

# 秦野の教育

令和4年度  
(2022年度)



秦野市教育委員会

## 【表紙の写真】

秦野市学校給食センター完成（令和3年10月17日開所）

# 目 次

## 第1編 教育行財政

第1章 教育委員会	1
1 教育委員会教育長及び委員	1
2 教育委員会の活動状況	2
(1) 教育委員会会議の開催状況	2
(2) 教育委員会会議の審議等の状況	3
(3) 教育委員会会議以外の活動状況	9
3 教育委員会表彰	11
(1) 教育功労者等表彰	11
(2) 教育長表彰	12
第2章 令和4年度主要施策	13
第3章 教育委員会組織	18
1 教育委員会事務局組織	18
2 事務分掌	19
3 事務局の職員数	20
第4章 令和4年度教育予算	21
1 予算額	21
2 教育費の内訳	21
3 教育費予算額	22
4 教育関係施設工事一覧	23
5 令和4年度予算における園児、児童及び生徒1人当たりの教育費	24

## 第2編 学校教育

1 教育指導事業	27
(1) 学力向上推進事業	27
(2) いじめ・不登校対策事業	29
(3) 地域とともにある学校づくり推進事業	30
(4) 支援教育推進事業	31
(5) 国際理解教育推進事業	32
(6) その他教育指導関係事業	33
2 教育研究事業	34
(1) 園小中一貫教育研究事業	34
(2) 調査研究事業	34
(3) 教育研修事業	35
(4) はだのっ子アワード事業	35
(5) 学校環境管理システム事業	36
(6) 学校ICT推進事業	36
(7) 教育支援教室事業	37
(8) 訪問型個別支援事業	37
3 保健	38
4 給食	39
5 就学援助・就学奨励	41

第3編 生涯学習	
第1章 生涯学習・社会教育	45
1 生涯学習に関連する審議会・協議会等	45
2 生涯学習事業	46
3 公民館	48
第2章 文化財	50
1 文化財保護	50
(1) 文化財普及啓発	50
(2) 文化財保存管理	51
(3) 文化財調査研究	51
(4) 指定文化財等一覧	51
(5) はだの歴史博物館の管理	54
(6) 市史資料整理・保存	54
第3章 図書館	55
1 図書館事業の概要	55
2 貸出点数の推移	57
第4編 関係資料	
I 学校教育関係	61
1 令和4年度学校教育目標、経営の重点及び具体的な取組み	61
(1) 市立幼稚園・こども園（12園）	61
(2) 市立小学校（13校）	66
(3) 市立中学校（9校）	73
2 市立幼稚園・学校関係統計一覧	78
(1) 幼稚園年度別園児数一覧	78
(2) 小学校年度別児童数一覧	79
(3) 中学校年度別生徒数一覧	80
(4) 小学校・中学校別児童・生徒数及び学級数一覧	81
(5) 幼稚園教職員等一覧	82
(6) 小学校及び中学校教職員等一覧	82
(7) 教職員数の推移	83
(8) 正規教員の年齢別・男女別一覧	84
(9) 学校施設一覧	85
(10) 年度別身体計測結果（小学6年生・中学3年生）	86
(11) 中学校卒業者の進路状況	87
II 社会教育関係	88
1 公民館	88
2 はだの歴史博物館	89
3 令和3年度図書館資料等の保有及び利用状況	90

Ⅲ 教育委員会刊行物一覧 .....	91
1 教育関係 .....	91
2 文化財関係 .....	98
3 図書館関係 .....	107
Ⅳ 教育委員会事務局組織の変遷 .....	108
Ⅴ 教育のあゆみ .....	112
秦野市民憲章 .....	119
秦野市平和都市宣言 .....	120
子ども平和宣言 .....	121
鳥もすめる環境都市宣言 .....	121
はだの子ども人権宣言 .....	122

## 秦野市教育委員会教育目標

秦野市教育委員会は、教育基本法に定める教育の目的及び理念を踏まえ、秦野市市民憲章の精神に基づき、平和で民主的な国家及び地域社会の形成者として必要な資質を備えた以下に掲げる人の育成、支援に努めます。

- ◎ 生命や人権を尊重し、平和を愛する豊かな心を持つ人
- ◎ 人や自然との共生・共存を大切にする人
- ◎ 心身ともに健康で希望を持ち、夢の実現に向けてたくましく生きる人
- ◎ 郷土の歴史や文化を尊重し、新しい文化を創造する人
- ◎ 公共の精神を尊ぶとともに、自ら学び、考え、行動する人

(平成21年3月27日制定)

## 秦野市教育大綱

### 1 教育目標

- (1) 生命や人権を尊重し、平和を愛する豊かな心を持つ人
- (2) 人や自然との共生・共存を大切にする人
- (3) 心身ともに健康で希望を持ち、夢の実現に向けてたくましく生きる人
- (4) 郷土の歴史や文化を尊重し、新しい文化を創造する人
- (5) 公共の精神を尊ぶとともに、自ら学び、考え、行動する人

### 2 目指す教育の姿

- (1) 園小中一貫教育を通じた子どもの育成
- (2) 「知の循環型社会」の構築の推進

### 3 基本方針

- (1) 全ての子どもたちの可能性を引き出す新たな学びのスタイルにより、持続可能な社会を創り出す力を育みます。
- (2) 地域とともにある学校づくりを推進します。
- (3) 子どもたちが安心して学ぶことができる学習環境と質の高い教育を支える教育環境を整備します。
- (4) 市民の誰もが豊かな人生を送ることができるよう、生涯にわたり学び続けることができる環境づくりを推進します。
- (5) 地域の歴史資源の保存・活用を通じ後世への継承に努めます。

### 4 対象とする期間

令和3年度から令和7年度までの5年間

(令和3年3月策定)

# 第 1 編 教育行財政





# 第1章 教育委員会

## 1 教育委員会教育長及び委員



教育長  
佐藤直樹



教育長職務代理者  
飯田文宏



委員  
片山恵一



委員  
牛田洋史



委員  
小泉裕子

(令和4年4月1日現在)

役職	氏名	委員就任年月日	任期
教育長	佐藤直樹	令和2年9月1日	令和2年9月1日 令和5年8月31日
教育長 職務代理者	飯田文宏	平成24年10月1日	令和2年10月1日 令和6年9月30日
委員	片山恵一	平成27年10月8日	令和元年10月8日 令和5年10月7日
委員	牛田洋史	平成30年10月1日	令和4年4月1日 令和8年3月31日
委員	小泉裕子	令和3年10月1日	令和3年10月1日 令和7年9月30日

## 2 教育委員会の活動状況

### (1) 教育委員会会議の開催状況

教育委員会では、原則として、毎月第3金曜日の午後1時30分から定例教育委員会会議、必要に応じて臨時教育委員会会議を開催しました。

#### 【令和3年度定例会及び臨時会】

開催日	会議	付議事件数
令和3年 4月16日(金)	4月定例教育委員会 欠席委員 なし 傍聴者 1名	○教育長報告 13件 ○議案 3件 ○協議事項 3件 ○その他 1件
5月12日(水)	5月定例教育委員会 欠席委員 なし 傍聴者 1名	○教育長報告 11件 ○議案 5件 ○協議事項 1件
6月18日(金)	6月定例教育委員会 欠席委員 なし 傍聴者 2名	○教育長報告 9件 ○議案 1件 ○その他 2件
7月9日(金)	7月定例教育委員会 欠席委員 なし 傍聴者 2名	○教育長報告 5件 ○議案 4件 ○協議事項 2件
8月20日(金)	8月定例教育委員会 欠席委員 なし 傍聴者 1名	○教育長報告 7件 ○議案 4件 ○協議事項 2件 ○その他 1件
9月17日(金)	9月定例教育委員会 欠席委員 なし 傍聴者 2名	○教育長報告 8件 ○議案 3件 ○協議事項 3件
10月15日(金)	10月定例教育委員会 欠席委員 なし 傍聴者 1名	○教育長報告 8件 ○議案 4件 ○協議事項 2件 ○その他 1件
11月12日(金)	11月定例教育委員会 欠席委員 なし 傍聴者 1名	○教育長報告 10件 ○議案 1件 ○協議事項 2件 ○その他 1件
12月17日(金)	12月定例教育委員会 欠席委員 なし 傍聴者 1名	○教育長報告 11件 ○議案 1件 ○協議事項 2件
令和4年 1月21日(金)	1月定例教育委員会 欠席委員 なし 傍聴者 1名	○教育長報告 10件 ○協議事項 1件 ○その他 1件
2月16日(水)	2月定例教育委員会 欠席委員 なし 傍聴者 1名	○教育長報告 11件 ○議案 3件 ○協議事項 1件

開催日	会議	付議事件数
3月18日(金)	3月定例教育委員会 欠席委員 なし 傍聴者 1名	○教育長報告 10件 ○議案 3件 ○指名 1件 ○その他 2件
	定例教育委員会 12回 臨時教育委員会 0回	○教育長報告 113件 ○議案 32件 ○協議事項 19件 ○指名 1件 ○その他 9件

## (2) 教育委員会会議の審議等の状況

令和3年度の教育委員会会議においては、議案32件の審議、協議事項19件の協議、指名1件を行うとともに、教育長の臨時代理15件を含む113の案件、その他9件について報告を受けて質疑を行いました。

### ア 教育長報告【113件】

番号	案件名	報告日
1	令和3年5月の開催行事等について	令和3年 4月16日
2	秦野市議会第1回定例会報告について	
3	園児、児童、生徒及び学級数について	
4	小中学校教職員時間外在校等時間集計結果について	
5	教育支援協議会等の結果について	
6	令和3年度いじめを考える児童生徒委員会について	
7	第12回親子川柳大会の作品募集について	
8	図書館こどもの読書フェアについて	
1	令和3年6月の開催行事等について	5月12日
2	令和2年度幼稚園型一時預かり事業について	
3	令和2年度一般財団法人秦野市学校保全公社の経営状況について	
4	園児、児童、生徒及び学級数について	
5	令和3年度教科書展示会について	
6	コミュニティ・スクールについて	
7	令和3年度教育研究所研究部会について	
8	家庭学習ノートについて	
9	令和3年度はだの生涯学習講座について	
10	令和3年度第1回ミュージアムさくら塾「日本の近代化とスポーツの普及」について	
1	令和3年7月の開催行事等について	6月18日
2	コミュニティ・スクールについて	
3	いじめを考える児童生徒委員会について	
4	子ども等に関する事案について	
5	はだの歴史博物館令和3年度夏季企画展「村の暮らしと「山」」について	
6	令和3年度ミュージアムさくら塾第2回「神奈川県自由民権運動ー相州の政治結社 湘南社ー」について	
7	第35回夕暮記念こども短歌大会の作品募集について	

番号	案件名	報告日
1	令和3年8月の開催行事等について	7月9日
2	秦野市議会第2回定例会報告について	
3	教育研究発表会について	
4	はだの歴史博物館令和3年度企画展「博物館資料の紹介－はじめまして新資料です！－」について	
5	第34回夕暮祭短歌大会の結果について	
1	令和3年9月の開催行事等について	8月20日
2	中学校給食物資の調達方法について	
3	秦野市と秦野市農業協同組合との中学校給食における地場産品の活用に関する協定書について	
4	小中一貫教育研修会の結果について	
5	令和3年度公民館運営点検・評価の結果について	
6	令和3年度「秦野たばこ資料展」について	
7	令和3年度第3回ミュージアムさくら塾「富士山宝永噴火の被害と復興－秦野市域に残された史料を中心に－」について	
1	令和3年10月の開催行事等について	9月17日
2	子ども等に関する事案について	
3	夏季休業中の教育研修事業の実施結果について	
4	第3回新規採用教職員研修会の実施結果について	
5	はだの歴史博物館秋季特別展「遺跡・遺物が語る！かながわ、秦野の歴史2021」について	
6	令和3年度市民大学について	
7	新型コロナウイルス感染症に伴う対応について	
1	令和3年11月の開催行事等について	10月15日
2	秦野市議会第3回定例会報告について	
3	土砂災害等警戒区域における気象災害対応ガイドラインについて	
4	令和3年度指定文化財特別公開について	
5	令和3年度第4回ミュージアムさくら塾「謎の炭化材を伴う縄文時代の住居」について	
6	秋の読書週間について	
7	古典の日・文学講演会「ようこそ！『お伽草子』の世界へ」について	
1	令和3年12月の開催行事等について	11月12日
2	小中学校教職員在校等時間外集計結果（4月から9月）について	
3	令和2年度児童・生徒の問題行動・不登校等調査結果について	
4	教職経験8年次研修の実施結果について	
5	第12回秦野市親子川柳大会の入賞作品について	
6	ミュージアム青空レクチャー「蓑毛の文化財」について	
7	第47回親と子の音楽会について	
8	花音朗読コンサート2021について	
9	第35回夕暮記念こども短歌大会の入賞作品について	
1	令和4年1月の開催行事等について	12月17日
2	秦野市議会第4回定例会報告について	
3	学習用端末の利用状況等について	

番号	案件名	報告日	
4	第4回いじめを考える児童生徒委員会の結果について	12月17日	
5	学校マネジメント研修講座について		
6	子ども等に関する事案について		
7	コロナ禍における生活実態調査の結果について		
8	新春企画展「絵図で旅する江戸時代の秦野」について		
9	令和3年度第5回ミュージアムさくら塾「神奈川県 <small>の</small> 正月行事」について		
10	令和3年度家庭教育支援講演会について		
1	令和4年「教育長年頭あいさつ」について		令和4年 1月21日
2	令和4年2月の開催行事等について		
3	第2回コミュニティ・スクール連絡協議会の開催結果について		
4	令和3年度「学校生活全般における体罰の実態把握に関する調査」の実施について		
5	子ども等に関する事案について		
6	令和3年度神奈川県社会教育委員連絡協議会地区研究会について		
7	ミュージアム青空レクチャー「震生湖周辺を歩く」について		
8	企画展「母ちゃん、頑張る！ー西秦野町婦人学級と働く女性たちー」について		
9	令和3年度子ども読書活動推進事業講演会について	2月16日	
1	令和4年3月の開催行事等について		
2	教職員の勤務時間に関する調査結果の概要について		
3	部活動に関する調査結果の概要について		
4	令和3年度「学校生活全般における体罰の実態把握に関する調査」について		
5	全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について		
6	新たな学びづくりプロジェクト研究会 「戦争と家族の絆、そして教育の重要性」について		
7	新たな学びづくりプロジェクト研究会 「学校と地域社会、今求められる情報リテラシー」について		
8	令和3年度はだのっ子アワード事業の実績報告について		
9	ミュージアム青空レクチャー「本町四ツ角街歩き」について		
10	第6回ミュージアムさくら塾「鎌倉御家人波多野氏」について		
11	楽しい絵本とおはなしの講座について	3月18日	
1	令和4年4月の開催行事等について		
2	新たな学びづくりプロジェクト研修会の結果について		
3	令和4年度学校教育関係事業について		
4	教育支援教室いずみ事業報告について		
5	訪問型個別支援教室つばさ事業報告について		
6	企画展「石が語る秦野の人々のくらしと祈り」について		
7	企画展「レンズがとらえた50年前の秦野」について		
8	第35回夕暮祭短歌大会（作品募集）について		

番号	臨時代理の報告について	報告日
R3 -10	秦野市教育委員会事務局職員の任免について	令和3年 4月16日
11	秦野市立学校文書等の取扱いに関する規程の一部を改正することについて	
12	秦野市学校給食運営審議会規則を制定することについて	
13	市立学校長の人事上の措置について	
14	市立小中学校教職員の人事上の措置について	
15	協議書の締結について	5月12日
16	秦野市学校給食運営審議会への諮問について	6月18日
17	秦野市立図書館窓口業務等委託に係る企画提案型事業審査会への諮問について	
18	市立小中学校教職員の人事上の措置について	9月17日
19	秦野市教育委員会事務局職員の任免について	10月15日
20	令和3年度教育功労者等表彰・教育長表彰の被表彰者の追加について	11月12日
21	令和3年度教育功労者等表彰・教育長表彰の被表彰者の追加について	12月17日
R4 -1	令和4年度管理職候補者の推薦について	令和4年 1月21日
2	秦野市小中学校管理職の退職の内申について	3月18日
3	秦野市小中学校管理職の任免の内申について	

## イ 議 案【32件】

議案 番号	案件名	審議日
R3 -16	大根幼稚園の運営方針について	令和3年 4月16日
17	秦野市立図書館窓口業務等委託に係る企画提案型事業審査会規則の制定について	
18	秦野市立図書館窓口業務等委託に係る企画提案型事業審査会委員の委嘱及び任命について	
19	令和3年度一般会計（教育費）予算の補正について	5月12日
20	秦野市学校給食センター設置条例を制定することについて	
21	秦野市学校業務改善推進方針について	
22	令和4年度に秦野市立小学校及び中学校で使用する教科用図書の採択方針について	
23	秦野市社会教育委員の委嘱について	
24	秦野市学校給食の実施に関する条例施行規則を制定することについて	6月18日
25	秦野市学校給食センター設置条例施行規則を制定することについて	7月9日
26	令和4年度に使用する小学校の教科用図書の採択について	
27	令和4年度に使用する中学校の教科用図書の採択について	
28	令和4年度に使用する学校教育法附則第9条による教科用図書の採択について	

議案 番号	案件名	審議日
29	令和3年度教育委員会教育行政点検・評価について	8月20日
30	令和2年度一般会計（教育費）決算について	
31	秦野市学校運営協議会の設置及び委員の委嘱又は任命について	
32	秦野市図書館協議会委員の委嘱又は任命について	
33	秦野市学校給食センター設置条例の施行期日を定める規則を制定することについて	9月17日
34	秦野市教育委員会職員の勤務時間等の特例に関する規程の一部を改正することについて	
35	秦野市立図書館条例施行規則の一部を改正することについて	
36	令和4年度秦野市立小中学校県費負担教職員人事異動方針について	10月15日
37	令和4年度秦野市立幼稚園教諭人事異動方針について	
38	令和3年度秦野市教育委員会教育功労者等表彰・教育長表彰について	
39	秦野市立学校の設置に関する条例の一部を改正することについて	
40	令和3年度秦野市一般会計（教育費）予算の補正（第10号）について	11月12日
41	秦野市通学路交通安全プログラムの改定について	12月17日
R4 -1	令和4年度秦野市一般会計（教育費）予算について	令和4年 2月16日
2	令和3年度秦野市一般会計（教育費）予算の補正について	
3	秦野市立幼稚園園則及び秦野市立学校教育施設の開放に関する規則の一部を改正することについて	
4	令和4年度秦野市教育委員会基本方針及び主要施策について	3月18日
5	秦野市教育委員会関係職員の職の設置等に関する規則の一部を改正することについて	
6	秦野市指定重要文化財の指定解除について	

#### ウ 協議事項【19件】

番号	案件名	協議日
1	令和3年度教育委員会教育行政点検・評価について	令和3年 4月16日
2	秦野市学校給食センター設置条例を制定することについて	
3	秦野市学校業務改善推進方針（案）について	
4	令和3年度教育委員会教育行政点検・評価について	5月12日
5	令和3年度教育委員会教育行政・点検評価について	7月9日
6	秦野市立学校運営協議会の設置の申出および委員の推薦について	
7	相模原市立大野南中学校分校夜間学級における生徒の就学及び費用負担に関する協定の締結について	8月20日
8	秦野市立図書館条例施行規則の一部を改正することについて	
9	令和4年度秦野市立小中学校県費負担教職員人事異動方針（案）について	9月17日

番号	案件名	報告日
10	令和4年度秦野市立幼稚園教諭人事異動方針（案）について	9月17日
11	通学路の安全対策について	
12	小規模特認校（上小学校）の令和4年度就学生の募集について	10月15日
13	令和3年度全国学力・学習状況調査について	
14	上小学校長による上幼稚園長の兼職について	11月12日
15	秦野市通学路交通安全プログラムの改定について	
16	令和4年度秦野市一般会計（教育費）予算編成について	12月17日
17	令和4年度始業式・入学式の対応について	
18	令和4年度秦野市一般会計（教育費）予算（案）について	令和4年 1月21日
19	令和4年度秦野市教育委員会基本方針及び主要施策（案）について	2月16日

#### エ 指名【1件】

番号	案件名	報告日
1	教育長職務代理者の指名について	令和4年 3月18日

#### オ その他【9件】

番号	案件名	協議・報告日
1	要望書について	令和3年 4月16日
2	令和3年度園・校における防災訓練の結果について	6月18日
3	秦野市学校給食センターの愛称について	
4	要望書について	8月20日
5	令和4年度予算編成について	10月15日
6	表丹沢野外活動センターの運営方法等の見直しについて	11月12日
7	令和4年度教育委員会会議等日程（案）について	令和4年 1月21日
8	大根幼稚園おわかれ開放日について	3月18日
9	「特色ある学校づくり」について	



### (3) 教育委員会会議以外の活動状況

令和3年度においては、定例会のほか、総合教育会議、学校等訪問、学習会、研修会、各種事業等の活動に32回（延べ72人）参加及び出席しました。

No.	月 日	活動等の名称	活 動 内 容	区分
1	令和3年 4月14日(水)	広域連携中学生 交流洋上体験研修事業 第1回実行委員会 【生涯学習課】	開会挨拶	会 議
2	4月30日(金)	学びのステップアップ講座 委嘱式) 【教育指導課】	挨拶及び委嘱状の交付	式 典
3	5月 9日(日)	第1回いじめを考える児童 生徒委員会 【教育指導課】	市内小・中学校代表児童・生徒、教員が集い、いじめ根絶に向けて意見交換を行う。	会 議
4	6月30日(水)	第1回社会教育委員会議 【教育総務課】	開会の挨拶	会 議
5	7月 9日(金)	学習会 【教育総務課】	教育行政点検・評価	学習会
6	7月20日(火)	北幼稚園高齢施設との交流会 【教育指導課】	開会の挨拶	学校等 訪 問
7	7月26日(月)	第1回総合教育会議 【教育総務課】	首長と教育委員会が対等な執行機関として、本市教育行政に関する協議、調整を行う。	会 議
8	8月 5日(木)	新採用教員研修会 【教育研究所】	令和3年度の新規採用教員を対象とした研修会	会 議
9	8月19日(木)	第39回教育研究発表会 【教育研究所】	教育研究発表及び子どもを育む中学校区懇談会の取り組み発表	事 業 参 加
10	8月23日(月)	末広小学校学校運営協議会 【教育指導課】	挨拶及び委嘱	会 議
11	10月17日(日)	秦野市学校給食センター 開所式 【学校教育課】	紹介のみ	式 典
12	10月18日(月)	NIE 実践研究授業 (南中学校) 【教育指導課】	新聞を活用した授業を視察	学校等 訪 問
13	10月20日(水)	学びの基盤プロジェクト 研修会 【教育指導課】	挨拶及び講演会	会 議
14	10月26日(火)	第2回総合教育会議 【教育総務課】	首長と教育委員会が対等な執行機関として、本市教育行政に関する協議、調整を行う。	会 議
15	10月29日(金)	第2回社会教育委員会議 【生涯学習課】	開会の挨拶	会 議

No.	月 日	活動等の名称	活 動 内 容	区分
16	11月 1日(月)	第2回秦野市教職経験8年次研修会【教育研究所】	挨拶	会 議
17	11月 5日(金)	新たな学び研修会【教育指導課】	挨拶及び講演会	会 議
18	11月 6日(土)	第26回全国報徳サミット掛川市大会(オンライン)【生涯学習課】	大会参加	事 業 参 加
19	11月 7日(日)	第4回いじめを考える児童生徒委員会【教育指導課】	市内小・中学校代表児童・生徒、教員が集い、いじめ根絶に向けて意見交換を行う。	会 議
20	11月13日(土)	第12回秦野市親子川柳大会表彰式【教育指導課】	挨拶及び表彰状贈呈	式 典
21	11月27日(土)	第35回夕暮記念こども短歌大会表彰式【図書館】	表彰式	式 典
22	12月 6日(月)	北幼稚園保護者向け講演会【教育指導課】	開会の挨拶	事 業 参 加
23	12月10日(金)	北幼稚園訪問【教育指導課】	東海大学による視察に同行	学校等訪 問
24	12月17日(金)	NIE実践研究授業(西中学校)【教育指導課】	新聞を活用した授業を視察	学校等訪 問
25	12月19日(日)	第47回親と子の音楽会【生涯学習課】	音楽会開催の主催者挨拶	式 典
26		教育功労者等及び教育長表彰式【教育総務課】	本市の教育や学術等の振興に貢献した個人・団体を表彰する。	式 典
27		はだのっ子アワード表彰式【教育研究所】	「はだのっ子アワード事業」において優秀な成績を修めた児童・生徒を表彰する。	式 典
28	令和4年 2月 1日(火)	第3回社会教育委員会【生涯学習課】	開会の挨拶	会 議
29	2月16日(水)	秦野市学校給食センター訪問【学校教育課】	意見交換及び給食の試食を行う。	学校等訪 問
30	2月22日(火)	新たな学びづくりプロジェクト研修会【教育指導課】	平和教育についての研修会での挨拶及び講演会への参加	会 議
31	2月25日(金)	学びのステップアップ講座修了式【教育指導課】	挨拶及び終了証の交付	式 典
32	3月 4日(金)	新たな学びづくりプロジェクト研修会【教育指導課】	メディアリテラシーについての研修会での挨拶及び講演会への参加	会 議

### 3 教育委員会表彰

#### (1) 教育功労者等表彰

教育功労者等表彰とは、秦野市教育委員会が本市の教育、学術及びスポーツ等の振興に貢献及び尽力し、その功労又は功績が顕著である個人又は団体に対して、感謝の微意を表すものです。

#### ア 表彰状受賞者数

(名)

年度	退職 校長	スポーツ (全国大会等)	スポーツ (県大会)	学術 (全国大会等)	学術 (県大会)	寄附 寄贈	非常勤	奉仕
3	3	8	3	2			4	
2	4	1	3				1	
令和元	4	18	8	1			1	2

#### イ 表彰状受賞団体数

(団体)

年度	スポーツ (全国大会等)	スポーツ (県大会)	学術 (全国大会等)	学術 (県大会)	奉仕
3	5	1			
2					
令和元	2				

#### ウ 感謝状受賞者数

(名)

年度	奉仕（無償）	奉仕（有償）	非常勤	寄付・寄贈
3	13	1	6	
2			7	2
令和元	7	9	1	1

#### エ 感謝状受賞団体数

(団体)

年度	奉仕（無償）	奉仕（有償）	寄付・寄贈
3			
2			4
令和元		1	3

## (2) 教育長表彰

教育長表彰とは、教育長が秦野市内に在住する幼稚園児、児童及び生徒並びに幼稚園児、児童及び生徒が所属し秦野市に活動拠点がある団体に対して、学術やスポーツ等の分野において優秀な成績を収め、多くの子供たちに可能性と希望を与えたことを表すものです。

### ア 表彰状受賞者数

(名)

年度	学術 (全国大会等)	学術 (県大会)	スポーツ (全国大会等)	スポーツ (県大会)
3	7	1	15	15
2	4	2	7	9
令和元	3	5	25	7

### イ 表彰状受賞団体数

(団体)

年度	学術 (全国大会等)	学術 (県大会)	スポーツ (全国大会等)	スポーツ (県大会)
3			1	1
2				1
令和元	1	1	1	1

## 第2章 令和4年度主要施策

### (1) 全ての子どもたちの可能性を引き出す新たな学びのスタイルにより、持続可能な社会を創り出す力を育みます。

施策内容・取組内容	4年度 予算額(千円)	前年度 予算額(千円)	増減額 (千円)	教育振興 基本計画 の位置付け
① 新たな学びプロジェクトの展開	27,888	1,279	26,609	
・学びの基盤プロジェクトの推進	1,917	530	1,387	1-1-(1)-②
・教育DX（教育分野におけるデジタル・トランスフォーメーション）の推進	24,405	0	24,405	1-1-(1)-④
・はだのっ子寺子屋事業の推進	1,566	749	817	1-1-(1)-⑦
②一人ひとりを大切にした特色のある幼児教育の推進	436	0	436	
・公立幼稚園の配置の見直し	40	0	40	1-5-(1)-①
・幼稚園ICT環境の整備	396	0	396	1-5-(1)-①

### (2) 地域とともにある学校づくりを推進します。

施策内容・取組内容	4年度 予算額(千円)	前年度 予算額(千円)	増減額 (千円)	教育振興 基本計画 の位置付け
① 学校マネジメントの強化	2,833	2,368	465	
・コミュニティ・スクールの推進	2,833	2,368	465	2-1-(1)-①

### (3) 子どもたちが安心して学ぶことができる学習環境と質の高い教育を支える教育環境を整備します。

施策内容・取組内容	4年度 予算額(千円)	前年度 予算額(千円)	増減額 (千円)	教育振興 基本計画 の位置付け
① 学校における働き方改革の推進	10,404	6,660	3,744	
・学校業務の改善	10,404	6,660	3,744	3-1-(1)-① 3-1-(1)-③

② 学校施設長寿命化の推進	111,218	144,115	△32,897	
・学校施設の改修（小学校） （【 】内は、令和3年度繰越額）	65,325 【34,000】	86,175	△20,850	3-2-(1)-①
・学校施設の改修（中学校）	45,893	57,940	△12,047	3-2-(1)-①
③ 学校管理下の安全確保の推進	39,718	39,441	277	
・通学路の安全対策の推進	568	300	268	3-2-(3)-①
・小学校給食調理設備等の計画的な改修	39,150	39,141	9	3-3-(3)-②
④ 学校教育の情報化の推進	148,568	138,044	10,524	
・GIGAスクール構想の環境整備	148,568	138,044	10,524	3-3-(2)-①
⑤ 中学校給食の推進	559,312	405,041	154,271	
・学校給食の推進	559,312	405,041	154,271	3-3-(3)-①
⑥ 教育施設の一体的整備の推進	84	28	56	
・学校施設の一体的整備に係る整備手法等の検討	84	28	56	3-3-(5)-①
・新たな学びを支える学校施設等のあり方に関する調査研究				3-3-(5)-②

**(4) 市民の誰もが豊かな人生を送ることができるよう、生涯にわたり学び続けることができる環境づくりを推進します**

施策内容・取組内容	4年度 予算額(千円)	前年度 予算額(千円)	増減額 (千円)	教育振興 基本計画 の位置付け
① 地域コミュニティ活動拠点としての公民館事業の充実	2,611	2,705	△94	
・市民提案型事業の充実				4-1-(1)-①
・公民館協働事業の充実	2,611	2,705	△94	4-1-(1)-②
・地域協働事業の充実				4-1-(1)-③
② 市民の生涯学習を支える読書活動への支援	1,731	0	1,731	
・電子図書館(電子書籍)の導入	1,731	0	1,731	4-4-(1)-①

③ 施設長寿命化の推進	77,094	39,165	37,929	
・ 公民館の計画的改修 (5館2工事)	59,050	23,400	35,650	4-6-(1)-①
・ 図書館の計画的改修	18,044	15,765	2,279	4-6-(1)-③

**(5) 地域の歴史資源の保存・活用を通じ後世への継承に努めます。**

施策内容・取組内容	4年度 予算額(千円)	前年度 予算額(千円)	増減額 (千円)	教育振興 基本計画 の位置付け
① 歴史資源等の保存・管理の推進	10,602	10,082	520	
・ 歴史資源の収集・保存	10,602	10,082	520	5-1-(1)-①
② 文化財・歴史資源等の活用の推進	990	4,369	△3,379	
・ 指定文化財特別公開の充実				5-2-(1)-①
・ 歴史民俗講座の充実	990	4,369	△3,379	5-2-(1)-②
・ 総合歴史博物館機能の充実				5-2-(1)-④

【教育振興基本計画 体系図】

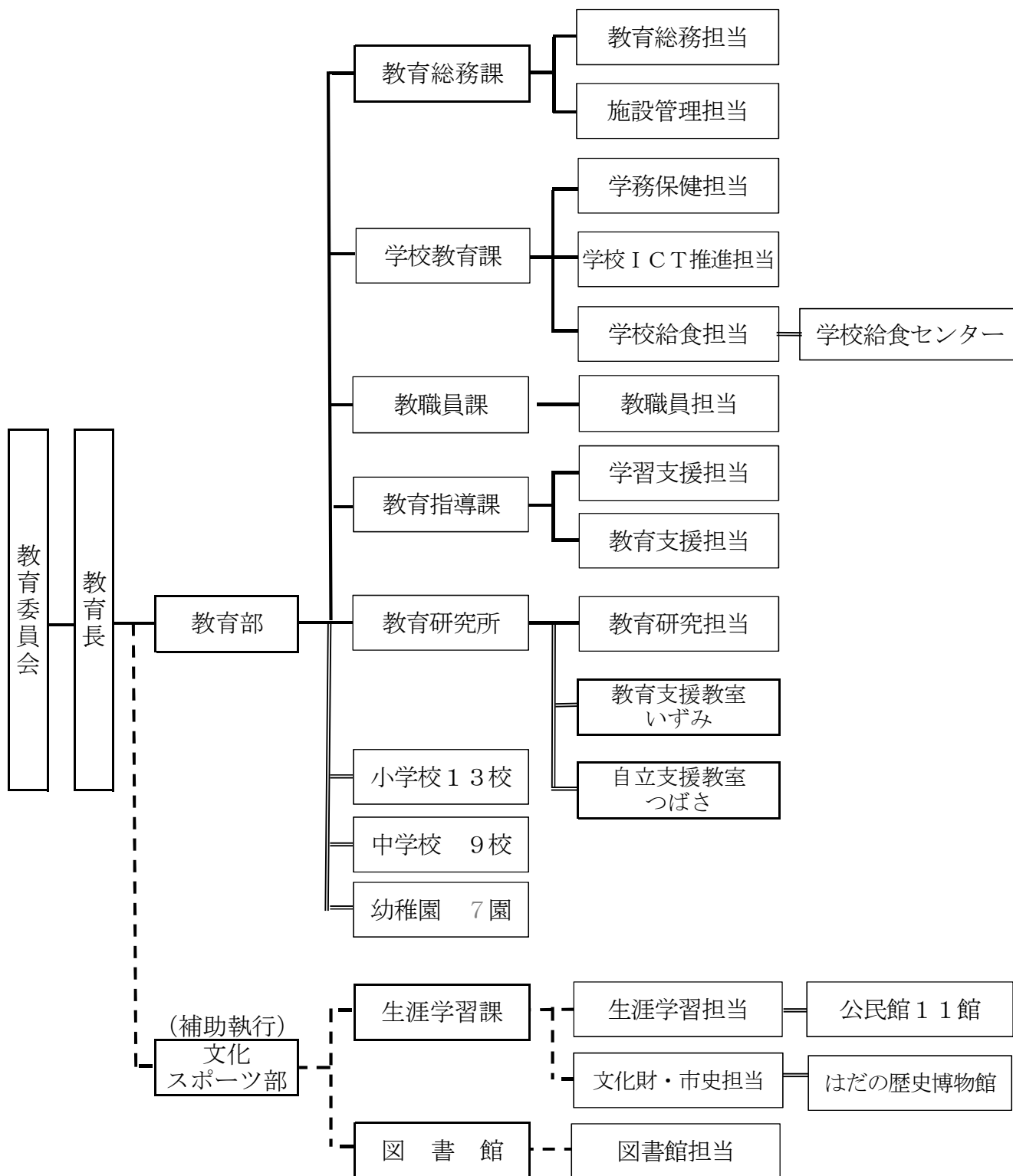
基本方針	施策目標
<p>《基本方針 1》            全ての子どもたちの可能性を引き出す新たな学びのスタイルにより、持続可能な社会を創り出す力を育みます</p>	<p>1 確かな学力の定着と向上</p> <p>2 健やかな体の育成</p> <p>3 個に応じたきめ細やかな支援</p> <p>4 豊かな情操や規範意識、公共の精神を育み、「自分の大切さとともに他の人の大切さを認める」教育の推進</p> <p>5 好奇心や探求心、豊かな感性を育む幼児教育の充実</p>
<p>《基本方針 2》            地域とともにある学校づくりを推進します</p>	<p>1 家庭・地域とともに学び、育ちあう学校づくり</p> <p>2 豊かな地域特性を生かし、郷土を愛する子どもの育成</p>
<p>《基本方針 3》            子どもたちが安心して学ぶことができる学習環境と質の高い教育を支える教育環境を整備します</p>	<p>1 持続的かつ効果的な学校運営、教育活動体制づくりの推進</p> <p>2 快適で安全・安心な学習環境の確保</p> <p>3 次世代を見据えた教育環境の整備・充実</p>
<p>《基本方針 4》            市民の誰もが豊かな人生を送ることができるよう、生涯にわたり学び続けることができる環境づくりを推進します</p>	<p>1 公民館事業の充実</p> <p>2 魅力ある地域学習の推進</p> <p>3 親子のふれあい及び家庭教育の支援</p> <p>4 図書館サービスの充実</p> <p>5 本に親しむ機会の提供と読書環境の整備</p> <p>6 公民館及び図書館の計画的な改修の推進</p>
<p>《基本方針 5》            地域の歴史資源の保存・活用を通じ後世への継承に努めます</p>	<p>1 歴史資源の収集・調査</p> <p>2 文化財等の活用</p>



施策内容
(1) 【重点施策】新たな学びプロジェクトの展開
(2) 学び続ける教職員への支援
(1) はだの元気っ子プランの推進
(2) 食育の推進
(1) インクルーシブ教育の推進
(1) 豊かな人間性の育成
(2) いじめ・不登校等の対策の推進
(3) 薬物乱用防止教育の推進
(4) 多文化共生社会の推進
(1) 一人ひとりを大切にした特色のある幼児教育の推進
(1) 【重点施策】学校マネジメントの強化
(2) 家庭や地域と連携した学習活動の充実
(1) 秦野の特色ある教育の推進
(1) 学校における働き方改革の推進
(1) 学校施設長寿命化の推進
(2) 学校における省エネ対策の推進
(3) 学校管理下の安全確保の推進
(4) 学習機会の保障
(1) 小・中学校教育に必要な教材・教具の整備
(2) 学校教育の情報化の推進
(3) 【重点施策】中学校給食の推進
(4) 読書環境の整備
(5) 教育施設の一体的整備の推進
(1) 地域コミュニティの活動拠点としての公民館事業の充実
(1) 【重点施策】魅力ある地域学習の推進
(1) 家庭教育支援の充実
(1) 市民の生涯学習を支える読書活動への支援
(2) 効率的で質の高いサービス提供体制の確立
(1) 【重点施策】子ども読書活動の推進
(1) 施設長寿命化の推進
(1) 歴史資源等の保存・管理の推進
(1) 【重点施策】文化財・歴史資源等の活用の推進

### 第3章 教育委員会組織

#### 1 教育委員会事務局組織



※実線は教育委員会事務局、破線は補助執行、二重線は学校・その他教育機関を表す。  
 ※補助執行とは、事務の権限を教育委員会に残したまま、市長部局の職員に事務を執行させること。

## 2 事務分掌

課名	担当名	業 務 内 容
教育総務課	教育総務担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>○部内の庶務に関する事務</li> <li>○部内の予算執行及び施策の調整に関する事務</li> <li>○教育行政の総合的な企画調整に関する事務</li> <li>○教育行政の相談に関する事務</li> <li>○教育委員会の会議に関する事務</li> <li>○総合教育会議に関する事務</li> <li>○教育委員会の交際及び秘書に関する事務</li> <li>○幼稚園に関する事務（他の所管に属するものを除く。）</li> <li>○教育委員会規則等の制定、改廃及び公告に関する事務</li> <li>○表彰に関する事務</li> <li>○公印に関する事務</li> <li>○事務局及び学校（県費負担教職員を除く。）その他教育機関の職員の任免、その他人事に関する事務</li> <li>○学校、幼稚園、その他の教育機関の職員の研修（教育指導課の所管に係る研修を除く。）に関する事務</li> <li>○寄附金等の受入れに関する事務</li> <li>○教育研究所の設置及び廃止に関する事務</li> <li>○教育委員会事務局内の連絡調整に関する事務</li> <li>○教育に関する調査統計に関する事務</li> <li>○文書の收受、発送及び保存に関する事務</li> </ul>
	施設管理担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>○複合施設整備運営事業に関する事務</li> <li>○学校教育施設の整備計画に関する事務</li> <li>○学校教育施設の設置及び廃止に関する事務</li> <li>○学校教育施設の整備及び維持管理に関する事務</li> <li>○学校教育財産の取得処分及び廃止に関する事務</li> <li>○学校教育財産の災害共済に関する事務</li> <li>○学校保全公社との連絡調整に関する事務</li> </ul>
学校教育課	学務保健担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学級編制に関する事務</li> <li>○学齢簿の編製、整備及び保管に関する事務</li> <li>○児童及び生徒の就学及び転入学に関する事務</li> <li>○学校図書館の管理運営に関する事務</li> <li>○児童及び生徒の就学援助に関する事務</li> <li>○教育関係団体の補助に関する事務</li> <li>○公益財団法人秦野ロータリー奨学基金との連絡調整に関する事務</li> <li>○学校保健及び安全に関する事務</li> <li>○校医及び園医の人事に関する事務</li> <li>○学務、学校保健及び安全関係調査統計に関する事務</li> </ul>
	学校ICT推進担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>○通学区域の編成に関する事務</li> <li>○教科用図書、教材・教具等に関する事務</li> <li>○通学路に関する事務</li> <li>○学校教育の情報化の推進、学校ICTの環境整備に関する事務</li> </ul>
	学校給食担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校給食に関する事務</li> <li>○給食関係調査統計に関する事務</li> <li>○学校給食費の扶助に関する事務</li> <li>○学校給食費の徴収及び管理に関する事務</li> <li>○学校給食運営審議会に関する事務</li> <li>○学校給食センターの管理運営に関する事務</li> </ul>
教職員課	教職員担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>○県費負担教職員の人事に関する事務</li> <li>○県費負担教職員の定数の内申に関する事務</li> <li>○教職員の免許状に関する事務</li> <li>○県費負担教職員の服務に関する事務</li> <li>○県費負担教職員の公務災害補償に関する事務</li> <li>○県費負担教職員の福利厚生に関する事務</li> <li>○教職員互助会に関する事務</li> <li>○教育支援助手、介助員等の任免その他人事に関する事務</li> </ul>

課名	担当名	業 務 内 容
教育指導課	学習支援担当	○教育課程の指導及び助言に関する事務 ○学校運営に係る指導及び助言に関する事務 ○学校の児童・生徒指導に関する事務 ○教職員の教科指導等に係る研修に関する事務 ○教科用図書の採択及び教材等の取扱いに関する事務 ○学校運営協議会に関する事務
	教育支援担当	○特別支援教育に関する事務
教育研究所	教育研究担当	○学校教育の研究調査に関する事務 ○教育内容の改善に関する事務 ○教職員等の研修に関する事務 ○研究調査の結果の発表及び出版に関する事務 ○教育に関する図書及び資料の収集、整理並びに提供に関する事務 ○教育相談に関する事務 ○児童・生徒教育支援教室等の運営に関する事務 ○前各号に掲げるもののほか、秦野市教育研究所の目的達成に必要な事務

(補助執行)

課名	担当名	業 務 内 容
生涯学習課	生涯学習担当	○生涯学習施策の総合調整に関する事務 ○社会教育委員の会議に関する事務 ○社会教育関係団体の指導育成に関する事務 ○社会教育の講座、講演その他の開設及び奨励に関する事務 ○公民館の運営及び維持管理に関する事務
	文化財・市史担当	○文化財の保存管理及び啓発活用に関する事務 ○文化財保護委員の会議に関する事務 ○はだの歴史博物館の運営及び維持管理に関する事務 ○市史編さんに関する事務 ○市史資料の保存管理及び啓発活用に関する事務
図書館	図書館担当	○図書館活動の企画及び運営に関する事務 ○図書館の運営並びに施設及び設備の維持及び管理に関する事務 ○秦野市図書館協議会の運営に関する事務 ○他機関及び関係団体との連絡及び協力に関する事務 ○図書館資料（図書館法（昭和25年法律第118号）第3条第1号に掲げる資料をいう。）の運用に関する事務 ○前田夕暮記念室の運営及び維持管理に関する事務 ○視聴覚ライブラリーに関する事務

### 3 事務局の職員数

令和4年4月1日現在

区 分	職員数	左 の 内 訳							
		事務職員	技術職員	指導主事	教諭	社会教育主事	業務員	学芸員	司書
教育部	教育総務課	13	12					1	
	学校教育課	15(1)	12	2					1(1)
	教職員課	3		3					
	教育指導課	9		9					
	教育研究所	3		3					
合 計	43(1)	24	2	15			1	1(1)	

※職員数の内訳の( )の数は、再任用職員の内数

※教育総務課には、教育部長を含む

※教育指導課長と教育研究所長は兼職であるため、教育指導課に含む

※平成29年4月から、補助執行機関である文化スポーツ部生涯学習課の職員が社会教育主事を兼務

## 第4章 令和4年度教育予算

### 1 予算額

令和4年度教育費当初予算額は41億3,651万9千円で一般会計予算に占める割合は7.8%、前年度と比較して3億8,950万2千円、10.4%の増となりました。

令和4年度の主な施策として、国の「地方教育アドバイザー」制度を新たに活用し、令和3年度から開始した「学びの基盤プロジェクト」等を拡充するほか、スクールサポートスタッフの増員を図り、学力の定着・向上を支援します。また、園小中一貫教育の視点を踏まえ、新たに特別支援教育等コーディネーターを教育委員会に配置するとともに、小・中学校の特別支援学級介助員を増員することにより、支援体制の充実・強化を図ります。

さらに、教育現場においてもDX（デジタルトランスフォーメーション）を推進するため、AIを活用した学習支援アプリを導入するなど新学習指導要領が目指す個別最適な学びを実現することで、学力の向上を図ります。

また、「幼児教育保育環境整備計画」に基づき「乳幼児教育保育支援センター」の機能創設に向けた検討を行うとともに、ほりかわ幼稚園のこども園化に向けた検討を進めます。

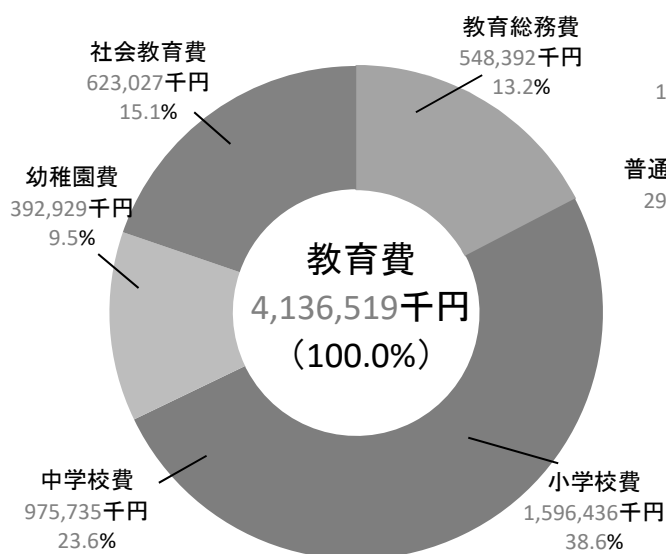
学校給食では、「はだのっ子キッチン」の機能を生かした食育や地産地消の取組みを推進します。また、4月からは、小学校給食の公会計化を行い、保護者の利便性の向上及び業務の負担軽減を図ります。

### 2 教育費の内訳

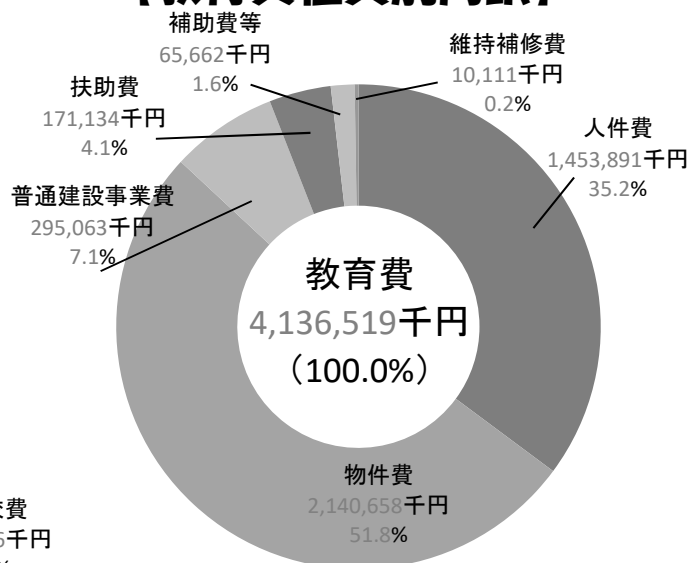
令和4年度教育費に占める割合を目的別にみると、教育総務費13.2%、小学校費38.6%、中学校費23.6%、幼稚園費9.5%、社会教育費15.1%となっています。

また、性質別に見ると、消費的経費では、人件費が35.2%、物件費が51.8%、扶助費4.1%、補助費等1.6%、維持補修費0.2%となり、投資的経費の普通建設事業費は7.1%となっています。

#### 【教育費目的別内訳】



#### 【教育費性質別内訳】



### 3 教育費予算額

(単位：千円・%)

区	分	R4年度予算額	R3年度予算額	比較増減	対前年度比
1 教育総務費	1 教育委員会費	8,672	7,868	804	10.2
	2 事務局費	457,970	460,114	△ 2,144	△ 0.5
	3 教育研究所費	81,750	63,623	18,127	28.5
	小 計	548,392	531,605	16,787	3.2
2 小学校費	1 学校管理費	488,705	492,537	△ 3,832	△ 0.8
	2 保健給食費	954,417	554,398	400,019	72.2
	3 教育振興費	121,989	112,366	9,623	8.6
	4 学校建設費	31,325	106,245	△ 74,920	△ 70.5
	小 計	1,596,436	1,265,546	330,890	26.1
3 中学校費	1 学校管理費	251,313	268,956	△ 17,643	△ 6.6
	2 保健給食費	614,829	417,882	196,947	47.1
	3 教育振興費	59,060	48,289	10,771	22.3
	4 学校建設費	50,533	197,502	△ 146,969	△ 74.4
	小 計	975,735	932,629	43,106	4.6
4 幼稚園費	1 幼稚園総務費	381,092	412,242	△ 31,150	△ 7.6
	2 保健給食費	11,837	13,615	△ 1,778	△ 13.1
	小 計	392,929	425,857	△ 32,928	△ 7.7
5 社会教育費	1 社会教育総務費	86,520	93,360	△ 6,840	△ 7.3
	2 文化財保護費	23,662	26,201	△ 2,539	△ 9.7
	3 公民館費	317,087	278,867	38,220	13.7
	4 図書館費	195,758	192,952	2,806	1.5
	小 計	623,027	591,380	31,647	5.4
教育費予算額合計		4,136,519	3,747,017	389,502	10.4
一般会計予算額		52,870,000	52,430,000	440,000	0.8
一般会計に占める教育費の割合		7.8	7.2		

※当初予算額

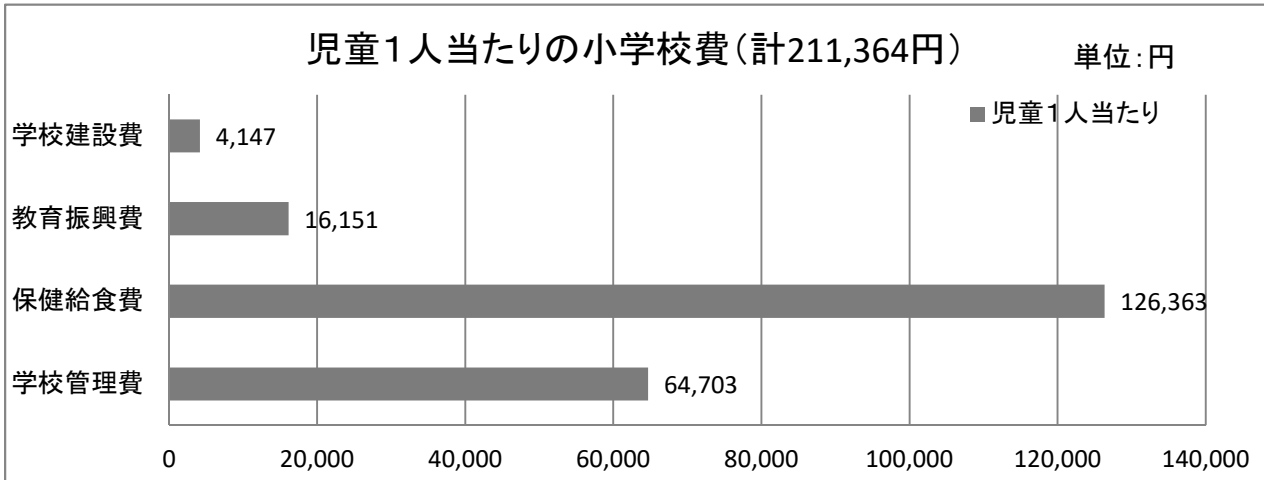
#### 4 教育関係施設工事一覧

所管課	工事名
教育総務課	広畑小学校グラウンド整備工事
	本町小学校屋内運動場棟屋上防水工事
	鶴巻中学校受変電設備更新工事
学校教育課	本町小学校給食室改修工事
生涯学習課	公民館トイレ改修工事（渋沢、本町、鶴巻、南が丘、堀川）
	本町公民館屋上防水工事

## 5 令和4年度予算における園児、児童及び生徒1人当たりの教育費

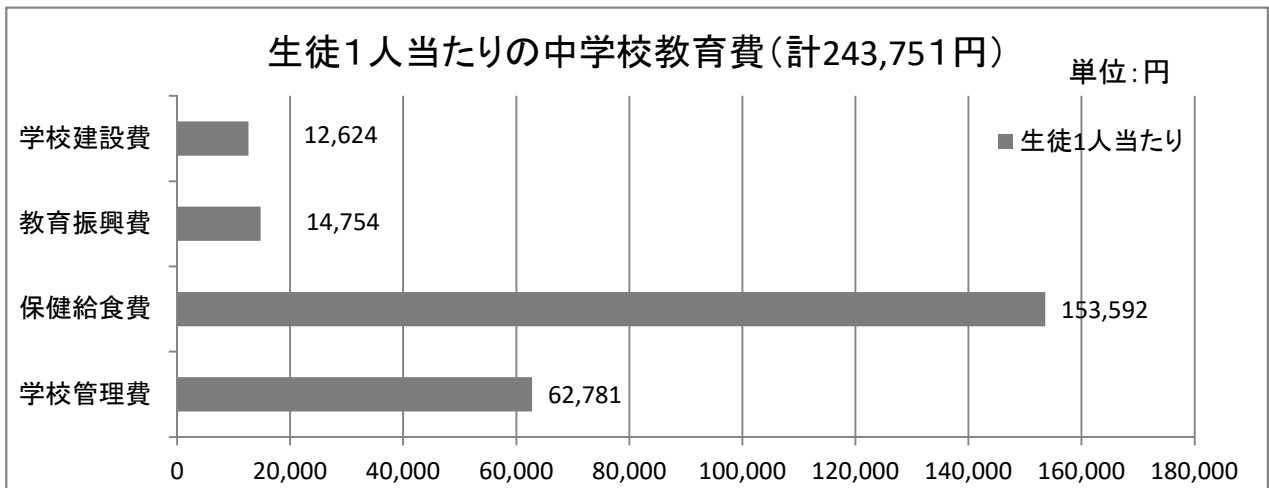
(園児、児童及び生徒数は5月1日現在)

### (1) 小学校



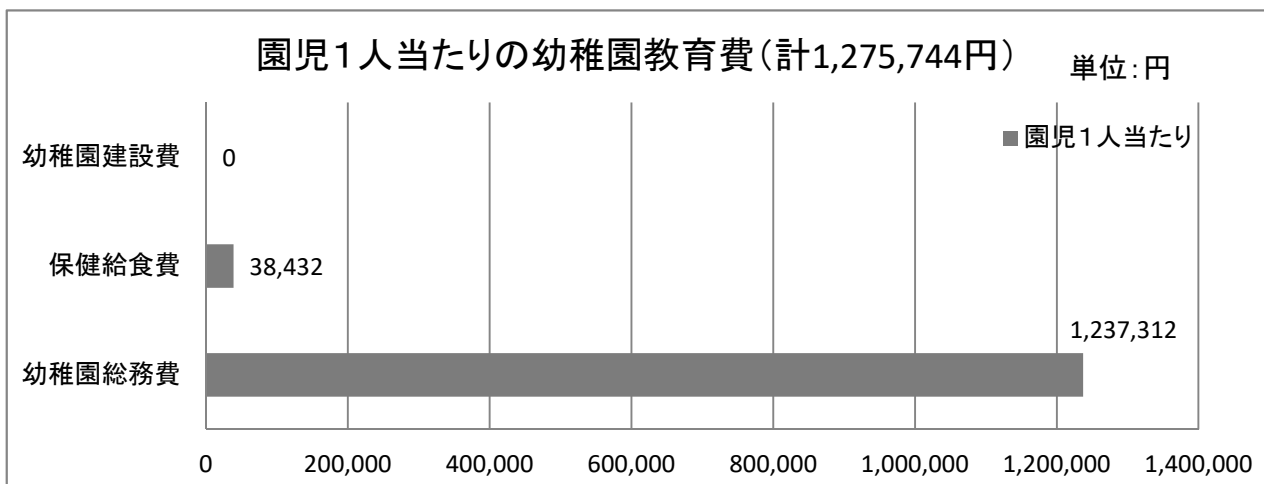
総児童数: 7,553人

### (2) 中学校



総生徒数: 4,003人

### (3) 幼稚園



総園児数: 308人



## 第2編 学校教育



# 1 教育指導事業

## (1) 学力向上推進事業

### ア 推進事業

名 称	内 容	対 象	期 日
教科学習支援員 派遣事業 (平成 25 年度～)	東海大学との連携により、教科学習支援員として各校に大学生を派遣し、各教科における学習指導等の充実を図る。	小・中学校	通年
小・中学校 教育支援助手 派遣事業 (平成 14 年度～)	各校において、児童生徒に寄り添った支援の充実を図るため、教育支援助手(66名)を各校へ派遣する。学校規模に応じて1校あたり1人～7人を配置する。	小・中学校	通年
小学校英語教育 支援協力者派遣事業 (平成 30 年度～)	小学校における英語の教科化に伴い、英語教育の充実を図るため、小学校英語指導者認定協議会(J-SHINE)の認定資格を有する講師5名を、講師の居住地に隣接する3校に派遣する。	広畑小 鶴巻小 上小	通年
学力向上アドバイザー 事業 (平成 30 年度～)	大学教授等の有識者や様々な分野のエキスパートを講師とした研修会を開催し、教育水準の改善・向上につなげる。	小・中学校	年 25 回
学習支援事業 メンタルフレンド (平成 13 年度～) カレッジフレンド (平成 25 年度～)	発達の特徴や日本語指導の必要性等を踏まえ、合理的配慮を要する児童生徒への個別支援を行うため、東海大学・上智大学短期大学部と連携し、支援協力者を派遣する。	小・中学校	通年
学びのステップアップ 講座 (令和 3 年度～)	年間を通じて、指導主事が教員と協働で授業力向上を図り、教育水準の改善向上につなげる。	教員歴 10 年以下 の希望する教員 10 名程度	年 5 回
民間連携授業力向上 プロジェクト委託事業 (令和 2 年度～)	民間企業への委託により、モデル校を中心に、全国学力・学習状況調査の結果分析等から授業力向上の視点を可視化し、それに基づいた研修等を実施することで授業力向上を図る。	渋沢小学校	通年
教育支援 アドバイザーの派遣 (令和 2 年度～)	教職経験 10 年未満の教員を対象とした授業力向上に関する助言及び管理職への学校運営全体への助言を行うため、アドバイザー 1 名を配置する。	小・中学校	通年

名 称	内 容	対 象	期 日
学びの基盤 プロジェクト (令和3年度～)	埼玉県教育委員会との協定により、小学校4年生から中学校3年生までの学習の定着度合いや学習意欲の基盤となる「非認知能力」の伸びを把握し、児童生徒一人ひとりに「学びのカルテ」を作成することで、「教える」から「学ぶ」への学びのスタイルの変革を目指す。さらに、埼玉県はじめ全国14の自治体、大学や民間企業との連携により授業力向上も目指す。	東小学校 北小学校 広畑小学校 南が丘小学校 大根小学校 渋沢小学校 東中学校 南が丘中学校	通年
早寝早起き朝ごはん 推進事業 (令和2年度～)	幼児期からの適切な運動、調和の取れた食事、十分な休養・睡眠などといった基本的な生活習慣の維持・向上、定着を図るために東海大学等と連携して調査研究を行う。	北中学校 及び 北幼稚園	通年
県学びづくり推進地域 研究委託事業 (平成29年度～)	県教育委員会と連携しながら、授業力の向上を目指し、各校が授業実践を通して主体的に研究に取り組み、研究会等により市全体で成果を共有する。	本町小・中学校 大根小・中学校 渋沢小・中学校	通年
新聞を活用した 教育実践研究 (令和3年度～)	NIE実践指定校として、学校教育の中で新聞を教材として活用する取組を通して、読解力の育成を図る。	南中学校 西中学校	通年 (2年間)
読書活動の推進に関する 実践研究 (令和3年度～)	読書習慣の定着を図るため月1度読書の日「(仮称)よむよむDAY」を設けるとともに、読書活動の推進に関する実践指定校として、子ども達の読書への意欲や関心を高めるよう取組を通して、読解力の育成を図る。	南小 堀川小	通年
教科担任制の推進に関する 実践研究 (令和3年度～)	特に国語・算数の教科担任制の実現に向けて、時数や実施体制等について研究を進め、質の高い教育実践の実現と業務改善を図る。	南小・北小 渋沢小	通年
総合的な学習の時間等 における地域の探究活動 (ふるさと科)の推進 に関する実践研究	総合等における地域の探究活動を推進するとともに、プログラミング学習も踏まえ、人型ロボットを活用した「はだのっ子アワード」の授業及び検定の実施を行う。	本町小 末広小	通年
文部科学省 教育課程 実践検証協力校事業 (新規事業)	文部科学省並びに国立教育政策研究所が作成するタブレットを活用した学習方法について、全国50校のモデル校とともに実践研究に参加し、その成果を市全体で共有する。	西中学校	通年

## イ 会議・研修等

名 称	内 容	対 象	期 日
小中学校 英語教育 担当者会	小・中学校英語教育担当者と外国語指導助手（6名）が英語教育活動の進め方や課題について連絡、協議及び研修を行う。	外国語指導助手 （ALT） 中学校英語教員 小学校担当教員	4月 8月
小・中学校 教育支援助手研修会	教育支援助手としての自覚を高め、指導技術の向上を図り、発達に特性のある児童生徒への支援のあり方を研修する。	教育支援助手	4月 8月
道徳教育研修会	道徳教育のあり方や今後の方向性に関する情報交換等を行う。	教職員 私立園職員	11月

## (2) いじめ・不登校対策事業

### ア 推進事業

名 称	内 容	対 象	期 日
いじめ対策等 巡回教育相談事業	発達に特性のある児童生徒への支援のあり方や、いじめ問題を中心とした具体的な対応について助言するため、各校に公認心理師等を派遣する。	小・中学校教員 保護者	年30回 程度
スクール カウンセラーによる 相談体制の充実	県教育委員会との連携により、いじめ・不登校等の未然防止や早期対応に向けて、専門的知識を有する臨床心理士等を「スクールカウンセラー」として小中学校に派遣する。	児童・生徒 保護者 教職員	通年
学校・警察 連絡協議会	問題行動等の未然防止を図るため、学校と警察等の関係機関との情報連携・行動連携を推進する。	小・中学校教員 警察関係者等	年8回
いじめを考える 児童生徒委員会 (平成20年度～)	子どもたちの主体性を生かし、いじめをテーマに、各小・中学校代表が委員として年間を通じて意見交換や協議を行う。第4回は、保護者や地域の方々との意見交換をする。	児童・生徒 小・中学校教員 PTA代表 関係機関等	5月 6月 8月 11月
秦野市いじめ問題 対策調査委員会 (平成27年度～)	いじめ防止対策推進法第28条に位置付けられた第三者委員会として組織し、いじめの重大事態の調査を行うとともに、本市のいじめ対策について専門的な立場から助言を行う。	学識経験者 弁護士、医師、 心理・福祉関係 有識者	年数回
秦野市いじめ問題 対策連絡協議会 (平成28年度～)	いじめ対策の推進を図るため、いじめ防止対策推進法第14条に基づき組織し、各校と関係機関の情報連携を行い緊密な行動連携につなげていく。	小・中学校 児童生徒指導 担当教員 関係機関	年2回

## イ 会議・研修会等

名 称	内 容	対 象	期 日
児童生徒指導 担当者会連絡会	児童生徒指導関係事業について各校に周知を図り、問題行動等の未然防止につなげる。	児童生徒指導 担当教員 関係機関	年2回
教育相談 コーディネーター 担当者会	支援教育を推進するため、関係機関との連携など具体的な方策について協議等を行う。	教育相談担当	4月 8月

### (3) 地域とともにある学校づくり推進事業

名 称	内 容	対 象	期 日
子どもを育む 中学校区懇談会 (平成12年度～)	学校・家庭・地域が互いに連携し、異年齢交流や異世代間交流等、地域学校協働活動を積極的に取り入れ、子どもたちの健全育成を図る。なお、本取組は、国県が新たに推進する学校への人的支援の中核をなす地域学校協働本部として位置付けしている。	各中学校区	通年
ボランティア バンク事業 (平成28年度～)	学校等における教育活動の充実を図るため、ボランティアによる協力者を募り、その運用を図る。	学校等	通年
寺子屋学習支援事業 (令和元年度～)	放課後の学習機会の保障や家庭学習の充実を図り、一人ひとりの学力等に応じた個別支援による基礎学力の向上を図るため、市民力を活用したボランティアによる学習支援を実施する。	北公民館等	通年
コミュニティ・ スクール 実践研究事業 (平成27年度～)	地域とともにある学校づくりを進めるため、コミュニティ・スクール制度の導入とその成果や課題について研究を深め、保護者や地域住民の参画を得ながら学校運営の改善や学校の機能強化を図っていく。	<設置校> 東小・西小・上小・ 南が丘小・堀川小・ 渋沢小・末広小・ 西中・南が丘中・ 渋沢中・東中 <実践研究校> 本町小・南小 大根小・広畑小 北小・大根中 北中	通年
コミュニティ・ スクール 連絡協議会 (平成30年度～)	学校運営協議会委員を対象とした有識者による講演会や情報共有、意見交換などを行い、コミュニティ・スクールの推進体制の構築を図る。	学校運営協議 会委員等	年2回

(4) 支援教育推進事業

ア 推進事業

名 称	内 容	対 象	期 日
秦野市 教育支援協議会	特別な支援を必要とする児童生徒等に対し、一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な就学相談等を実施することで、就学後の支援方針を明確にする。	教育支援委員	5月 10月(2回) 11月 1月 計5回
幼稚園 巡回相談事業	園児の支援のあり方について専門的見地から助言を得るため、臨床心理士等を派遣し、支援の充実を図る。	幼稚園	通年
特別支援学級 介助員事業	特別支援学級介助員(56名)を派遣し、特別支援学級在籍児童生徒の学習活動や日常生活の支援を行い、特別支援教育の充実を図る。	小・中学校 特別支援学級	通年
通級指導教室 巡回相談事業	通級児童生徒の状況把握や指導方法を助言する専門相談員を各校に2回ずつ派遣し、通級指導教室担当者の資質向上を図る。	本町小・末広小 西小・渋沢小 大根小 渋沢中・本町中	通年
肢体不自由児機能 訓練士派遣事業	肢体不自由児童生徒の生活スキルを高めるため、機能訓練士を派遣し、機能訓練を行う。	肢体に障害のある 児童・生徒	通年
通級指導教室 入級審査会	通級指導教室への入級を希望する児童生徒について協議し、必要な教育的支援について検討する。	教育支援協議会 副座長 担当教員 臨床心理士	年3回
特別支援教育等 コーディネーター 派遣事業 (新規事業)	合理的配慮を要する児童生徒への支援を充実させ、インクルーシブな学校(園)づくりを推進するため、渋沢中学校区、北中学校区を拠点として、教職経験者による各園校への指導助言及び保護者への相談業務を行う。特に園小中一貫教育の観点から幼児教育と初等教育では、園種・公私を問わず架け橋コーディネーターとして学びの連続性の確保を図る。	園・校 教職員	通年

イ 会議・研修等

名 称	内 容	対 象	期 日
特別支援教育 担当者会	特別支援教育の充実に向けた諸課題について研究・協議を行う。	特別支援学級 担当教員	4月
通級指導教室 担当者会	小・中学校における通級指導教室経営のあり方や支援等について協議する。	通級指導教室 担当者	4月 8月

名 称	内 容	対 象	期 日
特別支援学級介助員 研修会	支援教育についての知見や発達に 特性のある児童生徒への支援のあり 方や適切な関わり方ができるよう研 修を行う。	特別支援学級 介助員	7月

## (5) 国際理解教育推進事業

### ア 推進事業

名 称	内 容	対 象	期 日
国際理解教育 推進事業	外国語支援助手（ALT）や専科教 員等の配置、またICTを活用するこ とで、新しい学習指導要領に対応した コミュニケーション能力等の育成に つなげる。	小・中学校	通年 (担当者会 は4・8月)
	東海大学との連携により異文化理 解講座を実施し、海外の文化について 理解、尊重する態度を養う。	小学校	6・11月 予定
小学校外国語活動 授業支援委託事業 (イングリッシュフレンドとして 平成24年度より実施)	上智大学短期大学部と連携し、小学 校における外国語活動において、専門 的に英語教育を学んでいる大学生の 授業実践を取り入れることにより、児 童の体験活動の充実を図る。	小学校	通年
日本語指導協力者 派遣事業	外国にルーツがあり、日本語指導を 必要とする児童生徒への支援を行い、 より充実した学校生活を送ることが できるよう、日本語指導協力者(12名) を派遣する。	幼稚園 こども園 小・中学校	通年
プレスクール事業 (継続)	就学(園)前で日本語の習得が十分 でない幼児や来日まもない日本語の 習得が十分でない児童・生徒への支援 体制について大学と協働して研究を 行う。	幼稚園 こども園 小・中学校	通年

### イ 会議・研修等

名 称	内 容	対 象	期 日
日本語指導担当者 連絡会	日本語指導を必要とする児童生徒 の支援のあり方について各校の担当 者が日本語指導協力者とともに協議 する。	日本語指導 担当教員 日本語指導 協力者	4月
国際教室担当者 連絡会	国際教室における、外国とつながり のある児童生徒の適切な支援のあり 方について研究・協議する。	小・中学校 国際教室 担当教員	5月 7月 10月



(6) その他教育指導関係事業

ア 推進事業

名 称	内 容	対 象	期 日
文部科学省地方教育 アドバイザー派遣 (新規事業)	文部科学省から選任されたアドバイザーを招き、計画の策定や施策の企画立案に係る助言を始め、先進事例や好事例等の情報提供を受け、教育施策の推進につなげる。	教育委員会	通年
学びのステップアップ (教育課程) 研究推進 委託事業	教育水準の改善・向上を図るため、教育課程実施上の諸課題への対応や、授業力向上に向けた教育について主体的に研究に取り組む。	幼稚園・ こども園 小・中学校	通年
学力向上研究推進委託 事業	教育水準の改善・向上を図るため、校内研究等を始めとした学校の主体性を生かした取組を推進する。	東小・北小 西小・末広小 南が丘小 北中・渋沢中	通年
中学校部活動 検討委員会 (平成 15 年度～)	学校における部活動の指導体制の充実及び今後のあり方について検討する。	中学校長代表 中体連理事長 市P連代表 他	年 2 回
部活動スタート アップ事業 (令和 3 年度～)	持続可能な部活動のあり方について、国や県と連携しながら段階的に地域移行していくことを目指し、調査研究を行う。	東中(サッカー部) 南中(吹奏楽部) 大根中(器械体操部) 【合同地域部活動】 ・剣道部 ・陸上競技部 ・バレーボール部	通年
部活動指導協力者 派遣事業 (平成 10 年度～)	部活動における指導の充実を図るため、専門的知識・技能を有する指導協力者をボランティアとして中学校へ派遣する。	中学校	通年
運動部活動顧問 派遣事業 (平成 18 年度～)	中学校での運動部活動において、人事異動等による指導者の不在等の課題に対応するため、部活動指導員として3名を派遣し、教職員の多忙化の解消と部活動の振興を図っていく。	中学校	通年
体力向上アドバイザー 事業 (平成 12 年度～)	県教育委員会と連携し、県の指導主事(※1 体力向上キャラバン隊) や地域のスポーツクラブの指導員等(※2 体力向上サポーター) を各校に派遣し、体力向上に向けた取組を強化する。	※1 南中学校 ※2 小・中学校	通年
秦野市幼・保 連絡協議会	公私・園種を問わず園小中一貫教育を推進するための諸課題について協議する。	公私立幼稚園長 私立保育園長 公私立こども園長	年 3 回

## イ 会議・研修会等

名 称	内 容	対 象	期 日
園長・校長会	園・学校運営上の事項について連絡協議を行う。	幼稚園・ こども園長 小・中学校長	通年
人権教育担当者会	LGBTQや発達障害等への合理的配慮も含めた人権教育について理解を深め、その推進について連絡協議及び研修を行う。	幼稚園・ こども園、 小・中学校 人権教育担当教員	5月
人権教育研修会	幼稚園・こども園、小・中学校の教員、教育支援助手及び特別支援学級介助員の人権意識を高めることを目的とした研修を行う。	教職員	8月

## 2 教育研究事業

### (1) 園小中一貫教育研究事業

名 称	内 容	対 象	期 日
園小中一貫教育 研究委託事業 (平成23年度～)	公私・園種を問わず幼児・児童・生徒の育ちと学びの連続性を確保するため、幼稚園・こども園から小学校、中学校までの一貫した教育について、教育課程のあり方や、秦野の豊かな自然環境を生かした教育活動も含む望ましい連携・接続のあり方等について、中学校区ごとに調査研究する。	中学校区	通年

### (2) 調査研究事業

名 称	内 容	対 象	期 日
ふるさと科 研究推進部会	地区ごとのふるさと秦野検定の作成、社会科資料集「ふるさと はだの」のデジタル化及びふるさと科に向けたカリキュラムを作成し、郷土を愛する子どもたちを育むため、地域に根ざした教育の推進を図る。	研究員等	通年
園小接続カリキュラム 研究部会	幼児教育と小学校教育の段差を乗り越え、子どもの育ちと学びをつなぐために園小接続カリキュラムを作成し、育ちと学びの連続性を図る。	研究員等	通年
教育情報の 収集・調査・提供	教育水準の改善・向上を図るため、視聴覚資料・図書・教育研究資料・指導案等の有効活用や、教育課題の調査等を行う。	教職員等	随時

### (3) 教育研修事業

名 称	内 容	対 象	期 日
教職経験者研修	<p>教員のライフステージに沿った研修体系を踏まえ、学習指導や学級経営に必要な専門的な知識や技能を習熟し、実践的指導力の向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育実践研修（幼稚園・こども園）</li> <li>・4年次研修（小・中学校）</li> <li>・8年次研修（小・中学校）</li> </ul> <p>（1年・2年・5年・中堅教諭・15年・25年経験者研修は県教育委員会主催により実施）</p>	各研修 該当教員	通年
初任者研修	<p>教員としての自覚を高め、指導技能向上等の研修を行う。</p>	新規採用教員	5月 6月 8月
教育講演会 教育研究発表会	<p>教職員や市民等に向け、今日的教育課題をテーマとする講演会を実施するとともに、調査研究の研究成果等の発表を通して広く周知を図り、今後の教育活動の充実につなげる。</p>	教職員 市民等	8月
各種研修講座	<p>教職員の資質向上と学校の教育活動の充実に向けた実践的な研修を行う。</p>	教職員等	年2回 予定

### (4) はだのっ子アワード事業

名 称	内 容	対 象	期 日
体験活動部門 (平成19年度～)	<p>ふるさと秦野を愛する子どもの育成を推進するため、本市の文化財、史跡、建造物、野鳥、昆虫、植物、人物等について、体験マップをもとに市内をめぐる体験活動を実施する。</p>	希望する 児童・生徒 学校・学級	通年
ふるさと秦野検定 部門 (平成19年度～)	<p>ふるさと秦野を愛する子どもの育成を推進するため、本市の文化財、史跡、建造物、野鳥、昆虫、植物、人物等について、難易度別のご当地検定を行うとともに、ボランティア講師の出前授業等の実施により教育課程への導入について小中一貫教育を視野に入れた調査研究を行う。</p>	希望する 児童・生徒 学校・学級	8月 12月 通年
読書活動部門 (令和3年度～)	<p>子どもたちが読書に親しみ、多くの本と出会う機会を作るとともに、読書活動に励む児童、生徒を褒め、認めることで、読書活動の推進を図る。</p>	希望する 園児・児童・生徒 園・学校・学級	通年

(5) 学校環境管理システム事業

名 称	内 容	対 象	期 日
学校環境管理システム事業 (平成 21 年度～)	学校版環境 I S O 事業「エコキッズはだの」として、S D G s の理念も視野に入れ、将来ゼロカーボンシティを担う子どもの育成を目指し、園校において環境教育を推進する。	幼稚園・ こども園 小・中学校	通年
環境教育研修講座	「エコキッズはだの」の実施を踏まえ、S D G s の視点を含め、ゼロカーボンシティ実現に向けて、環境教育についての見識及び環境活動の進め方等について理解を深める。	各園校 エコキッズはだの 担当教員	通年

(6) 学校 I C T 推進事業

名 称	内 容	対 象	期 日
教育 D X 推進事業 (新規事業)	個別最適な学びの実現のため、オンライン学習教材、A I 型教材、プログラミング教材を活用し、児童・生徒の学習意欲向上と基礎学力の定着を図る。	各校	通年
スマートスクール研究 実践事業	教育支援アプリの活用や C B T など、I C T を積極的に活用し、学力向上と業務改善の両立を図るスマートスクールの実現に向けた研究に取り組む。	東小・西小 末広小 南が丘小 東中・大根中	通年
I C T 支援員事業	I C T を活用した校務の効率化及び教育活動の充実を図り、専門的な知識を有する I C T 支援員を配置する。	小・中学校	通年
I C T マイスター プロジェクト	市全体での I C T の活用推進を図るため、I C T マイスターとして委嘱を受けた教職員が、I C T の有効な活用方法や、授業実践を共有できるよう共有サイトの運用や研究を協働して行う。	希望する 教職員	通年
情報教育担当者会	小・中学校の学習用・校務用パソコン及び I C T を活用した教育活動について連絡調整を行う。	小・中学校 情報教育 担当教員	5 月
情報モラル研修会	学校における適切な情報モラル指導のあり方についての研修を行う。	教職員	6 月

(7) 教育支援教室事業

名 称	内 容	期 日
支援教室連絡会	臨床心理士や学校心理士などによって構成される専門相談員の参加により、通室する児童生徒一人ひとりの課題について支援員が理解を深め、支援の具体的方策に生かすとともに、教室運営上の諸課題について連絡調整を行う。	毎週 金曜日
入室支援検討会議	入室を希望する児童生徒について、教育支援教室での支援を含め、具体的方策を検討する。	随時
いずみ支援 検討会議	通室する児童生徒一人ひとりの課題を理解し、個に応じたより良い支援となるよう専門相談員からの助言を得ながら、事例検討会議を開催する。	随時
拡大保護者会	通室する児童生徒の保護者及び新たな学びの場を必要とする児童生徒の保護者を対象とする懇談会を開催し、保護者同士の交流や情報交換を行うとともに、子どもへの関わり方等について専門相談員から助言を受ける。	年3回
専門相談員事業	教育支援教室及び各小中学校における不登校児童生徒等の個別の支援のために、臨床心理士やスクールソーシャルワーカー等の専門家より助言を受ける。	随時
社会人講師活用事業	専門的な知識や技術を有する社会人講師の指導のもと、通室生が社会体験活動を行う。	随時

(8) 訪問型個別支援事業

名 称	内 容	期 日
訪問型個別支援事業 (コミュニティ ルームつばさ)	様々な要因により学校に行きたくても行けない児童生徒とその保護者への支援を行うため、室長を1名配置し、旧上幼稚園舎を拠点として訪問型の個別支援を行う。	通年
スクールソーシャル ワーカー等派遣事業	コミュニティルームつばさに通室する児童生徒とその保護者を中心に、心理や福祉等の資格や経験を有する専門家を配置し、より適切な支援につなげる。	通年
はだのっ子あんしん 相談室 (令和2年度～)	いじめや不登校あるいは家庭の経済的状況に係る諸課題に対して、迅速かつ適切な組織的、専門的対応につながる電話相談窓口を開設して、重大な事案等の未然防止徹底を図る。	通年

### 3 保 健

#### (1) 定期健康診断

健康の保持・増進と疾患の早期発見のため、児童等や教職員の心臓検診、尿検査、職員健康診断等を実施しています。児童等に対しては、検査に応じて専門医・学校医による判定会を行い、健康指導を行っています。

#### (2) 学校環境衛生検査

健康的で快適な学校環境の維持・増進のため、校内の飲料水及びプールの水質検査、教室の照度、室内温度の測定などを行い、必要な環境改善に努めています。

#### (3) 歯科巡回指導

歯磨きの大切さを理解できるよう、歯科衛生士が幼稚園及び小学校を巡回し、園児や児童（1～5年生及び特別支援学級）を対象に口腔衛生指導を行っています。

#### (4) 学校事故見舞金の支給

学校管理下において災害を受けた児童等の保護者に対し、「秦野市学校災害見舞金要綱」に基づく見舞金を支給しています。

#### ○見舞金の支給状況

(単位：千円)

年 度	H29		H30		R1		R2		R3	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
見 舞 金	11	260	4	60	3	40	4	160	4	50
歯科見舞金	3	120	3	90	0	0	2	60	1	30
死亡見舞金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	14	380	7	150	3	40	6	220	5	80

#### (5) 災害共済給付金の支給

学校管理下において災害を受けた児童等の保護者に対し、独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害給付制度による給付金を支給しています。

#### ○給付金の支給状況

(単位：円)

年度	H29		H30		R1		R2		R3	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
小学校	100	789,544	137	1,292,357	159	1,273,137	84	2,660,964	133	1,587,192
中学校	308	6,307,824	330	4,657,019	184	2,861,032	101	1,607,084	133	2,796,581
幼稚園	2	7,270	0	0	0	0	0	0	0	0
計	410	7,104,638	467	5,949,376	343	4,134,169	185	4,268,048	266	4,383,773

## 4 給食

### (1) 実施状況

小学校給食は、昭和 24 年に本町小、南小、大根小がミルクとおかずの補食給食を開始し、昭和 36 年には全ての小学校が主食、ミルク、おかずの完全給食を開始しました。また、平成 29 年度には上幼稚園が上小学校と施設を一体化したことに伴い、公立幼稚園では初めてとなる完全給食を開始しました。

中学校給食は、昭和 36 年から全ての中学校が家庭からの持参弁当を基本とする牛乳給食を開始し、平成 16 年度には弁当を持参できない時のために「業者弁当」を導入しました。また、令和 3 年 12 月からは、全ての中学校での完全給食を開始しました。

#### ○種別及び提供予定回数等

区分	種別	提供予定回数	給食費
小学校	完全給食	年間 185 回	年間 47,300 円
中学校	完全給食	1・2 年生 年間 170 回	年間 56,100 円
		3 年生 年間 150 回	年間 49,500 円
幼稚園	牛乳給食	各園で異なる	各園で異なる
上幼稚園	完全給食	年長 年間 160 回	年長 年間 32,800 円
		年少 年間 147 回	年少 年間 30,135 円

### (2) 小学校給食

#### ア 提供方式等

栄養士を各校に配置し、自校方式による給食を実施しています。

調理業務は 4 校が直営、9 校が委託により実施しています。

#### イ 献立の作成

学校給食会が栄養バランスや子どもの嗜好などを考慮した「標準献立」を作成し、各校の栄養士が自校の特色を加えた献立を作成しています。

主食は、自校炊飯方式による米飯を週 3 回、パンを週 2 回とし、麺類も月に 1 回程度提供しています。

#### ウ 食材の安全確保

「秦野市小学校給食用物資規格書」や「食品添加物等の基準」に基づく食材検査等を行い、調理事業者と連携した食材の安全確保に努めます。

#### エ 地場産品の使用

J A はだのの協力により、昭和 63 年度から全ての小学校が地場産品（秦野産品）を取り入れています。

また、東小学校は平成 11 年度から東地区農産物直売研究会、北、西及び堀川小学校は平成 17 年度から丹沢秦野観光農業研究会、渋沢小学校は平成 20 年度から峠宮農組合の協力により、地区の身近な地場産品の使用に取り組んでいます。

### オ ふれあい給食の実施

給食を通じて子どもたちが高齢者とふれあい、地域との結びつきを深めています。

※ 新型コロナウイルス感染防止のため、令和2年度から休止中。

### カ 給食残さの処理

全ての小学校に生ゴミ処理機を設置し、残食や調理くずを校内でたい肥化しています。たい肥は学校農園、花壇などに利用するとともに、保護者等に配布しています。

○実績

区 分	H29	H30	R1	R2	R3
年間投入量 (kg)	39,966	42,118	40,334	38,544	46,738
年間たい肥量 (kg)	10,689	10,554	11,006	9,039	12,136
年間たい肥量の割合	26.7%	25.1%	27.3%	23.5%	26.0%
年間ごみ減量 (kg)	29,277	31,564	29,328	29,505	34,602
年間ごみ減量の割合	73.3%	74.9%	72.7%	76.5%	74.0%

## (3) 中学校給食

### ア 提供方式等

令和3年11月まで牛乳給食を行い、12月から完全給食を開始しました。

栄養士を学校給食センターに配置し、センター方式による給食を実施しています。

また、学校給食センターの整備及び運営は、民間企業の技術力と創意工夫を生かした「公民連携方式」により、公募型プロポーザル方式で選定した企業グループに委託しました。

### イ 献立の作成及び地場産品の使用等

センター方式のメリットを生かし、新鮮な地場産品を活用した安全・安心でおいしい給食を提供できるよう、献立の作成や食材の発注・調達等に取り組み、地産地消を推進しています。

### ウ 食材の安全確保等

「秦野市中学校給食用物資規格書」や「食品添加物等の基準」に基づく食材検査等を行い、センターで調理した給食は、配送中の異物混入等を防止するとともに、適温のまま各校に届けられるよう、給食配送用コンテナを導入しています。

### エ 食育活動等

学校、保護者及び学校給食センターが連携し、中学生に合わせた食育活動の推進に努めています。

### オ エレベーターの整備

給食配送用コンテナを運搬するため、令和2年度及び令和3年度の2か年で、本町中学校のエレベーターを改修し、その他8校にエレベーターを設置しました。



## 5 就学援助・就学奨励

### (1) 要保護準要保護児童生徒就学援助費

児童生徒が学校生活を安心して楽しく過ごすことができるように、経済的援助を必要とする保護者に対し、学用品費や給食費などの一部を支給しています。

また、平成30年度からは、新入学学用品費の購入時期に合わせて援助できるよう、新小学1年生及び新中学1年生を対象とする入学前支給を開始しました。

#### ○支給実績（在校児童・生徒支給分）

単位：人

区 分	H29	H30	R1	R2	R3
小学校	818	846	852	798	880
中学校	489	508	491	465	528

#### ○支給実績（新入学学用品費入学前支給分）

単位：人

区 分	H30	R1	R2	R3
小学校	121	123	119	101
中学校	153	162	159	155

### (2) 特別支援教育就学奨励費

特別支援学級に就学する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減し、就学を奨励するために支給しています。

#### ○支給実績

単位：人

区 分	H29	H30	R1	R2	R3
小学校	210	224	238	242	244
中学校	80	82	97	89	103



# 第3編 生涯學習



## 第1章 生涯学習・社会教育

社会構造の急激な変化の中で、一人ひとりが生涯にわたり生きがいを持ち、人と人とのつながりを大切にする豊かな人生を送るためには、生涯学習の果たす役割はますます大きなものになっています。

本市においても、市民の多様な生涯学習活動の推進を図るため、社会教育活動の拠点的施設である公民館、図書館、体育施設等を中心として、「いつでも、どこでも、だれでも、なんでも」の視点から、市民一人ひとりが自らの意思と目的に沿って主体的で充実した学習活動を行い、その成果を地域で発揮し、幸福感を持って生活するために、豊かな社会の実現を目指します。

### 1 生涯学習に関連する審議会・協議会等

審議会・協議会	内 容
社会教育委員会議	社会教育に関する諸計画の立案や教育委員会の諮問に応じ意見を述べるなど、本市の社会教育の振興を図る。 委員数：13人 任期：2年（R3.6.1～R5.5.31）
公民館運営協議会	公民館運営に関し、館長の求めに応じ調査協議を行い、公民館の円滑な運営や事業の効果的な推進を図る。 委員数：各館12人以内 任期：2年（R3.6.1～R5.5.31）
文化財保護委員会	市内の文化財の指定や活用に関し、教育委員会の諮問に応じ意見を述べるなど本市の文化財行政を推進する。 委員数：7人 任期：2年（R3.1.29～R5.1.28）
図書館協議会	図書館の運営に関して図書館長の諮問に応じるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき館長に対して意見を述べるなど、地域の実情を踏まえた図書館の振興を図る。 委員数：8人 任期：2年（R3.8.24～R5.8.23）

## 2 生涯学習事業

事業名等	内 容					
市民教養講座	<p>[はだの生涯学習講座]</p> <p>現代的・社会的・公共的課題など、社会を取り巻く環境の大きな変化に関連した、様々な分野における一層多様な学習機会を提供する。</p> <p>年 10 回開催予定 聴講者は毎回募集</p>					
	月日	5/28	6/25	7/23	8/21	9/24
	内容	火山活動による秦野市への影響～身に付けよう！自分を守る知識～	「食べること」から学ぼう！食で育む子どもの未来	多様性社会を目指して～LGBTQを知り、多様性について考える～	子ども読書推進講座※	秦野葉たばこの歴史～秦野市発展の礎とは～
	月日	10/29	11/19	12/17	1/28	2/18
内容	小田原柑橘倶楽部～報徳仕法を用いた企業経営～	次世代交通システム Zipper の開発※	カーボンニュートラル～私たちの力で排出をゼロに～※	～温泉をもっと身近に～「温泉地学研究所職員が教える！温泉の基礎知識と楽しみ方」	秦野ふるさと大使講座※	
※名称及び期間変更の可能性あり						
障害者の生涯学習支援事業	<p>[たけのこ学級]</p> <p>義務教育修了後の知的障害者の社会参加と生きがいの場として、8月を除く毎月1回スポーツ・音楽・手工芸などの集団活動を実施する。 学級生：37人 ※令和4年3月末現在</p>					
家庭教育推進事業	<p>家族のふれあいを通じ、子どもが心豊かに学び「生きる力」を育む環境をつくるため、親を対象とした講演会を開催するほか、公民館において家庭教育に関する各種支援事業を開催する。家庭教育の支援ツールとして、家庭教育手帳を作成する。</p> <p>[第13回秦野市親子川柳大会]</p> <p>家庭での日常的な出来事を川柳で表現することにより、家族同士の心のつながりについて、見つめ直す機会をもってもらうため、親子川柳大会を開催する。</p> <p>募集期間 (1次募集：5月1日～6月30日、2次募集：7月20日～9月2日)</p> <p>対象：小・中学生とその保護者</p> <p>表彰式：11月12日(土)予定</p> <p>入選作品はイオン秦野ショッピングセンターや西庁舎前プロモーションボード、各公民館にてパネル展示</p>					
家庭教育推進事業	<p>[第48回親と子の音楽会]</p> <p>音楽を通じて親子や地域の絆を深めるため開催する。</p> <p>開催日：12月11日(日)開催予定</p>					

事業名等	内容
<p>広畑ふれあい塾</p>	<p>高齢者などが、今まで蓄えた知識や、特技を生かして講師となり、その学習活動を通じて生きがいつくり、健康・体力づくり、そして仲間づくりを目的として、学びあう公設民営型の学習活動。小学校の一部を利用し設置した高齢者福祉施設「広畑ふれあいプラザ」を主会場に実施し、一部の公民館を会場にサテライト教室も開設している。</p> <p>59講座（講師32人・受講生795人[延べ]） ※令和4年3月末現在</p>
<p>報徳仕法啓発事業</p>	<p>二宮尊徳の教えである「報徳仕法」を学び、「報徳精神」が息づくまちづくり・ひとづくりを広めていくため、講演会の開催をはじめ、第27回全国報徳サミット相馬市大会(11月4日～5日開催予定)への市民参加を促す。</p>
<p>広域連携中学生 交流洋上体験 研修事業</p>	<p>東海大学海洋調査研修船「望星丸」を利用して、中学生が船上の集団生活を通じ、交流と連携を深めることにより、自主性、協調性及び他人を思いやる心を養う。※令和4年度事業中止</p> <p>行程：静岡県(清水港)―東京都新島―清水港(2泊3日)</p> <p>研修生：秦野市(50人)・大井町・松田町・中井町・二宮町・清川村(各町村計50人)の中学生100人</p>



広域連携中学生洋上体験研修



たけのこ学級

### 3 公民館

市民の価値観の多様化、余暇時間の増大及び超高齢社会の突入等により生涯学習の重要性が高まるなか、生涯にわたる学習活動を支援するため、学習機会の提供、学習の場の確保に努めます。

内 容
<p>11 館の公民館を設置し、地域に根づいた公民館活動等を展開している。</p> <p>(1) 機能の強化について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>ア 地域の学習拠点としての機能</li><li>イ 地域の家庭教育支援拠点としての機能</li><li>ウ 奉仕活動・体験活動の推進</li><li>エ 学校、家庭及び地域社会との連携</li><li>オ 地域の実情を踏まえた運営</li></ul> <p>(2) 施設の利用について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>ア 開館時間は、午前 8 時 30 分から午後 10 時まで</li><li>イ 休館日は、月 1 回の保守点検日、年末年始 (新型感染症拡大防止のため、令和 3 年 4 月 1 日から開館時を 20 時まで短縮)</li><li>ウ 使用料(30 分間あたり)は、多目的ホール 400 円又は 600 円、集会室・和室・音楽室・創作活動室など 50～250 円(平成 29 年 10 月、使用料見直し)</li><li>エ 市民のグループや個人が、様々な催し物や会合に、また、読書、勉強、体力づくり、レクリエーション等に使用できる。ただし、営利を目的とした事業、特定の政党の利害に関する事業、特定の宗教、教派、教団を支援する事業(社会教育法第 23 条)には使用できない。</li></ul> <p>(3) 事業について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>ア 高齢者向けスマートフォン講習会【新規】 スマートフォンやタブレット端末の普及により、インターネットを利用する機会が増えてきているが、操作等不慣れな高齢者を対象とした講習会を開催することで、デジタルデバイド(情報格差)の解消を図る。</li><li>イ 病気予防・介護に関する講座 健康づくり体操、高齢者くらしのミニ講座、介護予防教室、シニア健康カレッジなど担当課や地域高齢者支援センターと共催して実施する。</li><li>ウ 運動に関する講座 卓球教室、フリーテニス教室、体操講座など、子どもから高齢者を対象に実施する。</li><li>エ 料理に関する講座 そば打ち教室、ふるさと料理教室、ひな祭りの花巻寿司づくりなど、四季折々の季節料理、伝統行事に合わせた料理教室や、男性を対象にした料理教室を実施する。</li><li>オ パソコン・ITに関する講座 パソコン講座、障害者・高齢者パソコン講座、パソコン相談、デジカメ教室など高齢者を中心に連続で実施する。</li></ul>



カ 趣味・娯楽に関する講座

油絵・絵画教室、絵手紙教室、陶芸教室、着物着付け教室、ミニ門松づくり教室など市民ニーズの高い多種多様な教室や伝承行事を実施する。

キ 自然・歴史に関する講座

自然観察会、ゲンジ・ヘイケホテルの観察会、大山道を歩く、里山ハイキング、街並みに残る商家巡りなど市の財産である自然等の見て歩きを実施する。

ク 子ども・親子に関する講座

キッズガーデン、家庭教育学級、絵本とお友達、人形劇場、夏休み子ども映画など、子ども、子どもと親、子どもを通じた親同士のコミュニケーションづくりを実施する。

ケ その他

ホットサロン、うたごえサロン、心のふるさと童謡講座、クリスマスコンサートなどオープンスペース等を利用した講座を実施する。

(4) 施設の整備について

昭和 45 年度に建設した南公民館を始め、平成 17 年度開館の堀川公民館まで施設建設年度に差異がある中、良好な学習環境の長寿命化を図るため、耐用年数に応じた重要設備更新計画に基づき、順次、改修工事を進める。

## 第2章 文化財

本市に遺された文化財の保存管理、普及啓発、調査研究活動を行い、各種の事業を通じて文化財保護の大切さについて理解を求める。

### 1 文化財保護

#### (1) 文化財普及啓発

内 容						
ア 指定文化財特別公開 市内に所在する指定文化財を文化財保護強調週間に合わせて公開する。						
月 日	10/30～11/3					
会 場	宝蓮寺、はだの歴史博物館ほか					
イ ミュージアムさくら塾 秦野の歴史・民俗に係る講演会。幅広いテーマを設定し、年6回開催する。						
月 日	6/18	7/16	9/未定	11/未定	1/未定	3/未定
内 容	秦野の古道・大古道	秦野と大山詣り※	吾妻鑑の基礎知識※	富士山宝永噴火の被害と復興	秦野の小正月行事※	秦野盆地の地形と断層※
ウ ミュージアムさくら工房・親子勾玉作り教室 夏休み期間中に小学3～6年生の親子を対象とした、勾玉作り教室を実施する。						
月 日	7/27～30					
エ はだの歴史博物館企画展 第1企画展示室						
名 称	企画展 石が語る秦野のくらしと祈り	企画展 山の日 丹沢の4つの顔※	企画展 江戸、明治時代の秦野の医療と衛生	企画展 大根鶴巻の歴史と文化		
月 日	4/19～7/10	8/6～10/10	11/15～1/29※	2/7～4/9		
内 容	石器、石製品、石仏などから人々のくらしと石のかかわりについてみていきます。	信仰、生産、観光、スポーツなど、異なる視点で丹沢を紹介します。※	薬の看板など医療に関するものや、曾屋水道など江戸明治時代の予防に関するものを展示します。※	地形的に秦野盆地の中とは異なる大根鶴巻地区の歴史を紹介します。※		
第2企画展示室						
名 称	企画展 レンズがとらえた50年前の秦野	企画展 山の日 表丹沢山小屋物語	企画展 鎌倉時代の秦野※	企画展 秦野市完成!! 西秦野町との合併を巡って※		
月 日	4/26～6/26	8/3～9/20※	2/1～4/17※	1/24～3/26		
内 容	『広報はだの』で使用するために撮影された昭和47年の写真を中心に50年前にタイムスリップ!	数多くの登山客に親しまれてきた表丹沢の山荘の懐かしい姿を紹介します。※	大河ドラマの舞台となっている鎌倉時代の秦野の様子を紹介します。※	昭和38年1月に現在の秦野市が誕生しました。60年の節目にその前夜の動向を紹介します。		

オ ミュージアム青空レクチャー

本町四ツ角周辺や渋沢周辺の文化財巡りと写真展を実施する。また国登録記念物の震生湖誕生 100 周年事業のプレイベントとして写真展と見学会を実施する。

月 日	未定	9/未定	未定
会 場	本町四ツ角周辺	震生湖	渋沢駅周辺

カ はだの歴史博物館&古墳公園謎解きクイズラリー

月 日	7/23～8/31		
内 容	博物館と古墳公園を、楽しみながらもっとよく知ってもらうための子ども向けクイズラリーを開催する。		

※名称及び期間変更の可能性あり

(2) 文化財保存管理

内 容
ア 指定文化財保存管理奨励金 指定文化財の適切な保存を目的として、日常的に管理している所有者に対し、管理経費の一部に充てるため奨励金を交付する。
イ 無形民俗文化財など保存活動事業補助金 本市に伝承されている無形文化財の伝承を支援するため、保存団体に対し、活動事業の経費の一部を補助する。
ウ 指定文化財保存事業費補助金 指定文化財の保存事業に要する経費の一部について、管理者・所有者に対し、補助金を交付する。

(3) 文化財調査研究

内 容
ア 埋蔵文化財発掘調査整理 発掘調査が完了した市内遺跡について報告書を順次刊行する。

(4) 指定文化財等一覧

ア 国指定の文化財

無形文化財		
名称	保持者	指定日
芸能 義太夫節浄瑠璃	竹本駒之助	平成 11 年 6 月 21 日

イ 国登録の文化財

名称	所有者	登録日
戸川堰堤	神奈川県	平成 15 年 3 月 18 日
山ノ神堰堤	神奈川県	平成 15 年 3 月 18 日
猿渡堰堤	神奈川県	平成 15 年 3 月 18 日
宇山商事店舗兼主屋	個人	平成 29 年 6 月 28 日

名称	所有者	登 録 日
曾屋水道	秦野市・曾屋神社	平成 29 年 10 月 13 日
五十嵐商店店舗兼主屋・ 倉庫 4 棟	個人	平成 29 年 10 月 27 日
蓑毛大日堂・蓑毛地藏堂・ 蓑毛不動堂・蓑毛大日堂仁 王門	宝蓮寺	平成 29 年 10 月 27 日
旧芦川家住宅主屋 (緑水庵)	秦野市	令和 2 年 4 月 3 日
震生湖	秦野市ほか	令和 3 年 3 月 26 日

#### ウ 県指定の文化財

重要文化財			
名称	数量	所有者	指定日
木造大日如来坐像	1 体	宝蓮寺	昭和 49 年 4 月 19 日
平沢同明遺跡出土の弥生前 期壺形土器	1 点	はだの歴史博物館 (寄託)	平成 15 年 2 月 10 日
木造薬師如来立像	1 体	東光寺	令和 2 年 3 月 17 日

無形民俗文化財		
名称	保存団体	指定日
相模のささら踊り	秦野ささら踊り保存会	平成 20 年 2 月 5 日

史跡・天然記念物			
名称	数量	所有者	指定日
鶴巻の大ケヤキ	1 本	鶴巻大ケヤキ保存会	昭和 28 年 12 月 22 日
二子塚古墳	1 基	都市再生機構	昭和 58 年 8 月 30 日

#### エ 市指定の文化財

重要文化財			
名称	数量	所有者	指定日
木造聖観音菩薩立像	1 体	東光寺	昭和 40 年 12 月 8 日
石造六地藏尊像	6 体	真静院	昭和 40 年 12 月 8 日
弥生式土器	1 個	はだの歴史博物館 (寄託)	昭和 40 年 12 月 8 日
弥生式土器	1 個	南小学校	昭和 40 年 12 月 8 日
木造聖観音菩薩立像	1 体	宝蓮寺	昭和 46 年 7 月 26 日
木造十一面観音菩薩立像	1 体	太岳院	昭和 46 年 7 月 26 日
木造十一面観音菩薩立像	1 体	極楽寺	昭和 54 年 3 月 23 日
木造十一面観音菩薩立像	1 体	円通寺	昭和 60 年 12 月 20 日
木造阿弥陀如来坐像	1 体	金蔵院	昭和 60 年 12 月 20 日
木造毘沙門天立像	1 体	龍法寺	平成 2 年 4 月 23 日
木造不動明王立像	1 体	龍法寺	平成 2 年 4 月 23 日
木造大日如来坐像	1 体	宝泉院	平成 2 年 4 月 23 日

名称	数量	所有者	指定日
木造五智如来坐像	4体	宝蓮寺	平成2年4月23日
木造十王像他	18体	宝蓮寺	平成15年2月12日
石造十王像	1群	泉藏寺	平成15年2月12日
健速神社本殿	1件	健速神社	平成15年2月12日
命徳寺山門	1件	命徳寺	平成15年2月12日
八幡神社本殿	1件	八幡神社	平成15年2月12日
木造二王立像	2体	宝蓮寺	平成20年4月18日
絵画束帯天神像掛幅	1幅	菅原神社	平成22年1月15日
二子塚古墳出土の銀装圭頭 大刀附二子塚古墳横穴式石 室内出土遺物	1口及び 36点	はだの歴史博物館	平成25年9月27日
東光寺薬師堂山門	1棟	東光寺	平成30年8月24日
東開戸遺跡出土琥珀大珠・ 翡翠大珠	琥珀大 珠2点 翡翠大 珠1点	はだの歴史博物館	令和2年12月18日

有形民俗文化財			
名称	数量	所有者	指定日
ニホンオオカミの頭骨	1個	個人蔵	昭和40年12月8日
ニホンオオカミの頭骨	1個	個人蔵	昭和40年12月8日
戸川原の双体道祖神	1基	戸川原自治会	平成24年1月20日

無形民俗文化財		
名称	保護団体	指定日
瓜生野百八松明	瓜生野百八松明保存会	昭和50年8月22日
瓜生野盆踊り	瓜生野盆踊り保存会	昭和52年7月16日
鶴巻下部大山灯籠行事	鶴巻下部大山灯籠保存会	平成27年6月23日

史跡・天然記念物			
名称	数量	所有者	指定日
米倉丹後守一族の墓地	1所	蔵林寺	昭和43年3月28日
源実朝公御首塚	1基	秦野市	昭和46年7月26日
杉	2本	白山神社	昭和46年7月26日
大ムク	1本	八坂神社	昭和46年7月26日
公孫樹	1本	稲荷神社	昭和46年7月26日
桜	1本	南小学校	昭和46年7月26日
桜土手古墳群	1群	秦野市ほか	昭和47年7月27日

### (5) はだの歴史博物館の管理

内	容
ア 維持管理	来園者・来館者に快適な環境が提供できるよう、桜土手古墳公園及びはだの歴史博物館の適切な維持管理に努める。

### (6) 市史資料整理・保存

内	容
ア 秦野たばこ資料展	「秦野たばこ祭」にあわせて本町公民館において「たばこ資料展」を開催する。
会場	本町公民館 (9/10～25)
内容	秦野の近代化に大きく貢献した、葉タバコ耕作を広く知ってもらうため、寄贈された民具や写真等を中心とした展示を行う。



震生湖（国登録記念物）



ミュージアム青空レクチャー

### 第3章 図書館

#### テーマ「市民に愛され、利用される図書館づくりを目指します」

図書館は、市民の生涯学習を支える地域の情報拠点として、良質な図書館サービスの提供に努め、読書を通して人生を豊かにする読書文化の醸成と子ども読書活動の推進に取り組んでいます。

しかし、利用者の多様化するニーズや少子・超高齢化の更なる進展、また、情報化の進展や大規模災害、新型感染症など、社会情勢の変化などに伴う新たな取組も求められてきます。

そのため、「だれでも・いつでも・どこでも・どんな資料でも」を念頭に、次の項目を基本的な指針に位置づけ、図書館づくりに努めます。

- ・市民の生涯学習への支援
- ・子ども読書活動の推進
- ・郷土文化の普及・継承
- ・効率的で質の高いサービス提供体制の確立
- ・図書館施設の長寿命化と滞在空間の整備



#### 1 図書館事業の概要

内	容
(1) 市民の生涯学習への支援	資料の充実に加え、それらを活用するためのレファレンスサービスの充実、さらには公民館図書室等を含めたネットワークの充実により、少子化や超高齢化の進展、グローバル化等による、新たな利用者層に対応した支援を検討します。特にコロナ禍における「新しい生活様式」を考慮しながら、ICTの有効活用を含め、従来の来館型サービスのみならず、非来館型サービスへの取組も引き続き研究・検討していきます。 ア 資料の充実（新刊、話題、利用者ニーズに基づく選書など） イ レファレンスサービスの充実 ウ 公民館図書室等を含めた図書館サービスの充実 エ 他図書館、類縁機関等との連携 オ 障害者、高齢者等へのサービスの充実 カ 地域の読書・学習活動への支援 キ 情報発信の強化 ク 電子図書館の導入
(2) 子ども読書活動の推進	少子化が進む中で、次世代を担う子どもたちが健全かつ逞しく成長するために、読書は欠かすことのできないものであることから、成長段階に応じた「すぐれた本との出会い」の機会を準備することや読書に親しむことができる環境づくりに努めるなど、これまでの取組に加え、日々、子どもたちが生活する教育現場等（小中学校・幼稚園・認定こども園・保育園等）との連携のあり方を検討します。 ア 読書推進・学習活動への支援 イ 教育機関等との連携

(3) 郷土文化の普及・継承

地域に根差した図書館として、郷土資料を次世代へ引き継ぐ役割を念頭に、文化教育の一環となっている既存の事業を継続しながら、本市の歴史に関わる貴重な資料の活用策を検討します。

ア 資料の充実（展示方法やスペースの工夫など）

イ レファレンスサービスの充実

ウ 情報発信の強化

(4) 効率的で質の高いサービス提供体制の確立

利用者へのサービスの維持・向上に対する取組強化のために、職員配置などの諸課題も踏まえて検討し、効率的かつ適切な運営体制の確立を図ります。

ア 実施事業の検証・検討

イ 人材の育成・確保

(5) 図書館施設の長寿命化と滞在空間の整備

令和4年11月で建築後37年を迎える図書館では、建物と同様に建物内の設備等も経年による劣化が進んでいます。このことから、計画的に改修等を実施していく必要がある一方で、時代の変化に対応した施設・設備への更新と要対処箇所を早急に把握するための日常点検も重要になります。

また、「新しい生活様式」に対応するために、感染防止対策を含めた利用環境の整備や、ICTを活用した新たなサービスを提供する際に必要な施設・設備の導入についても検討します。

ア 計画的な改修工事等の実施

イ 施設・設備等の適正管理

ウ 読書環境の整備充実

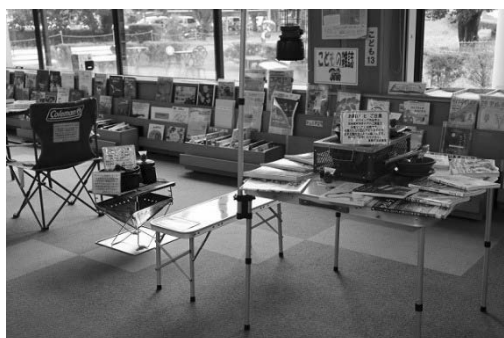


夕暮記念こども短歌大会表彰式



子ども読書活動推進事業講演会





展示(山の日)



展示(メダカと外来種)



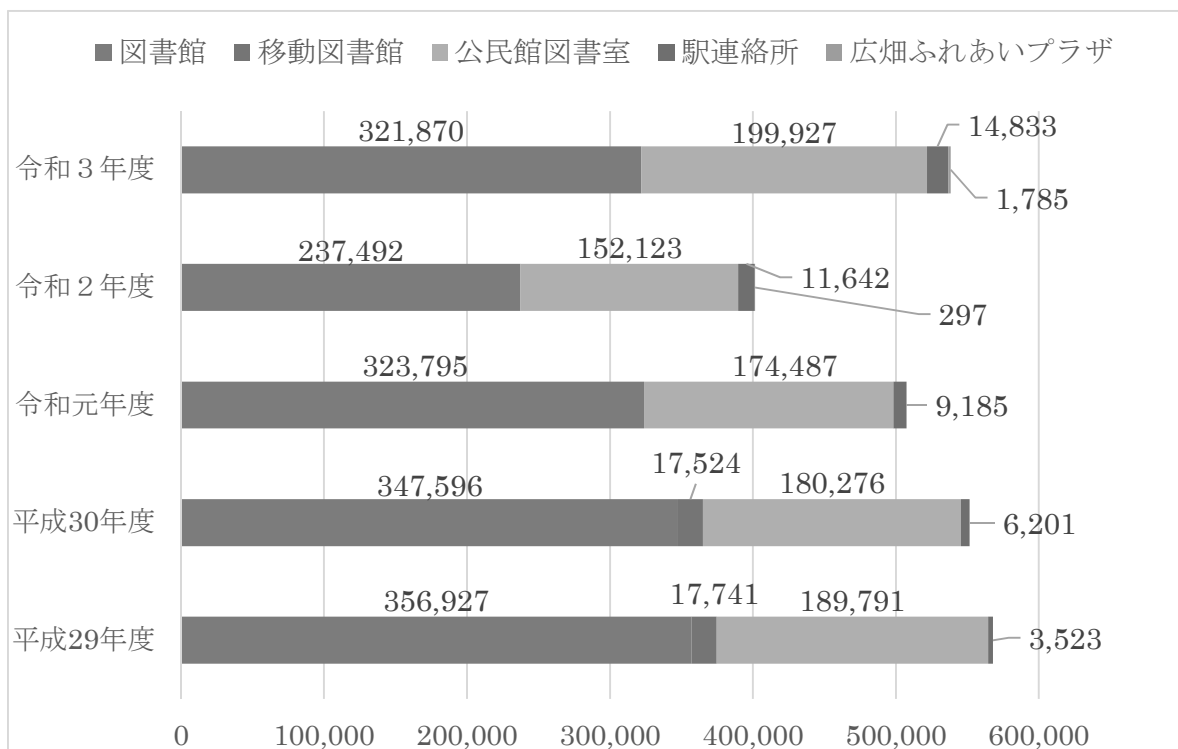
書庫さんぽ



図書館外観

## 2 貸出点数の推移

(単位：点)



※休館

令和元年度 11/20～12/2 図書館電算システム更新等、1/27～ 2/7 受変電設備更新工事  
3/10～ 3/31 新型コロナウイルス感染症防止対策

令和2年度 4/1～ 6/1 新型コロナウイルス感染症防止対策、11/16～12/7 照明設備等更新工事



# 第4編 關係資料



# I 学校教育関係

## 1 令和4年度学校教育目標、経営の重点及び具体的な取組み

### (1) 市立幼稚園・こども園（12園）

※教職員数、園児・児童・生徒数、学級数は令和4年5月1日現在の数字です。

園名	園長名	教職員数	園児数	学級数	開園記念日	11月 1日
秦野市立 本町 幼稚園	小宮 郁美	6	49	3	創立年月日	大正4年 11月 1日
<p>&lt;教育目標&gt; 「健康で心豊かな幼児を育てる」 ○いきいきと活動する子ども ○よく考える子ども ○豊かに表現する子ども ○あたたかい心の子ども</p> <p>&lt;経営の重点&gt; 1 豊かな体験と学びのある生活が展開できる教育課程の編成と実践に努める。 2 幼児の主体的な活動を促す環境構成の工夫と援助に努める。 3 施設設備の有効活用と安全教育の充実に努める。 4 家庭・地域との連携を深めながら、教育活動の推進に努める。 5 研究・研修により教職員の指導力を高め、信頼される園づくりを目指す。</p>				<p>&lt;具体的な取組み&gt; ○質の高い幼児教育の推進 ・豊かな体験と主体的に遊びこめる活動の充実 ・活動意欲を育てる環境の工夫 ・感性を豊かに育む表現活動の充実 ・四季折々の変化や生活の中で季節に触れる活動の充実 ・施設整備の安全管理と安全教育の実践 ○地域の教育力を生かしたふれあい教育の推進と郷土愛の育成 ・地域の人、未就園児との交流 ・地域の自然環境を生かした活動 ・地域行事や文化にふれる活動 ○小中との一貫した教育の推進 ・相互理解と互恵性のある交流活動</p>		
令和4年度 園研究テーマ	主体的に活動する幼児を育てる ～幼児の姿から学びの読みとりを通して～			E-メール	hontyouyou@city.hadano.kanagawa.jp	
園名	園長名	教職員数	園児数	学級数	開園記念日	4月 2 4日
秦野市立 南 幼稚園	山口 洋子	5	39	2	創立年月日	昭和29年 4月 1日
<p>&lt;教育目標&gt; 「心身ともにたくましく、心豊かな幼児を育てる」 ○健康で元気な子 ○よく考えやりぬく子 ○豊かに表現できる子 ○互いに認め仲良く遊ぶ子 ○思いやりのある優しい子</p> <p>&lt;経営の重点&gt; 1 幼児の発達や学びを促すための教育課程の編成と実践に努める。 2 家庭や地域との連携を深め、地域に根ざした教育の推進をしていく。 3 施設設備の安全管理と安全教育の充実に努める。 4 園内研究の推進と教職員の資質向上を図る。 5 教育の質を高めるための学校評価の実施・改善に取り組む。 6 園小中一貫教育を推進し、発達や学びの連続性を考えた連携・接続を探る。</p>				<p>&lt;具体的な取組み&gt; ○発達に即した指導計画の作成 ・発達の過程を理解するとともに、一人ひとりの発達の実情に沿った幼稚園生活を見通していく。 ○感性を育てる表現活動の実施 ・体力と運動機能の向上を図る。 ・音楽や造形活動を通して、豊かな感性や創造性を培う。 ○地域の教育力を生かした教育の推進 ・地域の自然を生かした体験活動を通して、好奇心や探求心を育む。 ・湧水を生かした活動や環境教育の見直しを図る。 ○ふれあい教育の推進 ・保護者や未就園児、地域の人とのふれあい活動を通して、思いやりや感謝の気持ちを育む。 ○園小中の一貫教育の推進 ・こども園や小中学校との連携や交流を通して、相互理解を図り学びの連続性を探っていく。 ・互恵性のある交流活動を実施していく。</p>		
令和4年度 園研究テーマ	数量や文字に関わる感覚を豊かにするための教師の援助や環境構成について考える			E-メール	minamiyou@city.hadano.kanagawa.jp	
園名	園長名	教職員数	園児数	学級数	開園記念日	5月 1日
秦野市立 東 幼稚園	加藤 美紀	5	48	2	創立年月日	昭和31年 5月 1日
<p>&lt;教育目標&gt;（東中学校区園小中共同目標） 「心身ともに健康で、たくましく生きる力をもった人間性豊かな子どもの育成」 &lt;めざす子どもの姿&gt; ○健康で意欲のある子ども ○あたたかい心の子ども ○よく考え、最後までやりぬこうとする子ども</p> <p>&lt;経営の重点&gt; 1 体験を通して主体的に学び、つながりのある教育課程の編成と実践に努める。 2 豊かな地域の教育力を生かし、発達に即した援助や環境構成を工夫し、保育の充実に努める。 3 園小中一貫教育の充実を図り、共に育ち合える環境を考える。 4 保護者理解に努め、幼児の援助に生かす。 5 在園児・未就園児保護者と子育て情報を共有し、集いの場を提供する。 6 教職員の指導力向上と園内研修の充実に努める。</p>				<p>&lt;具体的な取組み&gt; ○地域力を生かした教育の充実 ・地域の人とのふれあいを大切に。 ・地域人材の積極的な活用を図る。 ・園小中学校との一貫した教育を行う。 ・四季折々の自然の中で十分に遊ぶ。 ○感性を豊かに育む活動の推進 ・リズム遊び、絵画制作、絵本を読む活動を推進する。 ・飼育栽培を通して生命の大切さを感じる。 ○健康な生活と体力の向上 ・生活リズム、基本的な生活習慣の定着（保護者との連携）を図る。 ・体を使い十分に遊べる環境の工夫を行う。</p>		
令和4年度 園研究テーマ	幼児が主体的に遊びを進めるための援助や環境構成を考える			E-メール	higasiyou@city.hadano.kanagawa.jp	

園名	園長名	教職員数	園児数	学級数	開園記念日	2月 1日
秦野市立 北 幼稚園	三嶽 さち子	7	73	4	創立年月日	昭和30年 4月 7日
<p>【北地区 幼稚園・小学校・中学校 共通教育目標】 「心豊かに たくましく 確かな学力を身につけた子どもの育成」</p> <p>&lt;めざす幼児像&gt; 「心身ともに 健康でたくましく 心豊かな幼児の育成」 ○友達と仲良く、生き生きと活動する子ども ○よく考え、最後までやりぬこうとする子ども ○素直に表現する子ども ○きまりを守る子ども</p> <p>&lt;経営の重点&gt; 1 多様な体験を通して学びに向かう力を育む教育課程の編成と実践に努める。 2 基本的な生活習慣の確立と体力向上を推進する。 3 家庭や地域との連携を深め、信頼と期待に応える幼稚園づくりに努める。 4 インクルーシブ教育を推進する。 5 小・中学校との相互理解、連携に努め、園小中一貫教育の推進を図る。 6 教職員の指導力向上と園内研修の充実に努める。</p>				<p>&lt;具体的な取組み&gt; ○地域の教育力を生かした教育活動の推進 ・自然体験活動を通して、考える力や豊かな心を育てる。 ・地域行事や文化に触れる活動を通して、郷土愛を育む。 ・小中学校との相互理解や連携を図り、学びの連続性を育む。 ○生活リズムの確立と体力の向上を図る。 ・家庭と連携しながら北中学校区「早寝・早起き・朝ごはん」事業に取り組み、基本的な生活習慣の定着を図る。 ・「子ども☆キラキラプロジェクト」事業を踏まえた健康・体力づくりの実践と自発的に体を動かす幼児の育成。 ○豊かな感性を育む表現活動や読書活動の推進 ・わらべうた・オルフ楽器を活用した音楽活動や、絵画活動を通して表現力を高める。 ・様々な絵本やお話等の読み聞かせ、「えほんのもり（読書カード）事業」への参加を通して、読書活動を推進し、想像力を育む。 ○ふれあい教育の推進 ・異世代の様々な人との関わりを通して、コミュニケーション力を高める。（地域の高齢者施設との交流・小中学生や未就園児との交流） ・手話に親しみ、手話を使って生活している人への理解を育む。 ○架け橋コーディネーターと連携した園と小を結ぶ支援教育の推進 ・一人ひとりに応じたきめ細やかな支援に努める。 ・家庭・各関係機関との連携を図り、実態に応じた支援体制を築く。 ○園小中一貫教育の推進 ・幼児教育から小学校教育に向けた学びをつなぐ取り組み。（わくわく英語タイム） ・小中学校との交流や職員研修を通して、各校種の教育の理解を深める。</p>		
令和4年度 園研究テーマ	健康な心と体 ～遊びを通して、自発的に体を動かす幼児を育てる～			E-メール	kitayou@city.hadano.kanagawa.jp	

園名	園長名	教職員数	園児数	学級数	開園記念日	4月 14日
秦野市立 西 幼稚園	山口 由美子	6	47	2	創立年月日	昭和42年 3月 30日
<p>&lt;教育目標&gt; 「健やかな体と豊かな心を育む」 ☆うごく子ども ☆かんじる子ども ☆かんがえる子ども</p> <p>&lt;経営の重点&gt; 1 幼児期の発達の特徴を踏まえて、地域環境を生かしながら、幼児期にふさわしい資質・能力が育まれる教育課程の編成と実践に努める。 2 心と体を育むための保育の充実に努める。 3 様々な人や環境に関わるコミュニケーション力と道徳性の芽生えを培う。 4 インクルーシブ教育の充実に努める。 5 家庭や地域との連携を深め、信頼される幼稚園づくりに努める。 6 幼・小・中学校との連携に努め、園小中一貫教育の推進を図る。 7 教職員の指導力向上と園内研修の充実に努める。</p>				<p>&lt;具体的な取組み&gt; ○生活リズムの確立と体力推進 ・家庭と連携しながら「早寝・早起き・朝ごはん」の生活リズムを定着させる。 ・登園後の身体を使った「目覚ましチャレンジタイム」や「体操教室」を通して体力の推進に努める。 ・伝染病予防を通して「いのち」の大切さを理解する。 ○豊かな感性を育む表現活動や自然体験の推進 ・オルフ楽器演奏やわらべうた、お話会等を通して、表現力や想像力を養う。 ・自然とのふれあいを通して、好奇心や探究心を育てる。 ○様々な人や環境に関わりコミュニケーション力の向上 ・地域行事への参加、友達と関わる環境の工夫。 ○インクルーシブ教育の充実 ・一人ひとりの特性やニーズに合わせ、きめ細やかな援助、支援に努める。 ・保護者や他機関等との連携を図り、計画的、組織的な支援体制を築く。 ○園小中一貫教育の推進と教職員の指導力向上 ・「架け橋プログラム」を理解し、小学校教育との円滑な連携・接続。 ・小中学校との交流や職員研修を通して、各校種の教育の理解を深める。 ・園内研修（研究保育、ビデオ視聴等）を計画的に実施する。</p>		
令和4年度 園研究テーマ	幼児理解を深め、保育の援助を探る ～記録の取り方について～			E-メール	nisiyou@city.hadano.kanagawa.jp	

園名	園長名	教職員数	園児数	学級数	開園記念日
秦野市立 上 幼稚園	府川 伸	3	8	2	6月 2日 創立年月日 昭和33年 6月 2日
<p>&lt;教育目標&gt; 「心身ともに健康でたくましく、心豊かな幼児を育てる」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○友達と元気に遊ぶ子</li> <li>○進んで取り組み、やりぬこうとする子</li> <li>○のびのびと表現する子</li> <li>○人や自然を愛する子</li> </ul>			<p>&lt;具体的な取組み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○園小一貫教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校との交流活動を通して、子どもたちの豊かな人間関係を育んだり、教職員同士の関わり学び合いを通して相互理解を深めたりして、より連続性のある教育に努める。 (合同運動会や収穫体験活動などの行事・体験活動、保育・教科の連携、園小懇談会など)</li> </ul> </li> <li>○地域環境を取り入れた教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の自然や人々とのふれあいを通して、様々な体験をしながら豊かな心を育てる。 (栽培、収穫体験・地域散策・親子自然観察会・地域施設との交流・未就園児との交流など)</li> </ul> </li> <li>○表現意欲や感性を育む教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽指導・絵画や造形指導・絵本・お話を通して感性を養い、表現する喜びを味わう。</li> </ul> </li> </ul>		
<p>&lt;経営の重点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○園や地域の実態を把握し、教職員、園児、保護者相互の豊かな人間関係を樹立し、協力して教育目標が達成できるように努める。</li> </ul> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 一人ひとりが活きる教育課程の編成と実践に努める。</li> <li>2 幼児の主体的な生活を促す環境構成の工夫や地域環境を取り入れた保育の実践に努める。</li> <li>3 施設・設備の有効活用と安全教育の充実に努める。</li> <li>4 幼稚園と小学校との相互理解に努め、園小一貫教育の推進を図る。</li> <li>5 家庭や地域との連携を深め、地域に根ざした教育の展開を図る。</li> <li>6 地域の人とのふれあいや自然を取り入れた保育実践に努める。</li> <li>7 教職員の資質向上と園内研修の充実に努める。</li> </ol>			<p>互いに育ち合う幼児をめざして ～園小との連携から教師の援助を探る～</p>		
令和4年度 園研究テーマ				E-メール	kamiyou@city.hadano.kanagawa.jp

園名	園長名	教職員数	園児数	学級数	開園記念日
秦野市立ほりかわ幼稚園	仲原 千鶴子	4	44	2	4月 20日 創立年月日 昭和57年 4月 1日
<p>&lt;教育目標&gt; 「健康でたくましい心と体を育てる」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○素直に表現する子ども</li> <li>○友達と仲良く、いきいきと活動する子ども</li> <li>○よく考え、最後まで取り組みようとする子ども</li> </ul>			<p>&lt;具体的な取組み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○豊かな感性を育む教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>・表現活動や鑑賞活動を通して感性を養う。</li> <li>・幼児がいきいきと過ごせる環境の工夫。</li> </ul> </li> <li>○ふれあい教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の人々や自然とのふれあいを通して、豊かな心、考える力を育てる。</li> <li>・小学校交流の充実に図り、相互理解に努める。</li> </ul> </li> <li>○健康、体力づくりの充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的生活習慣や態度の育成。</li> <li>・様々な体を動かして遊ぶ機会の拡大。</li> </ul> </li> </ul>		
<p>&lt;経営の重点&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 幼児の発達や学びを促すための教育課程の編成と実践に努める。</li> <li>2 幼児が主体的に関わり、いきいきと過ごせる環境構成の工夫と援助に努める。</li> <li>3 小学校との連携・交流を深め、発達や学びの連続性を図る。</li> <li>4 家庭や地域との連携を深め、信頼される園づくりに努める。</li> <li>5 教育環境と安全教育の充実に努め、安全安心な幼稚園を目指す。</li> </ol>			<p>幼児が協同して遊ぶようになるための教師の援助や環境構成を探る ～異年齢児のかかわりを通して～</p>		
令和4年度 園研究テーマ				E-メール	horikawayou@city.hadano.kanagawa.jp

園名	園長名	教職員数	園児数	学級数	開園記念日
秦野市立 ひろはた こども園	山本 宏美	20	96	6	4月 1日 創立年月日 平成20年4月 1日
<p>&lt;教育目標&gt; 「豊かな心と丈夫な体を持ち、自ら生きようとする意欲のある子どもの育成」 めざす子どもの姿 ○明るく丈夫な体の子ども ○安心して生活し遊べる子ども ○思ったことを伝え、人の話をよく聞く子ども ○友達と喜んで過ごせる子ども ○思いやりや感謝の気持ちのある子ども</p>			<p>&lt;具体的な取組み&gt; ○学びの芽の育成 ・主体的・協同的な学びを促す環境の工夫や支援に努める。 ・人との関わりの中で子どもが、自分の思いを豊かに表現するために、環境や支援のあり方を考える ・リズムや絵画・英語指導を受けたり、お話を通して表現や創造する豊かな感性を育てる。 ○地域を生かした教育活動の推進 ・身近な四季折々の自然に触れる中で、好奇心をくすぐる体験活動を通して豊かな感性や思考力を育む。 ・地域のひととの交流や異年齢児との関わりを通して、思いやりや感謝の気持ちを育む。 ・地域の保育園・小学校との連携を図り、話し合いや交流から互いの教育を理解し育ちと学びを繋げる。 ○健康な生活と体力の向上 ・家庭と連携をとりながら、生活リズム・基本的生活習慣の確立を図る。 ・運動遊びの指導を受けたり、体を動かせる環境を整えたり、体力の向上に努める。</p>		
令和4年度 園研究テーマ		「子どもの“やりたい”が発揮できる保育環境を探る」～子どもの姿を見取って～		E-メール	hirohatako@city.hadano.kanagawa.jp

園名	園長名	教職員数	園児数	学級数	開園記念日
秦野市立 みどり こども園	古谷 ゆきの	20	125	8	4月 1日 創立年月日 平成20年 4月 1日
<p>&lt;教育目標&gt; 「豊かな心と丈夫な体を育てる」 ○友達と仲良く生き生きとあそぶ子 ○思いやりのあるやさしい子 ○いろいろなことにチャレンジし、最後までがんばる子</p>			<p>&lt;具体的な取組み&gt; ○表現する楽しさや感性を豊かにする教育活動の推進 ・絵画指導や英語で遊ぼう、人形劇観賞等を通して表現する喜びや豊かな感性を養う。 ○地域の環境を生かす教育の推進 ・地域の幼稚園・小学校・中学校との交流を通して経験を広げる。 ・飼育栽培活動や身近な自然を生かした体験活動の充実を図る。 ・園内外の自然を生かした教育・保育の充実に努める。 ○人と関わる力を育む教育・保育の推進 ・身近な人と親しみ、一緒に活動する楽しさを味わう教育・保育の充実に努める。 ○積極的に運動遊びに取り組み、体力向上を推進する。 ・チャレンジデーの継続を通して、体を動かして遊ぶ楽しさを味わう。 ・様々な運動遊びを通して進んで体を動かそうとする意欲を育てる。 ○健康・安全を第一に考慮した活動推進 ・新しい生活様式を取り入れ健康に過ごす。</p>		
令和4年度 園研究テーマ		幼児期における主体的な活動を充実させるために ～育ってほしい10の姿を読み取り、 幼児の心の動きや内面の理解を深める～		E-メール	midoriko@city.hadano.kanagawa.jp

園名	園長名	教職員数	園児数	学級数	開園記念日
秦野市立すえひろこども園	原 早苗	25	161	8	4月 1日 創立年月日 平成20年 4月 1日
<p>&lt;教育目標&gt; 「心身ともに健康で、心豊かな子どもの育成」 ○友達と元気に遊ぶ子 ○人や自然とかかわり親しむ子 ○主体的に取り組む子 ○自分の思いを素直に表現する子</p>			<p>&lt;具体的な取組み&gt; ○育みたい資質・能力を踏まえた指導計画の作成と実践の充実 ・発達や学びを促す指導計画の作成と評価、修正、改善を図る。 ・主体的な学びを促すための環境構成や援助の工夫を考える。 ○感性を育てる表現活動の推進 ・音楽活動や英語活動を通して、豊かな感性を育む。 ・運動遊びを通して、豊かな心と体を育む。 ○家庭との連携、子育て支援の充実 ・地域のコミュニティとの連携、未就園児とのふれあいをもつ。 ・保護者に園の教育方針や子ども達の成長を伝える方法等の工夫をし、保護者との相互理解を図る。 ○安全教育の充実に努める ・生活の中で、安全な生活に必要な習慣や態度を身につけることができるための指導の充実。 ・感染症対策に取り組みながら、行事や活動の充実を図る。 ○地域に根ざした教育の推進 ・地域の人々との交流を通して、経験を広げる。 ・身近な自然を利用し、体験活動を通して感性を育む。 ・幼稚園・小学校・中学校との交流の充実を図る。また、研修や園内研究を通して、学びの連続性を探っていく。</p>		
令和4年度 園研究テーマ		資質・能力に向けた指導計画の見直しや指導実践について ～幼児が主体的に活動するための保育環境～		E-メール	suehiroko@city.hadano.kanagawa.jp



園名	園長名	教職員数	園児数	学級数	開園記念日
秦野市立しぶさわこども園	西尾 孝子	25	171	10	4月 1日 創立年月日 平成28年 4月 1日
<p>&lt;教育目標&gt; 「心身ともに健康で、心豊かな子どもの育成」 ○健康で元気に遊ぶ子ども ○思いやりのあるやさしい子ども ○のびのびと表現できる子ども ○自分で考え、行動できる子ども ○身近な自然とふれあい、大切に子ども</p>			<p>&lt;具体的な取組み&gt; ○地域の教育・保育力の活用 ・地域の方の協力のもと、様々な体験活動を行い、地域の良さを知り、ふるさとに愛着をもつ。 ・身近な自然を生かした体験活動を通して、豊かな感性を育てる。 ○幼児の体力向上の推進 ・積極的に運動遊びに取組み、体力の向上を図る。 ・家庭と連携しながら健康的な生活リズムづくりをする。 ○食育の推進 ・食に関する体験活動を充実させ、食物への関心を高める。 ○園小中一貫教育の推進 ・園小中の連携を図り、互いの教育を理解し、共に育ち合う環境を考える。 ○表現力、創造力を育てる教育の推進 ・歌や楽器遊び、造形活動などを通して、表現する力や創造性を高める。</p>		
<p>&lt;経営の重点&gt; 1 豊かな体験ができる教育課程の編成と実践に努める。 2 地域の特色や自然環境を生かした保育の実践に努める。 3 体力の向上や食育の推進を図る。 4 統合教育や子育て支援の充実を図る。 5 小学校との一貫性に立った発達や学びの連続を図る。 6 保育教諭の資質向上と園内研究の充実に努める。 7 乳幼児の生活に合わせた保育環境を工夫し、保育の充実に努める。</p>			<p>令和4年度 園研究テーマ 「幼児教育と小学校教育の架け橋特別委員会」における議論等を踏まえ、幼児教育と小学校教育の円滑な接続の推進について</p>		
			E-メール	sibusawako@city.hadano.kanagawa.jp	

園名	園長名	教職員数	園児数	学級数	開園記念日
秦野市立つるまきこども園	込山 真由美	21	122	8	4月 1日 創立年月日 平成20年 4月 1日
<p>&lt;教育目標&gt; 「豊かな心と丈夫な体もち生き生きと活動する子どもを育成する」 ○健康で意欲的に遊ぶ子 ○思いやりや感謝の気持ちを持てる優しい子 ○のびのびと表現できる子</p>			<p>&lt;具体的な取組み&gt; ○健康な生活と体力向上の推進 ・家庭と連携をとりながら、健康的な生活リズムと基本的な生活習慣の確立を図る。 ・運動遊びを通し、体力・運動機能の向上を図る。 ○情操を豊かにする教育活動の推進 ・音楽活動や造形活動を通し、表現力や豊かな感性を養う。 ・絵本やお話等の読み聞かせを通して、想像力を育む。 ○地域の教育力を生かした活動の推進 ・未就園児、地域の人とのふれあいや自然との関わりを深める。 ・地域の環境を生かした体験活動の充実に努める。 ○園小中一貫教育の推進 ・交流や研修を通して、相互理解を深め、学びの連続性を大切にしながら、円滑な接続に努める。</p>		
<p>&lt;経営の重点&gt; 1 家庭との連携を深め、一人ひとりの気持ちを受容し、情緒の安定を図る。 2 乳幼児の生活に即した保育環境を工夫し、保育の充実に努める。 3 一人ひとりの発達や学びを促すための教育課程の編成と実践を図る。 4 主体的な行動を促す環境構成や援助を工夫する。 5 地域の人や自然とふれあう中で、心豊かな乳幼児の育成に努める。 6 小・中学校との連携を密にし、交流を図る。 7 特別支援教育の充実に努める。 8 施設設備の安全管理と安全教育の充実に努める。</p>			<p>令和4年度 園研究テーマ 人との関りを通して、伝え合う力を育むための援助を考える</p>		
			E-メール	turumakiko@city.hadano.kanagawa.jp	

(2) 市立小学校 (13校)

校名	校長名	教職員数	児童数	学級数	開校記念日
秦野市立 本町 小学校	近藤 順子	50	734	32	6月22日 創立年月日 明治6年 6月22日
<p>&lt;学校目標&gt;</p> <p>「共に学び、共に生き、共に創る わたしたちになろう！」</p>		<p>&lt;具体的な取組み&gt;</p> <p>(1) 「子どもが主役の学校」 授業やその他の活動において、子どもたちが自ら考え・決定する場面を多くする中で、子どもたちの主体性を伸ばしていく学校をめざす。特に、教科の授業や特別活動の中で、子どもたちが自ら考え判断する場面を多くすることで、意識的に子どもたちの主体性を伸ばしていきたい。</p> <p>(2) 「いじめ0の学校」 「いじめ0の学校」をめざしてチーム対応の充実を図るとともに、子どもたちによる活動を支援し、子どもたちがよりよい人間関係づくりについて考え・行動する学校をめざす。また、保護者・地域・学校の連携を重視し、人権を大切にする地域づくりにも力を入れたい。</p> <p>(3) 「一人ひとりの違いが良さとして生きる学校」 授業やその他の活動で、一人ひとりの違いを認め、尊重し、多様性がより深い学びの基盤となる学校をめざす。また、すべての子どもに適切な支援ができるように学び続けていく。</p> <p>○「地域とともにある学校」「みんなで創る学校」 学校・保護者・地域が、様々な場面で子どもたちを「わが子として、みんなで育てる」学校をめざす。大人が連携して子どもたちの支援を行うためにも、「地域社会の中の学校」を意識して、学習活動を中心に、様々な場面で地域との関わりを大切にしていく。 (教育委員会、PTA活動、学校協議会、子供会育成会、本町自治会連合会、民児協、交通安全協会等との連携、ボランティアのみなさんとの連携)</p>			
<p>&lt;学校経営3つの重点&gt;</p> <p>(1) 「子どもが主役の学校」 主体的に学ぶ場・環境を大切にしたい学校づくり</p> <p>(2) 「いじめ0の学校」 認め合い、支え合う仲間づくり・学校づくり (子ども・教師・保護者・地域)</p> <p>(3) 「一人ひとりの良さが生きる学校」 個を大切に、集団の中で個の良さが生きる学校づくり</p> <p>【ベースにあるもの】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「安心して生活できる環境」 ～あたたかな 施設環境・人的環境・地域環境～</li> <li>・「地域とともにある学校」「みんなで創る学校」 ～学校、保護者、地域で子どもの成長を支える機運(雰囲気)を高める～</li> </ul> <p>【4つの課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい生活様式をふまえた教育活動の充実 ～新型コロナウイルス対策を徹底しつつ、子ども主体の活動を保障する～</li> <li>・新しい教育実践の推進 ～新学習指導要領実施の中での授業改善、研究・研修・実践～</li> <li>・体育の研究を通じた取り組み ～子どもたちの学びをていねいに見つめ、日々の成長を促す～</li> <li>・持続可能な学校教育への見直し ～無理なく継続的に取り組める学校運営や働き方の改善～</li> </ul>		<p>令和4年度 学校研究テーマ 『(仮)自他の良さを認め合い、共に学び合うことのできる児童の育成』 ～生活・総合的な学習の時間の授業実践を通して～</p> <p>E-メール hontyousyou@g.hadano.ed.jp</p>			

校名	校長名	教職員数	児童数	学級数	開校記念日
秦野市立 南 小学校	野田 学	59	1,182	43	4月24日 創立年月日 明治25年 4月24日
<p>&lt;教育目標&gt;</p> <p>「自分らしさ、優しさ、たくましさ兼ね備えた児童の育成 ～ともに生きる ともに創る～」</p> <p>○ 自ら考え 判断し 行動できる子</p> <p>○ 友達を思いやる子</p> <p>○ 心身ともに元気な子</p>		<p>&lt;具体的な取組み&gt;</p> <p>○「子どもが主役の学校」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちが自ら考え判断し決定する場の設定</li> <li>・諸活動の場を通じた、子どもたちの主体性の伸長</li> </ul> <p>○「あいさつが響きあう温かい学校～いじめ0をめざして～」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員のチームによる対応の充実</li> <li>・挨拶を通じた子どもたちのより良い関係づくりの推進</li> <li>・保護者・地域・学校の連携の充実</li> </ul> <p>○「安全・安心をみんなで生み出す学校」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校舎内外や登下校での安全、近所で遊ぶ際の安全等、子どもたち自身が意識しての行動が高まる指導の充実</li> <li>・学校・保護者・地域で子どものたちの安全を守り、安心できる環境づくりの推進</li> </ul> <p>○「一人ひとりを認め合う学校」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日々の観察や教育相談を通しての児童理解の充実</li> <li>・一人ひとりの良さを集団の中で生かす指導の推進</li> <li>・個の特性に応じた支援の在り方の追究</li> </ul> <p>○「みんなで創る学校」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・PTA、地域との連携強化「地域社会の中の学校」</li> <li>・交通安全・防犯・防災に向けたPTA・地域との協働</li> <li>・情報の積極的な発信と受信</li> </ul>			
<p>&lt;経営の重点&gt;</p> <p>1 主体的に学ぶ場・環境を大切にしたい学校づくり 「子どもが主役の学校」</p> <p>2 いつも子どもたちの元気なあいさつが聞こえる学校づくり 「あいさつが響きあう温かい学校～いじめ0をめざして～」</p> <p>3 校内・校外において、安全に気をつけ安心して生活できる環境づくり 「安心・安全をみんなで生み出す学校」</p> <p>4 児童理解を深め、一人ひとりの良さを認め合い集団の中で生かす学校づくり 「一人ひとりを認め合う学校」</p> <p>5 学校、保護者、地域で子どもの成長を支える機運(雰囲気)を高める 「みんなで創る学校」</p>		<p>令和4年度 学校研究テーマ 主体的に学び、自分の考えを表現することができる子どもの育成をめざして ～数学的活動の工夫を通して～</p> <p>E-メール minamisyou@g.hadano.ed.jp</p>			

校名	校長名	教職員数	児童数	学級数	開校記念日	12月20日
秦野市立 東 小学校	福島 正敏	37	554	22	創立年月日	明治6年 12月20日
<p>&lt;教育目標&gt; 「心身ともに健康で、たくましく生きる力を持った人間性豊かな子どもの育成」 具体的目標 1 他者を尊重し、やさしく思いやりのある子の育成 2 安心安全の学校 with コロナ 3 自立学習 主体的に学びよく考える子の育成</p>				<p>&lt;具体的な取組み&gt; 学校教育目標 尊重・安全・自立(人を大切に)学校は安心安全で主体的に学ぶ子に)</p> <p>東中学校区一貫教育目標 心身ともに健康で、たくましく生きる力を持った人間性豊かな子どもの育成</p> <p>生活のめあて一かがやく東の子ー ・早寝早起きをしよう・あいさつをしよう ・本を読もう ・家庭学習をしよう ・朝食をしっかり食べよう</p> <p>めざす3つの上位目的</p> <p>他者尊重 ひ(人を大切に)し(やさしく) 思いやりのある子 ・やさしさ、思いやり ・協調、仲良く活動 ・感じる心 違いを尊重 ・寄り添う働きかけ</p> <p>安心安全 か(学校生活は安心安全で)あ(あたたかく) with コロナ 元気な子 ・心理的安全な場所 ・安心して通える学校に ・失敗しながらよりよくなる 認め合い注意しあえる場</p> <p>自立学習 し(主体的に学ぶ子に)よりよく よく学びよく考える子 ・基礎基本の習得・活用 ・学び合い伝え合う力 ・自ら学ぼうとする力 ・自分の考えをもつ</p>		
<p>&lt;経営の重点&gt; 1 園小中一貫教育の推進 ①園小中一貫教育を継続し連続性のある教育課程の実践 ②学習指導のあり方や子ども理解を深める ③地域人材の活用、園中との交流・連携 2 「わかる・できる・楽しい授業」の充実 ①「つながる授業」を通じ、学力向上、主体的・対話的で深い学びの推進 ②教科担任制、交換授業、合同授業等の支援 ③「カウンセリングマインド」や「心理的安全」を深める ④GIGAスクールを推進し、主体的な学びの実践 3 家庭、地域との連携強化 ①ボランティアの積極的活用、交通安全指導・防犯対策等の充実 ②「あずまの里稲作り体験教室」等地域人材・行事の活用 ③保護者や地域に積極的に学校の取り組みを公開 4 インクルーシブな学校作り ①全ての子どもが大切にされる学校 ②児童支援部会の充実 ③教育相談コーディネーターを中心とした連携の充実 5 教職員の資質向上を目指す。 ①一人ひとりの強みを生かし補い合う教職員集団の構築 ②信頼される教職員集団(不祥事防止、ハラスメント防止) ③校内研究や日々の授業の改善に努めて学び続ける教職員集団 ④家庭、地域、教職員間の良好な関係を育む</p>				<p>学校経営の重点</p> <p>1 C.S 園小中一貫教育の推進</p> <p>3 家庭、地域との連携強化 「学校支援ボランティア」で良好な関係を育む</p> <p>2 わかる・できる・楽しい授業の充実 自ら伝えあい・学びあう子どもの姿をめざして</p> <p>4 インクルーシブな学校作り 全ての子どもが大切にされる「インクルーシブな学校作り」の推進</p> <p>・「あずまの里稲作り体験教室」など、地域の方との交流を通じて、尊重、安全、自立という上位概念に迫る学習活動を模索していきます。 ・保護者や地域に、尊重、安全、自立を育むための取り組みをわかりやすく伝え、学校理解を一層深めます。</p> <p>・「つながる授業」を重ねて自立学習の充実を目指します ・主体的・対話的で深い学びを実践します ・GIGAスクールを準備します。 ・一部教科担任制(5、6年)、交換授業、合同授業等により働き方の改善や教師の授業力を高めます。</p> <p>5 組織的な働きかけで ~子どもの成長を促します~ ・一人ひとりの強み生かし補い合う職員集団 ・信頼される教職員集団(不祥事防止、ハラスメント防止)</p>		
令和4年度 学校研究テーマ	自分の考えを持ち、進んで表現できる子どもをめざして ~国語科の 書くこと を通して~			E-メール	higasisyoun@g.hadano.ed.jp	

校名	校長名	教職員数	児童数	学級数	開校記念日	2月1日
秦野市立 北 小学校	高橋 明久	46	708	30	創立年月日	明治11年 2月1日
<p>&lt;教育目標&gt; 「心豊かに、たくましく、確かな学力を身につけた子どもの育成」 &lt;目指す児童像&gt; ・あいさつをしっかりと ・相手の気持ちを考える ・みんなと仲良くする ・バランスよく食べる ・早寝早起きをする ・時間や決まりを守る ・学習に一生懸命取り組む</p>				<p>&lt;具体的な取組み&gt;</p> <p>○自主的に学びたい授業づくり ・新たな学びの実現のために大学教授等を招聘した校内研究の充実を図り、授業改善に取り組むことを通じて、児童の学力向上を目指す。 ・学習意欲等の非認知能力の育成に向けて行う学力調査を基にし、子どもたちの学びのカルテの作成・活用を通して、授業力向上を図る。</p> <p>○健康で安心・安全な環境づくり ・子どもたちの健やかな成長に資する基本的な生活習慣づくりのあり方について、外部との連携により、食育・交通安全・防災教育の推進を進めていく。 ・地域の自然、新東名に伴う開発行為を前向きにとらえ、それらを地域の学習材として掘り起こし、子どもたちの学びにつなげていく。</p> <p>○自己肯定感を高める仲間づくり ・学校、家庭、地域が互いに連携し、異年齢交流や異世代間交流を引き続き、「北の子どもを育む懇談会」の枠組みを維持しながら推進しつつ、地域とともにある学校づくりを進めるため、学校運営協議会設置に向けた準備に入る。 ・放課後の学習機会の保障や家庭学習の充実を図り、一人ひとりの学力や適性に応じた個別支援による基礎学力の向上を図るため、北公民館と連携した学習支援事業を継続して取り組み、学びのカルテの活用と連動させていく。</p>		
<p>&lt;経営の重点&gt; 「学びあい 高めあう 学校づくり」</p> <p>・自己肯定感を高める仲間づくり ・健康で安心・安全な環境づくり ・自主的に学びたい授業づくり (各指導事項の確実な定着) (聴く、考える、伝える時間の保障)</p>						
令和4年度 学校研究テーマ	主体的に学び、共に高め合う子どもの姿をめざして			E-メール	kitasyou@g.hadano.ed.jp	

校名	校長名	教職員数	児童数	学級数	開校記念日	12月3日
秦野市立 大根 小学校	小屋 智	34	466	20	創立年月日	明治6年 12月 3日
<p>&lt;教育目標&gt;</p> <p>かしこく やさしく たくましく生きる大根っ子の育成</p>		<p>&lt;具体的な取組み&gt;</p> <p>確かな学び・・・かしこさを育てる教育</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>基礎学力の定着（個別最適な学び） <ul style="list-style-type: none"> <li>用具の準備、話し方・聞き方などの学習規律の習得</li> <li>少人数指導、合同授業、交換授業など多様な指導体制の工夫</li> <li>家庭学習の工夫と自主的学習習慣の確立（家庭との連携）</li> <li>板書、ノート指導の共通理解</li> </ul> </li> <li>授業改善研修の充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>児童の興味関心を高め、「わかる・できる・楽しい」授業</li> <li>「学ぶ力」を育てる実践的な研修</li> <li>言語活動の充実と思考力、判断力、表現力の重視</li> </ul> </li> <li>校内研究の推進 児童・・・学力向上 教師・・・授業力改善 <ul style="list-style-type: none"> <li>「主体的に対話的な深い学び」の実現に向け、教員の資質向上を目指すとともに</li> <li>外部講師や教育委員会との連携</li> <li>「おおねっ子の花」（目指すおおねっ子の発達段階）を共通理解し、考える学習における</li> <li>基本的な授業展開（一人時間・友達時間・全体時間）</li> <li>授業の中で個を大切に、誰にも「わかる・できる・たのしい」授業づくり</li> <li>児童の実態を踏まえ、各ブロックで組織し授業公開</li> <li>豊かな心の育成・・・やさしさとたくましさを育てる教育</li> </ul> </li> </ol> <ol style="list-style-type: none"> <li>深い児童理解 <ul style="list-style-type: none"> <li>児童指導委員会・いじめ対策委員会等を充実させ、児童の実態把握と共通理解</li> <li>いじめ防止基本方針に則り、いじめ・不登校への未然防止の強化</li> <li>「報告・連絡・相談」を基本とした児童理解を行い、複数人のチームで対応する。（担任の孤立化を防ぐ。）</li> <li>インクルーシブ教育の考えに基づいた支援の継続・推進</li> <li>定期的な児童・保護者のアンケート等の実施、分析・検討</li> </ul> </li> <li>社会性の育成 <ul style="list-style-type: none"> <li>善悪の判断、人権尊重など道徳授業と学級経営の充実</li> <li>「優しさと厳しさ」を学び、お互いを認めあう異学年交流</li> <li>あいさつ、「さん」づけ、身辺整理など生活習慣の確立と強化</li> </ul> </li> <li>配慮を要する児童への支援活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>教育的ニーズのある児童への支援体制の充実</li> <li>教育相談コーディネーターを中心とした教育相談機能の充実</li> <li>外部専門関係機関、SC、SSW等との連携</li> <li>個に応じた学びの場の活用（まなびの教室、チャレンジルーム・国際教室）と家庭への理解</li> <li>信頼される学校・・・人とのかかわりを大切にする教育</li> </ul> </li> </ol> <ol style="list-style-type: none"> <li>安心で安全な心の居場所となる管理・運営 <ul style="list-style-type: none"> <li>特色ある教育課程の編成と授業の充実</li> <li>グループリーダーの総括教諭を中心とした組織的・効率的な運営</li> <li>確実な情報管理と健全な財務管理</li> </ul> </li> <li>地域教育力の活用 <ul style="list-style-type: none"> <li>園・小・中一貫教育の推進 地域の高校・大学との連携交流</li> <li>学生、地域等の教育支援ボランティアの協力</li> <li>コミュニティスクールを見据えた地域資源の開発（人・物・こと）と研修の充実</li> <li>民生委員との懇談会（年2回【6月・2月】）</li> <li>積極的な情報発信・学校公開</li> </ul> </li> <li>授業参観、懇談会、家庭訪問・教育相談等による信頼関係の構築 <ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページ、メール配信、定期的な各種たより等による情報提供</li> <li>学校評価、自己評価等の内容の充実</li> </ul> </li> </ol>				
<p>&lt;経営の重点&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>教職員の特性と創意を生かした学校経営の協働化の実現に努める。</li> <li>児童理解と人権尊重の精神を基盤にして、すべての子どもが共に学び、共に育つことを目指すインクルーシブ教育の具現化を図る。</li> <li>開かれた学校をめざし地域との連携を深め、地域に根ざした教育の充実に努める。</li> <li>教育的支援が必要な児童の理解と指導の徹底に努める。</li> <li>教育環境の整備と充実、環境教育の充実・発展に努める。</li> <li>体力向上と学校保健安全指導の充実に努める。</li> <li>教職員の人格的資質・情熱・指導力の向上をめざした研究・研修に努める。</li> </ol>						
令和4年度 学校研究テーマ	主体的に考えることを楽しむおおねっ子の育成 ～子どものことばでつながる授業を目指して～			E-メール	oonesyou@g.hadano.ed.jp	

校名	校長名	教職員数	児童数	学級数	開校記念日	3月10日
秦野市立 西 小学校	横山 潔	34	640	24	創立年月日	大正10年 3月 31日
<p>&lt;教育目標&gt;</p> <p>基本目標 「心豊かでたくましく生きる力を身につけた子どもの育成」</p> <p>具体目標 ア よく考え自ら学ぶ児童の育成 イ 明るく思いやりのあるやさしい児童の育成 ウ 元気よく生活するたくましい児童の育成</p>		<p>&lt;具体的な取組み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「わかる・できる・楽しい」授業づくりに努める。 <ul style="list-style-type: none"> <li>認め励ます授業の展開に努め、基礎基本の習得、活用、探求をはかる。</li> <li>地域の人材や自然環境を積極的に学習に取り入れる。</li> <li>読書が培う力を育み、豊かな感性、情操、思いやりの心を育てよう</li> <li>読書活動の推進、環境づくりに努める。</li> </ul> </li> <li>「いじめのない」明るい学校をめざす。 <ul style="list-style-type: none"> <li>あらゆる教育活動を通していのちを大切にする心を育む。</li> <li>課題等の情報共有、未然防止・早期発見・早期解決に努める。</li> </ul> </li> <li>園小中一貫教育を推進する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>中学校区内の幼稚園・保育園・中学校との交流を図る。</li> <li>中学校区の合同研修会に参加し、一貫教育の取組みを共有する。</li> </ul> </li> <li>共に学び共に育つ交流学習を推進する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>インクルーシブ教育への理解を深め、教職員の資質向上を図る。</li> <li>個に応じたきめ細かな指導に努める。</li> </ul> </li> <li>防災に対する指導の充実と体制の確立に努める。 <ul style="list-style-type: none"> <li>児童の安全確保を最優先にした「学校防災計画」を策定する。</li> <li>日ごろから児童が防災意識をもてるような指導に努める。</li> </ul> </li> <li>里地里山自然環境教育の推進に努める <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の自然を生かした環境教育を推進する。</li> </ul> </li> <li>学校運営協議会を開催し、地域とともにある学校づくりを推進する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>学習支援、地域活動、広報・学校評価の3つの柱を軸に地域と協働する。</li> </ul> </li> </ul>				
<p>&lt;経営の重点&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>和と信頼を基調とした学校経営の推進</li> <li>学年・学級経営の充実</li> <li>確かな学力の定着、学習指導の充実</li> <li>児童指導・支援の充実</li> <li>特別支援教育の充実</li> <li>人権教育・福祉教育・国際理解教育の推進</li> <li>保健・安全管理と指導の充実</li> <li>防災教育の充実</li> <li>園児・生徒と児童の交流の推進</li> <li>コミュニティ・スクールの推進</li> </ol>						
令和4年度 学校研究テーマ	「主体的・協働的に学び自己の生き方を考えていく子どもの育成」 ～生活科・総合的な学習の時間の実践を通して～			E-メール	nisisyou@g.hadano.ed.jp	

校名	校長名	教職員数	児童数	学級数	開校記念日	5月31日	
秦野市立 上 小学校	府川 伸	14	74	8	創立年月日	明治6年 5月31日	
<p>&lt;教育目標&gt; 「豊かな心と自ら学ぶ力を身につけ、たくましく生きる力をはぐくむ」</p> <p>&lt;めざす児童像&gt; (1) 心身ともに健康で、明るく、のびのびと生活し、生き物や自然を愛し、優しい心で助け合う連帯感ある子 (2) 自ら考え、学び取ろうとする意欲と想像力のある子 (3) 強い意志をもち、くじけず最後までやりぬく子 (4) きまりを守り、みんなのために進んで仕事ができる子</p>				<p>&lt;具体的な取組み&gt; ○特色ある学校づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園との多彩な交流を行う。施設一体化に伴い幼稚園が小学校の施設を使用できることや保育・教科の連携、交流。また、合同運動会をはじめ行事体験活動の交流等児童・園児相互の教育的かつ8年間の学びの効果を図る。</li> <li>・保護者に参観等による学校公開や、学校だより「かみっこ」「学級からのお知らせ」「ホームページ」等により情報の提供に努める。</li> <li>・地域の歴史的・文化的教育環境を積極的に活用するとともに人材ボランティアや地域とのふれあいを通して、学ぶ力や郷土愛の心情を育成する。</li> <li>・地域の自然や人々とのふれあいを図るなかで環境教育を進め、自然を大切にしようとする心情を育てる。</li> <li>・伝統を大切にした特色ある行事（相撲大会・岩海岸水泳教室等）に取り組む。</li> <li>・地域関係諸機関等との情報交換、教育相談や学年・学級PTA等も活用により子どもの実態把握を確実にし、保護者との相互理解と連携のもと機を逃さず指導助言等の対応ができるようにする。</li> <li>・プログラミング体験やICTを活用した校内研究をさらに推進し、一人1台配当される端末を有効活用したり、プログラミングの思考を育む授業を実践したりする中で、思考力・表現力・学びに向かう力を培う。朝タプの時間・かみっこタイムの有効活用、基本操作及びローマ字打ちの習熟等。</li> <li>・外国人講師による授業を年間を通して行い、全児童の聴く力を育てるとともに、外国人と物怖じしないでコミュニケーションができる子どもをめざした英語教育の充実を図る。</li> <li>・「コミュニティ・スクール運営協議会設置校」として、地域と共に特色ある学校づくりを推進するとともに、少人数特認制による新たな教育活動の実現に向けた連携・協力を深める。</li> </ul>			
<p>&lt;経営の重点&gt; ○ 特色ある教育活動を展開する中で児童に生きる力を育むことを目指すとともに、基礎・基本の徹底を図り、個性を生かす教育の充実に努める。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 全職員の和と信頼と共感をもとに専門職としての資質の向上に努める。</li> <li>2 児童の個性(よさ)を生かす教育の推進を図るとともに、自己教育力の育成に努める。</li> <li>3 特認校3年目を迎えるに当たり、家庭や地域との連携を深め、その教育力等を積極的に活用するとともに、明るく爽やかな「開かれた学校」づくりに努める。</li> <li>4 健康増進と安全の確保を図るための施策の積極的な推進に努める。</li> <li>5 教育環境の整備充実に努め、有効に活用して教育効果の向上に努める。</li> </ol>							
令和4年度 学校研究テーマ				子どもの伝え合う力を育む授業を目指して ～プログラミング的な活動を取り入れた学びの工夫～		E-メール	kamisyou@g.hadano.ne.jp

校名	校長名	教職員数	児童数	学級数	開校記念日	4月10日	
秦野市立 広畑 小学校	柏木 敦子	19	133	9	創立年月日	昭和50年 4月10日	
<p>&lt;教育目標&gt; 「健康で、心豊かな児童の育成」</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 主体的に学び、高まろうとする児童の育成</li> <li>2 自ら進んで働き、他のために行動する児童の育成</li> <li>3 生命や人権を尊重し、共に生きる児童の育成</li> <li>4 心と体をたくましくきたえる児童の育成</li> </ol>				<p>&lt;具体的な取組み&gt; ○子どもの確かな学びを図る授業の実践</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の基盤となる言語能力の育成を目指し、年間指導計画を見直し、言語活動の充実を図る。</li> <li>・基礎基本の確実な定着を図り、教育水準の向上を目指す。また、導入されたクロームブックを授業で積極的に活用し、わかる授業、楽しい授業を実践する。</li> </ul>			
<p>&lt;経営の重点&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 学習指導要領の目的達成のために教育課程を適切に編成し、児童が主体的に学ぶ授業づくりを進め学習内容の定着を図る。また、主体的・対話的で深い学びを実現するための授業改善、指導改善に努める。</li> <li>2 豊かな人間性を育み、人権教育の充実を図る。また、学年・学級経営の充実も図るなかで、信頼関係や望ましい人間関係を育む。</li> <li>3 学校防災、防犯について児童の生命の安全を第一に考え、適切な運用を図る。安全指導を計画的に行い、防犯・防災・安全に対する意識を高める。また、安全・安心な給食を提供するためにアレルギー対策を含めて適切な対応に努める。</li> <li>4 児童理解を深め、児童一人ひとりの良さや可能性の伸長を図る。SC・SSW・関係機関との連携を大切に、児童指導・いじめ対策委員会の役割・機能を充実させ、いじめ・不登校のない学校環境を実現する。また、児童個々の特性、発達段階に即したきめ細かな児童指導の実践に努め、温かい雰囲気がいっぱい溢れる学校を目指す。</li> <li>5 教職員の資質向上を目指し、校内研究や研修を充実させ、チーム力・協働力を高め、子どもたちの豊かな人格形成の基礎を育む。</li> <li>6 PTA、保護者、地域の教育力を積極的に取り入れるとともに、関係機関との綿密な連携を図る。</li> <li>7 学校規模の縮小化に対応する職員の業務の効率化及びPTA活動の望ましいあり方について工夫していく。</li> <li>8 クロームブックの積極的活用方法について共通理解を図り、子どもたちが授業で実践できるように教員のスキルアップを図っていく。</li> <li>9 新型コロナウイルス感染症対策を昨年同様取りながら、子どもたちが充実した学校生活を送れるよう、教育課程を工夫していく。</li> </ol>				<p>○学級経営の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安心と信頼で結ばれ、互いを認め合い、尊重し合う穏やかで温かみのある学級づくりに努め、豊かな学びの基盤づくりを確立する。</li> <li>・進んでコミュニケーションできる児童を育成する。</li> </ul> <p>○心の豊かさを培う教育活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・読書環境の充実を図り、発達段階に応じた良い本との出会いを実現して、子どもの心の育ちにつなげていく。</li> <li>・いのちを大切にすることを育む教育の推進を図る。</li> <li>・園小中一貫教育を推進し、各園校との連携を深め、子どもの心の育ちに応じた活動を計画し、実践する。</li> </ul> <p>○支援教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「共に学び、共に育つ教育」を推進する。</li> <li>・児童理解を深め、教職員・SC・SSWが「共通認識」のもと「チーム」として支え合い、きめ細かで温かい児童指導の実践に努める。（報告、連絡、相談）</li> </ul> <p>○教職員の資質能力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・悩みを出し合い、互いに支え合い、互いに学び合うチーム性あふ豊かな教師集団を目指す。</li> <li>・自らの課題を認識し、協働して磨き合うとともに研究・研修に励む。</li> </ul>			
<p>わかった！できた！に喜びを感じ確かな学力を身に付けた児童の育成</p> <p>～算数の授業を通して～</p>				E-メール		hirohatasyou@g.hadano.ed.jp	

校名	校長名	教職員数	児童数	学級数	開校記念日	4月9日
秦野市立 渋沢 小学校	小出 昭一	47	732	31	創立年月日	昭和50年 4月 1日
<p>&lt;教育目標&gt; 「地域との協働を通し、心身ともに調和がとれ、たくましく生きる子どもの育成」</p> <p>&lt;めざす子ども像&gt; 「人・自然・文化とのふれあいを通じて、社会に向き合おうとする感性豊かな子ども」</p> <p>&lt;経営の重点&gt; 1 教職員の和と信頼のもとに、総意と創意に基づく学校経営に努める。 ・教職員としての使命や義務、責任の自覚と創意ある学校経営 ・和を大切にしながら積極的、建設的な意見の交換による、学校・学年・学級経営 ・協業を生かした学年経営や校務分掌の協働化 ・教育活動の質を向上させ、教育目標を実現するためのカリキュラム・マネジメントの確立 2 支援が必要な児童への対応をふまえた支援教育の充実に努める。 3 人権教育を根幹において児童理解に基づく指導体制を確立する。また、学校生活を通して偏見や差別、いじめを許さない教育の実践に努める。 4 思いやりの心を持ち、共に生きようとする人権・福祉教育を推進する。 5 一人ひとりの児童を正しく理解し、心のふれあいを深め、「主体的・対話的で深い学び」の実現と細やかで温かい支援に努める。 6 一人ひとりに個別最適化され、創造性を育む教育環境づくりに努める。 7 社会の一員として、協力して奉仕する生活態度と進んで働く精神の育成に努める。 8 国際理解を深めるために、授業研究や話し合い活動等を通して外国語活動の充実に努める。 9 【令和3年度渋沢小中学校学校運営協議会設置】 地域の教育力の活用、こども園・小・中学校の課題を共有化、その解決に努めるとともに、教育の連続性を高め、社会に開かれた教育課程の編成実現に努める。 10 ふれあいの里・学習林・ピオトープ等の自然体験やエコ活動を通して環境教育を推進し、自然を愛し大切に育てる児童の育成に努める。 11 教職員としての専門性の向上や人間性充実のための研修に努める。</p>				<p>&lt;具体的な取組み&gt; ○学校運営の活性化 ・教職員の使命や義務・責任の自覚と創意ある学校経営 ・教職員の責任と義務を果たしていく4つの柱 ・グループ化した学校運営組織の編成 ・教職員一人一役体制の実施</p> <p>○研究と研修 ・算数科を中心に、自分の思いや考えを伝え合い、わかる喜びを味わうことができる授業づくりの研究 ・講師による研修 ・研究会への積極的な参加</p> <p>○園・小・中学校との一貫教育 ・幼児、児童、生徒間の交流、職員間の交流の推進 ・こども園・中学校も交えての合同研修会 ・一貫の教育目標や教育課程の検討</p> <p>○環境教育の実践 ・ふれあいの里、校内学年園、ピオトープ、学習林を通じた活動</p> <p>○学習指導の充実 ・ICT機器の活用 ・教科担任制による指導の深化</p>		
令和4年度 学校研究テーマ	「粘り強い渋沢っ子」を育む授業づくり～学びあう活動の工夫を通して～			E-メール	sibusawasyou@g.hadano.ed.jp	

校名	校長名	教職員数	児童数	学級数	開校記念日	5月17日
秦野市立 末広 小学校	吉田 正也	39	523	22	創立年月日	昭和52年 4月 1日
<p>&lt;教育目標&gt; 「地域を笑顔にする学校を目指して～Suehiro Syougakko Smile Project～」 子どもたちが笑顔なら、その保護者も笑顔に、関わる地域の人も笑顔に、教師も笑顔になる。</p> <p>&lt;目指す学校像&gt;すべての子供たちが笑顔で過ごすことができる学校づくり 創意工夫をし特色ある開かれた学校づくり 学ぶ喜びを実感する授業づくり 一人ひとりが安心して過ごせる居場所づくり</p> <p>&lt;めざす子ども像&gt;みんなが「笑顔」になるために・・・ 自ら考え、進んで探求する子 命を大切に、思いやりのある子 体も心も健康な子</p> <p>&lt;目指す教師像&gt;全ての子どもたちを笑顔に導く教師集団を目指して 人間として尊敬される教師 公平に子どもを導く教師 責任を持ち、協調する教師 工夫を凝らし、実践する教師</p> <p>&lt;経営の重点&gt; 全ての子どもたちが笑顔で過ごすことができれば、その保護者や子どもたちに関わる地域の方々、また教職員も笑顔で過ごすことができると考え、全ての子どもたちが笑顔で過ごすことができる学校づくりを目指す。</p> <p>(1) 健やかで元気あふれる子の育成 (2) 自ら学び考える子の育成 (3) 命とお互いの人格を尊重する子の育成</p>				<p>S S Gs 末広小学校 持続可能な笑顔のための15の行動目標</p> <p>&lt;具体的な取組み&gt; 子どもたちの笑顔のために 1. 心身ともに健康で元気な学校生活 2. わかり、面白く、自ら学ぶ授業 3. 地域を知る学習、地域とともにある学習 4. 自分を、友達を尊重する学校生活</p> <p>保護者の笑顔のために 5. 児童情報の積極的共有 6. 学校情報発信の充実 7. 関係機関との連携 8. 学校評価の充実</p> <p>地域の笑顔のために 9. 情報発信の活性化 10. 地域との連携強化 11. 学校評価の充実 12. 学校運営協議会の設置と充実</p> <p>教師自身の笑顔のために 13. 教師力の向上 14. 職場環境の整備充実 15. 不祥事防止の徹底</p>		
令和4年度 学校研究テーマ	自分の考えを伝え合って、学びを深める子の育成			E-メール	suehirosyou@g.hadano.ed.jp	

校名	校長名	教職員数	児童数	学級数	開校記念日	4月15日
秦野市立 南が丘 小学校	大森 智	38	559	22	創立年月日	昭和57年 4月15日
<p>&lt;教育目標&gt;</p> <p>「自他の生命と人権を尊重し、ねばり強くたくましい、心豊かな児童を育成する」</p> <p>&lt;めざす児童の姿&gt;</p> <p>みー自ら学ぶ子 なー仲間よくする子 みー認め合い支え合う子がーがんばる子 おー思いやりのある子 かー心と体をきたえる子</p>				<p>&lt; 具体的な取り組み &gt;</p> <p>「幸せな学校」(幸せな社会)をめざして テーマ「行動」          ～一人ひとりが学校(社会)を創る主体者～          「幸せな学校プロジェクト2022」として行動化していく          (1) 安全・安心に満たされた学校づくり (安全・安心)          (2) 学ぶ喜びを感じられる学校づくり (学びの充実)          (3) 未来に向けてチャレンジする勇気を育む学校づくり (挑戦する勇気)</p> <p>○行動化のポイント          ・幸せになる魔法の言葉の具体化(笑顔とやさしさ ふやそう オー)          ・各グループの提案(学校評価・年度末反省からの提案)          ・今求められる学び(主体的・対話的で深い学び、ICTの活用、個別最適な学び)</p> <p>○児童・教職員 5つのチャレンジ          1 笑顔であいさつ ・児童、教職員みんなで実践(学年に応じた内容)          2 やさしい声かけ ・保護者、地域の方にも発信(協力依頼、取り組み)          3 考えを伝えあい、深め合う学び ・様々な場面で行動化の実践、声かけ、確認          4 ICT(PC)とお友だち ・学期ごとに自分の取り組みを確認(表作成)</p> <p>5 マイ・チャレンジ(自分で決めよう) ・まずは我々から</p> <p>○今年度のポイント          1 児童の主体的な学びの充実(主体的な授業づくり、活躍場面、表現・伝える場の設定)          2 ICT(PC)の効果的な活用(まずは触れてみよう＝総合的な時間、朝の時間を活用)          3 コロナ禍でも出来ることをやっつけていこう(行事の工夫、保護者・地域との協働)          4 教職員の個性・組織を活かした幸せな職場(各自の魅力を発信、支え合い、対話)</p>		
令和4年度 学校研究テーマ	「相手の考えを受け入れて、自分の考えを深められる子の育成」 ～めあて・話し合い・ふりかえり～			E-メール	minamigaokasyou@g.hadano.ed.jp	

校名	校長名	教職員数	児童数	学級数	開校記念日	4月10日
秦野市立 堀川 小学校	山田 美穂	31	438	19	創立年月日	昭和57年 4月10日
<p>&lt;教育目標&gt;</p> <p>「心豊かでたくましく生きる力を育む」</p> <p>&lt;めざす子ども像&gt;</p> <p>○自ら考え学ぶ子          ○命を大切にしている子          ○思いやりのある子          ○健康で活力ある子</p>				<p>&lt;具体的な取り組み&gt;</p> <p>①学習指導の充実          ・基礎基本の定着と確かな学力の向上を図る。          ・意欲的に学ぶ子どもを育てる授業づくりに努める。          ・ICT活用など、学習意欲を高める教材教具の開発や指導法の工夫に努める。          ・体験的な学習、問題解決的な学習を重視するとともに言語活動の充実を図り、思考力・判断力・表現力を育成する。          ・読書環境を整え、家庭・地域と連携した読書活動を推進し、読書習慣を育成する。</p> <p>②学校研究の充実          ・学校研究の活性化と主体的、計画的な研修・研究の推進を図る。          ・目標を明確にした単元構想による授業づくりを意識しながら、「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指し、授業実践力を高める。          ・研究・研修の成果の共有化と日常的に共に指導力を高め合う体制を整える。</p> <p>③心を育てる児童指導          ・あいさつや言葉遣い、校内の過ごし方など、基本的な生活習慣を育成する。          ・子どもがお互いの良さを認め合うことができるような集団活動を工夫するとともに、子どもに寄り添った児童理解に努める。          ・自己有用感、他者肯定感を育成し、規範意識を醸成する。          ・異学年交流や児童会活動の充実を図る。          ・いじめ等児童指導上の諸課題の防止、早期発見、早期解決に努めるとともに、望ましい児童集団の形成に努める。</p> <p>④支援教育の充実          ・校内支援体制を確立し、児童の困りに適切な対応ができるようにする。          ・校内ケース会議、支援会議等、教育相談の機能を生かし、個別支援の充実を図るとともに、保護者と協働を図る。          ・発達障害の理解と指導を充実させるとともに、関係諸機関と連携を図る。          ・支援を要する児童は、担任を中心に全職員で協力し育む。</p> <p>⑤安全安心な学校体制          ・学校防災安全計画の点検・充実を図る。          ・教職員による登校指導の充実を図る。          ・交通安全教室、防犯防災訓練、薬物乱用防止教育等を充実させることで、子どもの意識を高め、危険危機回避能力を育成する。          ・家庭、地域の「見守りボランティア」と連携を図る。</p> <p>⑥健やかな体の育成          ・家庭と連携して、保健指導を推進し、基本的な生活習慣の定着を図る。          ・健康・体力づくりのための活動を工夫し実践する。          ・子どもたちに健康や安全に対する知識や態度を身に付けさせ、自分で自分を守る意識を高める。          ・ふれあい活動やピアサポート授業など、園・小・中の連携を深め、問題点を共有する。          ・食育を推進し、望ましい食習慣を身に付けさせる。          ・校内美化を推進し、児童の情操面の発達の促進を図る。</p>		
令和4年度 学校研究テーマ	意欲的に学ぶ子を育てる授業づくり ～学びを深めるICTの活用～			E-メール	horikawasyou@g.hadano.ed.jp	

校名	校長名	教職員数	児童数	学級数	開校記念日	4月27日
秦野市立 鶴巻 小学校	有馬 俊一	45	781	28	創立年月日	昭和58年 4月 1日
<教育目標> 自ら学び たくましく 心豊かな子どもの育成				<具体的な取組み> ○朝の読書タイムの推進 ・朝の10分間を読書タイムと位置づけ、全校で取り組む。 ○園小中一貫教育の充実 ・市立つるまきこども園と市立鶴巻中学校と共に、接続期の学びについて研究を深める。 ○わかる・楽しい授業の創造 ・教師は、日々の授業の質を高め、「授業が面白い」「次の授業が楽しみ」という状況を作り、児童の学校生活への前向きな姿勢を作り出す。 ・「頑張った」「できた」「ほめられた」という体験をつませ、子どもたちの学習意欲を向上させることにより、学力の向上につなげる。 ○道徳教育の推進（いじめのない明るい学校づくり） ・道徳の時間を中心に、様々な機会を通して「命の大切さ」「思いやりの心」など、人間としてよりよく生きていくための必要な価値観を育成する。		
<経営の重点> 1 「協働と信頼」を基本とした学校経営の推進 2 学年・学級経営の充実 3 学習指導の充実 4 支援教育の充実 5 児童理解・指導の充実 6 危機管理及び保健安全指導の整備 7 教育課程の編成・実施・改善 8 校内研修の充実						
令和4年度 学校研究テーマ	自分の考えをもち、表現していく子どもを目指して			E-メール	turumakisyou@g.hadano.ed.jp	



(3) 市立中学校（9校）

校名	校長名	教職員数	生徒数	学級数	開校記念日
秦野市立 本町 中学校	山田 浩之	56	704	25	5月 5日 創立年月日 昭和22年 5月 5日
<p>&lt;教育目標&gt;</p>			<p>&lt;具体的な取組み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○基礎・基本の定着           <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科指導法の工夫改善に向けて授業研究を実施する。</li> <li>・応用力（問題解決力）を高める授業を実践する。</li> <li>・個に応じた指導とフォローアップ学習の充実を図る。</li> </ul> </li> <li>○望ましい人間関係の構築           <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校いじめ防止基本方針に基づいた取組を実践する。</li> <li>・いじめ・不登校についての校内研修の充実を図る。</li> <li>・教育相談の充実を図る。</li> <li>・園小中の連携を通して、思いやる心を育成する。</li> </ul> </li> <li>○生命尊重教育の充実           <ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳教育の工夫と充実を図る。</li> <li>・人権教育の充実を図り、人権意識(感覚)の高揚に努める。</li> </ul> </li> <li>○生徒会・学年・学級活動の充実・活性化           <ul style="list-style-type: none"> <li>・リーダー研修会やピアサポート等を通して自治活動の活性化を図る。</li> </ul> </li> <li>○安心して学べる環境づくり           <ul style="list-style-type: none"> <li>・校舎内外の環境整備に努める。</li> <li>・ボランティア活動を通した環境教育の充実を図る。</li> <li>・安全教育の充実を図る。</li> </ul> </li> <li>○体験活動の充実           <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリア教育の推進に努める。</li> <li>・福祉教育の充実と工夫を図る。</li> <li>・ボランティア活動への積極的な参加とボランティア精神の育成に努める。</li> </ul> </li> </ul>		
<p>&lt;経営の重点&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 生徒・保護者・地域の教育ニーズや学習指導要領に基づくカリキュラムマネジメントを推進する。</li> <li>2 生徒が主体的に活動し、協力し合い、自立するための支援体制を確立する。</li> <li>3 地域と連携した体験活動やボランティア活動を推進し、開かれた学校づくりに努める。</li> <li>4 生命を尊重し、思いやりの心など豊かな人間性を育み、健康・体力の保持増進と生活習慣の改善に努める。</li> <li>5 情報教育の充実を図るとともに、情報管理体制の確立を目指す。また、震災や自然災害等への防災教育や危機管理体制の確立を図る。</li> <li>6 文書・会計処理の適正な管理に向けた事務改善に努める。</li> </ol>					
令和4年度 学校研究テーマ	豊かな心を育む道徳教育の充実		E-メール	hontyoutyuu@g.hadano.ed.jp	

校名	校長名	教職員数	生徒数	学級数	開校記念日
秦野市立 南 中学校	武 政志	35	547	17	5月 5日 創立年月日 昭和22年 5月 5日
<p>&lt;教育目標&gt;</p> <p>「自他を大切にし、自ら前向きに挑戦する生徒の育成」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 自ら学ぶ意欲を持ち、自ら深く考え判断し、自ら行動する生徒を育てる。</li> <li>○ 生徒一人ひとりの可能性や良さを伸ばし育てる。</li> <li>◎ 心身ともに健康で、しっかりあいさつする生徒を育てる。</li> <li>○ 家庭・地域・学校の『協働』を推進し、社会的に自立する生徒を育てる。</li> </ul>			<p>&lt;具体的な取組み&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 生徒像「自他を大切にし、自ら前向きに挑戦する生徒」を育成します。</li> <li>2 「聴く態度」を大切にします。</li> <li>3 「あいさつ」運動をします。</li> <li>4 ボランティア活動を積極的にします。</li> <li>5 いじめ・暴力を許さない学校づくりをします。</li> <li>6 文武両道を目指した学校づくりをします。</li> <li>7 園小中一貫教育をめざします。</li> <li>8 授業改善をめざします。</li> <li>9 支援教育を積極的にします。</li> <li>10 地域・家庭と協働して、子どもたちの体験活動をおこないます。</li> </ol>		
<p>&lt;経営の重点&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 学習における指導法の工夫・改善</li> <li>2 生徒指導の推進</li> <li>3 支援教育の推進</li> <li>4 健康教育の推進</li> <li>5 ボランティア活動への積極的な取り組み</li> <li>6 P T A活動の充実</li> <li>7 外国籍生徒における日本語指導の充実</li> <li>8 業務改善の検討</li> </ol>					
令和4年度 学校研究テーマ	個別最適な学び、協働的な学びのためのICT活用		E-メール	minamityuu@g.hadano.ed.jp	

校名	校長名	教職員数	生徒数	学級数	開校記念日	5月 5日
秦野市立 東 中学校	小澤 直彦	23	265	10	創立年月日	昭和22年 5月 5日
<p>&lt;教育目標(東中学校区一貫教育目標)&gt; 「心身ともに健康で、たくましく生きる力を持った人間性豊かな生徒の育成」</p> <p>具体的目標(めざす生徒像)</p> <p>1 さわやかに挨拶し、心も体も健康で生命を尊重する生徒 《たくましさ》</p> <p>2 思いやりを大切にし、共に生きようとする社会性を育む生徒 《あたたかさ》</p> <p>3 自ら学び、知性と感性を豊かにし、高まろうとする生徒 《しなやかさ》</p>				<p>&lt;具体的な取組み&gt;</p> <p>1 一人ひとりの生徒に目を向けた、健やかな成長への指導と支援を推進 ・健康管理と基本的な生活習慣(「かがやく東の子」の啓発、実践等)の確立 ・部活動の充実と持続可能な運営方法・体制の推進 ・学校給食を通じた食育指導の充実 ・教科、行事を通じた幼稚園・小学校・中学校の接続と情報の共有化</p> <p>2 他人を思いやる心や感動する心を育む ・道徳教育及び人権・福祉教育の充実 ・「いじめ防止対策基本方針」に基づく、いじめの未然防止、早期発見、早期対応 ・わくわく読書プランの推進</p> <p>3 園小中一貫教育を意識した学習活動に取り組む中で、確かな学力を高める ・学びあい伝えあう学習、言語活動を重視した指導の実践 ・ICTを活用した授業の推進と学力向上 ・家庭学習の習慣化による理解と学習意欲の深化</p> <p>4 教職員の指導力向上と意識の改革を推進 ・園小中一貫教育を基盤とした授業・研究・研修の推進 ・支援活動に反映させるため、研修や研究会への意欲的な参加 ・ICTを活用した業務の軽減と効率化</p> <p>5 秦野の恵まれた自然環境を生かし環境教育や地域教育の実践を推進 ・はたのつアワード事業への積極的な生徒参加 ・学校からの積極的な情報の発信 ・コミュニティスクール活動の推進</p> <p>6 支援教育の充実を図る ・教育相談、カウンセリング等を通じたきめ細かな生徒指導の充実 ・支援シートを生かした計画的な指導及び交流教育の促進 ・支援教育における体験的な活動及び施設・設備・教具の充実</p> <p>7 キャリア教育、進路指導の充実を図る ・望ましい勤労観、職業観に基づいた進路指導の充実 ・情報の収集及び体験的な活動の充実 ・主体的に進路選択できる相談体制の充実</p> <p>8 安全・安心で清潔な教育環境づくりを確立</p>		
令和4年度 学校研究テーマ	ICTを活用した、伝えあい、学びあう子どもの姿をめざして ～主体的・対話的で深い学びを意識した授業改善～			E-メール	higacityuu@g.hadano.ed.jp	

校名	校長名	教職員数	生徒数	学級数	開校記念日	5月 5日
秦野市立 北 中学校	田中 理絵子	32	368	18	創立年月日	昭和22年 5月 5日
<p>&lt;教育目標&gt; 「心豊かに たくましく 確かな学力を身につけた子どもの育成」 スローガン 「夢の実現に向けて 行動しよう!」</p> <p>○目指す生徒像 ・目標を立て、自ら進んで学習に取り組む子ども ・相手を理解し、コミュニケーション力を身につけた子ども ・感謝の気持ちを持ち、地域と共に育つ子ども</p>				<p>&lt;具体的な取組み&gt;</p> <p>(1) 学力の向上をめざし、自立型学習者を育てる「授業づくり」 ①授業が学びの核になり、目標・指導・評価の一体化を目指した授業力向上に努める。 ②言語活動を効果的に取り入れ、課題を解決するための思考力・判断力・表現力を育てる。 ③ICTの活用や、学びあい等をはじめとする様々な学習方法を取り入れた授業を進め、基礎的な知識や技能を身につけるとともに、主体的に学習に取り組む姿勢を育てる。 ④家庭学習の習慣化を図るとともに、自ら学ぶ意欲を育てる。</p> <p>(2) 基本的な生活習慣の態度と行動力のめざした「学級づくり」 ①北中学校3つの柱「時間・環境・礼儀」を大切に指導を進める。 ②生徒一人ひとりの実態に応じた、多様な形態による指導や支援に努める。 ③規範意識を高め、自分たちの手で学校生活をよりよくしようとする態度を育てる。 ④自己肯定感や他者尊重の意識を育む言葉かけを継続し、人を大切にする集団作りに努める。</p> <p>(3) 安全・安心な「環境づくり」 ①生命と健康の大切さを自覚し、いじめのない学校をつくる。 ②お互いに認め合える共生社会の実現に向けたインクルーシブな学校づくりを進める。 ③きれいで明るい、教室環境・学校づくりに努める。 ④安全安心な学校給食の実施に努める。</p> <p>(4) 地域とともにある「学校づくり」 ①新型コロナウイルスの感染状況をふまえ、学校(学年)行事や授業参観日等、学校公開と参観の機会を可能な限り設定し、家庭・地域に、学校の情報を積極的に発信する。 ②子どもの成長を支えるため地域や関係機関との連携を深め、より良い指導や支援に努める。 ③地域の行事等に積極的に参加するなど、地域とともにある学校づくりに努める。 ④地域の教育力(環境も含める)を教育活動に生かす。</p> <p>(5) 自己実現をめざした人間を育てる「人づくり」 ①自己肯定感・有用感を育て、将来の夢に向かって努力する人間を育てる。 ②ボランティア活動や職場体験等を通して将来の進路や職業について学習するキャリア教育を充実する。 ③進路についての家庭との連携をとり、情報提供を積極的に行い、進路指導の充実を図る。</p>		
令和4年度 学校研究テーマ	「非認知能力を高める学級経営について」～生涯にわたる、生徒が能動的に学び続ける力の育成を目指して～			E-メール	kitatyuu@g.hadano.ed.jp	

校名	校長名	教職員数	生徒数	学級数	開校記念日	5月 5日	
秦野市立 大根 中学校	山口 昌男	30	387	14	創立年月日	昭和22年 5月 5日	
<p>&lt;教育目標&gt; 「自立と共生」</p>				<p>&lt;具体的な取組み&gt;</p> <p>「1」について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「主体的・対話的で深い学び」の実現をめざした指導法の工夫と改善</li> <li>・大根中ユニバーサルデザインの推進、日常の生活の中での支援</li> <li>・指導と評価の一体化に基づいた学習評価の充実と説明責任の遂行</li> <li>・「いのち」を大切にすることを育むための教育の推進</li> <li>・いじめ・暴力を許さない秩序ある学校生活の構築</li> <li>・道徳教育の充実、健康の保持・増進</li> <li>・環境美化・整備と保全を通じた安心安全な学習の場づくり</li> <li>・防災、減災教育を含めた、校内外の安全教育の推進</li> </ul> <p>「2」について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒一人ひとりの所属感・存在感・自己肯定感を育む特別活動の充実</li> <li>・あいさつの励行、感謝と思いやりの心の育成、ピアサポートの推進</li> <li>・活動への計画的で丁寧な指導と支援の推進、PDCAサイクルでの深化</li> <li>・自治能力を高め、自己実現を目指す自立した生徒の育成</li> <li>・対話の重視、一人ひとりの実状に応じた寄り添い型支援の推進</li> <li>・積極的・組織的な未然防止、早期発見、早期対応、情報の伝達と共有、適切な対応</li> </ul> <p>「3」について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・S・C、S・S・W、外部機関等を含めた支援体制の更なる構築と充実</li> </ul> <p>「4」について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発達段階に応じたキャリア教育（職業講演会、職場体験等）の推進</li> <li>・主体的な進路選択に向けての適切な情報提供と支援</li> </ul> <p>「5」について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・園小中一貫教育の推進</li> <li>・保護者との連携の強化、PTA活動の充実</li> <li>・地域の人材・学生ボランティアの活用、上級学校・社会教育施設等との連携</li> <li>・福祉・ボランティア活動の充実</li> <li>・民生委員、保護司、青少年相談員、自治連合会等との連携</li> <li>・教育委員会・こども若者相談担当・秦野警察署・児童相談所等との連携</li> </ul>			
<p>&lt;経営の重点&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 確かな学力の育成・豊かな心と健やかな体の育成・安全安心な学校づくり <ul style="list-style-type: none"> <li>◎「わかる授業」づくり</li> <li>◎「いのち」を大切にすることを育む教育活動</li> <li>◎健康・体力づくり</li> <li>◎安心安全な学校づくり</li> </ul> </li> <li>2 生徒一人ひとりを支える体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>◎生徒会活動と学級活動の充実と、心と考え方の育成</li> <li>◎共通理解と連携の強化・深化</li> </ul> </li> <li>3 組織的・系統的に行う進路指導の充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>◎進路選択のための支援の充実</li> <li>◎系統的なキャリア教育の充実</li> </ul> </li> <li>4 地域等との協働の推進と充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>◎地域の教育力の活用</li> <li>◎地域との協働による学校づくり</li> <li>◎地域との連携</li> </ul> </li> <li>5 信頼と期待に応える学校づくりの推進・安心で快適な教育環境の整備の充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>◎教師と生徒・保護者との信頼関係の構築と深化</li> <li>◎教員の相互啓発、高い同僚性の構築</li> <li>◎防災・減災への取組み</li> </ul> </li> </ol>							
令和4年度 学校研究テーマ	ICTの授業活用について ～学習者の意欲向上と職員の業務改善を目指して～			E-メール	oonetyuu@g.hadano.ed.jp		

校名	校長名	教職員数	生徒数	学級数	開校記念日	5月 5日	
秦野市立 西 中学校	田中 健嗣	43	612	23	創立年月日	昭和22年 5月 5日	
<p>&lt;教育目標&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自ら考え、すすんで学ぼうとする生徒・・・（自主）</li> <li>・感謝と思いやりの心を大切に、仲間と共に高まろうとする生徒・・・（自立・自律）</li> <li>・何事にもくじけない強い心と体をつくり、明るく生活しようとする生徒・・・（自信）</li> </ul> <p>～西中3つの誇り 礼儀 時間 環境～</p>				<p>&lt;具体的な取組み&gt;</p> <p>生徒一人ひとりをかけがえのない存在として認識し、生徒理解に努め、きめ細かく対応することが必要であり、併せて保護者・地域との良好な関係づくりを行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 教科における基礎基本の定着と分かる授業の展開 <ul style="list-style-type: none"> <li>・指導方法の工夫・改善</li> <li>・互いに教え合い、学び合う活動（教師の脱一方的な授業）</li> <li>・学習指導要領に基づく正しい評価のあり方の理解・評価活動の充実</li> <li>・個に応じた指導</li> </ul> </li> <li>(2) 生徒活動の企画・運営への積極的な支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・リーダーの育成と集団の資質向上（達成感と充実感を味わえる活動）</li> <li>・教職員の連携と協働</li> </ul> </li> <li>(3) 人間関係を育てる取組み <ul style="list-style-type: none"> <li>・ピア・サポート活動の推進</li> </ul> </li> </ol> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人間関係育成の体験的な学習の推進（ソーシャル・スキル・トレーニング、グループ・エンカウンターなど）</li> <li>・いじめ、からかいのない学校づくり</li> </ul> <ol style="list-style-type: none"> <li>(4) 信頼される学校づくり（社会に開かれた教育課程）の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「コミュニティ・スクール」活動の推進</li> <li>・学校、家庭、地域との連携（学校への協力、学校からの協力）</li> <li>・西中3つの誇り「礼儀・時間・環境」の推進（規律ある学校生活）</li> <li>・園小中一貫教育の推進</li> <li>・幼稚園、小学校との交流</li> <li>・授業参観</li> <li>・出前授業</li> <li>・小学生へのピア・サポート活動</li> </ul> </li> </ol>			
<p>&lt;経営の重点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ピア・サポートの考えを理解し、仲間と協力し合い、助け合う生徒、自分の将来に夢と希望を持ち、その実現に向けて努力する生徒の育成</li> <li>○「知識・技能の習得」「思考・判断力・表現力等の育成」「学びに向かう力、人間性等の涵養」の実現と「主体的・対話的で深い学び」の実践</li> <li>○コミュニティ・スクールを核とした、地域と共にある学校づくりの推進（社会に開かれた教育課程）</li> <li>○教育活動に情熱を持ち、子どもへの教育に喜びと責任を感じる意欲溢れる職員集団</li> </ul>							
令和4年度 学校研究テーマ	「主体的・対話的な深い学習の実践」 ～コロナ禍における主体的な授業づくり～			E-メール	nisisyuu@g.hadano.ed.jp		

校名	校長名	教職員数	生徒数	学級数	開校記念日
秦野市立 南が丘 中学校	加藤 淳也	25	345	11	4月15日 創立年月日 昭和57年 4月 1日
<p>&lt;教育目標&gt; 「自他の生命と人権を尊重し、ねばり強くたくましい、心豊かな生徒の育成」 み⇨自ら学ぶ生徒 な⇨仲間と学びあう生徒 み⇨認め合い、支え合う生徒 が⇨がんばり努力する生徒 お⇨己を大切にできる生徒 か⇨体と心を鍛える生徒</p>			<p>&lt;具体的な取組み&gt; ○確かな学力の向上のために ・「学び合い、高め合う」授業の実践 ・わかる授業の実践 ・学ぶ楽しさを味わう授業の展開 ・ICTの効果的な活用 ○豊かな心を育むために ・ありがとうがあふれる、感謝の気持ちの育成 ・共感的な人間関係の育成 ・規範意識と素直な心の育成 ・生徒会活動の活性化 ○健やかな心身を培うために ・自己指導能力の育成 ・健康管理と基本的な生活習慣の確立 ・明るい環境づくり ・部活動の充実 ○安全・安心な学校であるために ・危機回避能力の育成 ・正しい判断力の育成 ・防災教育の充実 ・非行防止、携帯安全教育の実施</p>		
令和4年度 学校研究テーマ	「学び合い、高め合う授業づくり」 ～「学び合い」を通して人間関係を育む道徳教育～			E-メール	minamigaokatyuu@g.hadano.ed.jp

校名	校長名	教職員数	生徒数	学級数	開校記念日
秦野市立 渋沢 中学校	安藤 美千代	30	377	13	4月18日 創立年月日 昭和59年 4月 1日
<p>&lt;教育目標&gt; (園・小・中共通) 「地域との協働を通し、心身ともに調和のとれ、たくましく生きる子どもの育成」 &lt;学校経営方針&gt; 1 地域とともにある学校づくりの推進と特色ある学校文化の創造 (1) 安全・安心な学校づくり (2) 地域交流の活性化 (3) 「確かな学力」・「健やかな体」・「豊かな心」の構造化 2 いじめのない、人間尊重の基盤に立ち、生徒一人ひとりのニーズに適切に対応する教育の推進 3 FootWork TeamWork NetWork 4 凡事徹底「5つ星中学校」の実現</p>			<p>&lt;具体的な取組み&gt; ・ホームページや学校・学年・学級だより等を通じた積極的な情報発信 ・個に応じた学習指導・支援、少人数指導・支援の充実 ICT機器の効果的な利活用 進路指導の充実 ・新しい生活様式（アフターコロナ）に即した基本的な生活習慣の確立 生涯にわたり、運動に取り組もうとする態度の育成 給食を通じた食育の充実 ・道徳教育及び人権教育の充実 良好な人間関係を育む学級経営の充実 地域との交流・ボランティア活動の充実 ・個別支援計画の作成 交流活動の充実 ・コンプライアンス会議や研修会の充実 ・一貫教育研究（特に道徳教育・英語教育）の充実 学校運営協議会を軸とした活動の実践</p>		
<p>&lt;経営の重点&gt; 1 地域との情報共有 2 基礎・基本の確実な定着および資質と能力の育成 3 健やかな体の育成 4 豊かな心の育成 5 様々な課題を抱えた生徒の効果的な支援 6 学校の事故防止 7 学びと育ちの連続を大切にした教育の推進 持続可能な社会を創り出す力を育む</p>					
令和4年度 学校研究テーマ	「生徒自らが『いのち』の大切さに気付き、自他のいのちを大切にする手立てと取組みについて」			E-メール	sibusawatyuu@g.hadano.ed.jp

校名	校長名	教職員数	生徒数	学級数	開校記念日	4月17日								
秦野市立 鶴巻 中学校	林 健治郎	32	399	14	創立年月日	昭和61年 4月 1日								
<p>《教育目標》 「自主、自律の精神に満ち、いかなる社会でも健全に生き抜く人間の育成」 ①豊かな心の育成 ②健康の増進 ③学力の充実 〈目指す生徒像・目指す鶴巻中の姿〉</p> <table border="0"> <tr> <td>1 進んで学び、考える生徒</td> <td>1 生徒や保護者、地域と共に歩む学校</td> </tr> <tr> <td>2 感謝し進んで奉仕する生徒</td> <td>2 認め、支える雰囲気包まれた学校</td> </tr> <tr> <td>3 正しく判断できる生徒</td> <td>3 積極的に授業改善が推進される学校</td> </tr> <tr> <td>4 責任を持ってやり遂げる生徒</td> <td>4 美しく整った学校</td> </tr> </table>				1 進んで学び、考える生徒	1 生徒や保護者、地域と共に歩む学校	2 感謝し進んで奉仕する生徒	2 認め、支える雰囲気包まれた学校	3 正しく判断できる生徒	3 積極的に授業改善が推進される学校	4 責任を持ってやり遂げる生徒	4 美しく整った学校	<p>〈経営の重点〉</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 人間的な温かさと真の厳しさをもち、生徒・職員共に活気や楽しさ、やり甲斐の感じられる学校づくりに努める。</li> <li>2 学習指導を充実し、自ら学習に取り組む力の育成と、確かな学力の定着に努める。</li> <li>3 社会体験・奉仕活動体験など、様々な体験活動の充実・発展に努める。</li> <li>4 地域に信頼され、地域と共にある学校づくりに努める。</li> <li>5 不安を抱える生徒の理解と援助に全力をあげて取り組むとともに、生徒の発する信号を的確につかみ、それらに寄り添い、応える指導に努める。</li> <li>6 「環境が人をつくり人が環境をつくる」の考えのもと学校づくりに努める。</li> </ol>		
1 進んで学び、考える生徒	1 生徒や保護者、地域と共に歩む学校													
2 感謝し進んで奉仕する生徒	2 認め、支える雰囲気包まれた学校													
3 正しく判断できる生徒	3 積極的に授業改善が推進される学校													
4 責任を持ってやり遂げる生徒	4 美しく整った学校													
<p>〈教育的な取組み〉</p> <p>(1) 学習意欲、学習に取り組む力を向上させ、確かな学力を定着させる。</p> <p>① 計画的な授業計画・評価計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教材配列を工夫し、計画的に積み重ねる授業実践を行うとともに、指導と評価の一体化を常に検証する。</li> <li>・評価の規準・観点をしっかり定め評価方法を工夫し、指導記録等の整理に努め、明確な評価をする。</li> </ul> <p>② 授業の改善工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎時間の授業のねらいを明確に伝えることと、生徒の活動場面や言語活動を授業内に取り入れる。</li> <li>・毎時、授業を見直し生徒自らが学習状態を確認できる工夫をするとともに、教師の授業評価に生かす。</li> <li>・教材、資料、ICT機器等の活用を工夫し、生徒の理解の促進・深長を図る。</li> <li>・授業研究を進めるとともに互見授業を推進する。</li> </ul> <p>③ 学び（学習の仕方）の指導</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業への姿勢や態度、家庭学習の必要性、課題解決学習の方法等についてどう取り組めばよいかを考えさせる。</li> </ul> <p>④ 評価についての理解</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・評価方法について生徒にしっかり理解させ、学習意欲（自己課題に意欲的に取り組む）に結びつくよう工夫する。評価の客観性・透明性を高める。</li> </ul> <p>⑤ 指導方法の工夫改善・活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・T Tや少人数等による指導により、効果的な学習体制・指導方法を実践し、個別指導の充実を図る。</li> </ul> <p>⑥ 総合的な学習の時間の工夫・活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体験学習や表現学習に取り組ませる。</li> </ul> <p>(2) 「こころの教育」としての道徳教育・人権尊重の教育を計画的に実践し、自他ともに大切にできる心を育てる。</p> <p>① 常に「育てる力」を意識して、すべての教育活動を展開する。</p> <p>② 「こころの教育」の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本校生徒に必要な指導項目を絞り、考えさせ、発言できる道徳授業を実践する。</li> <li>・年間を見通して人権・平和教育・福祉教育等を効果的に設定する。</li> </ul> <p>(3) 学校生活や集団活動での生徒相互の関わりを重視し、集団の中での望ましいあり方を身につけ、意欲的・自主的に表現、行動できる力を伸ばす。</p> <p>(4) 健康安全教育の計画的な実践を通して、いのちを自ら守る姿勢を育て、たくましい体と心づくりを推進する。</p>														
令和4年度 学校研究テーマ	さまざまな教育活動におけるタブレット端末の活用と実践	E-メール	turumakityuu@g.hadano.ed.jp											

## 2 市立幼稚園・学校関係統計一覧

### (1) 幼稚園年度別園児数一覧

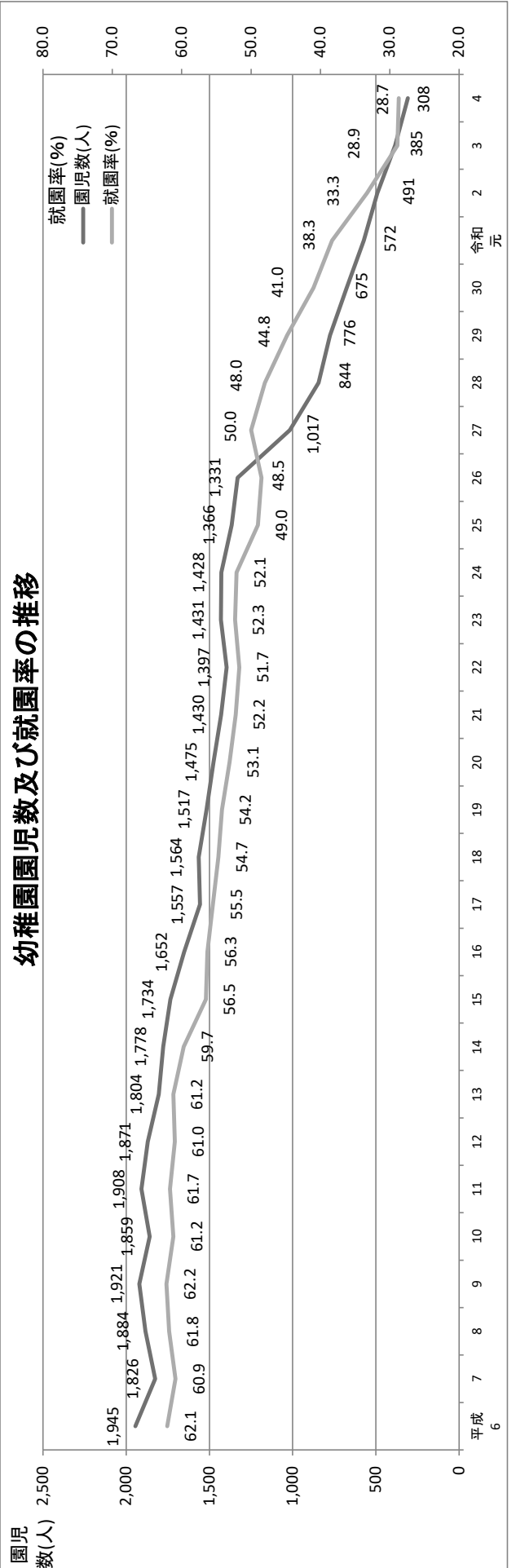
単位：人（各年5月1日現在）

※平成27年度からこども園は市長部局へ移管、31年度からみなみがおか幼稚園は公私連携幼保連携型認定こども園化へ移行

※令和4年度から大根幼稚園はひろはたこども園と一体化

	平成6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	令和元	2	3	4
本町	171	167	200	194	155	165	146	121	120	119	123	114	122	141	141	122	127	129	142	139	139	135	135	133	114	114	95	65	49
南	127	127	110	121	118	135	159	168	154	137	108	99	115	121	119	136	137	134	142	135	131	132	118	92	79	77	70	50	39
東	167	145	144	156	158	164	148	142	153	132	118	121	122	120	120	96	107	110	103	91	95	103	98	87	79	85	66	49	48
北	186	182	187	180	176	209	185	174	188	177	188	172	173	178	161	163	150	146	150	147	141	129	139	132	113	101	88	84	73
大根	123	118	122	125	121	112	120	126	108	111	106	86	88	83	97	94	85	94	89	91	84	83	72	57	61	50	33	15	0
西	148	142	173	178	170	196	197	187	194	221	210	192	179	158	132	110	114	124	117	106	104	94	77	91	87	71	69	57	47
上	32	29	26	35	38	27	37	38	33	34	27	27	28	22	17	25	23	18	24	24	20	12	9	11	9	8	9	9	8
ひろはた	93	81	77	89	89	88	82	83	73	67	65	57	64	55	60	53	45	44	38	36	31	—	—	—	—	—	—	—	—
みどり	99	82	74	77	87	84	77	87	88	76	74	70	58	69	72	59	60	70	66	60	65	—	—	—	—	—	—	—	—
すえひろ	151	154	149	154	150	151	167	182	169	162	153	152	141	141	120	112	121	124	126	112	103	—	—	—	—	—	—	—	—
しぶさわ	220	195	198	199	203	214	224	188	182	189	181	175	196	171	141	150	142	147	132	147	144	127	—	—	—	—	—	—	—
みなみがおか	205	177	197	183	160	139	108	86	94	86	93	108	86	83	126	147	129	140	144	122	105	96	91	79	59	—	—	—	—
ほりかかわ	97	90	107	124	131	121	101	108	113	108	110	113	115	108	103	97	85	79	83	85	97	106	105	94	74	66	61	56	44
つるまきだい	126	137	120	106	103	103	120	114	109	115	96	71	77	67	66	66	72	72	72	71	72	—	—	—	—	—	—	—	—
計	1,945	1,826	1,884	1,921	1,859	1,908	1,871	1,804	1,778	1,734	1,652	1,557	1,564	1,517	1,475	1,430	1,397	1,431	1,428	1,366	1,331	1,017	844	776	675	572	491	385	308
就園率	62.1	60.9	61.8	62.2	61.2	61.7	61.0	61.2	59.7	56.5	56.3	55.5	54.7	54.2	53.1	52.2	51.7	52.3	52.1	49.0	48.5	50.0	48.0	44.8	41.0	38.3	33.3	28.9	28.7

※令和元年度より、外国籍を含んだ就園率に変更

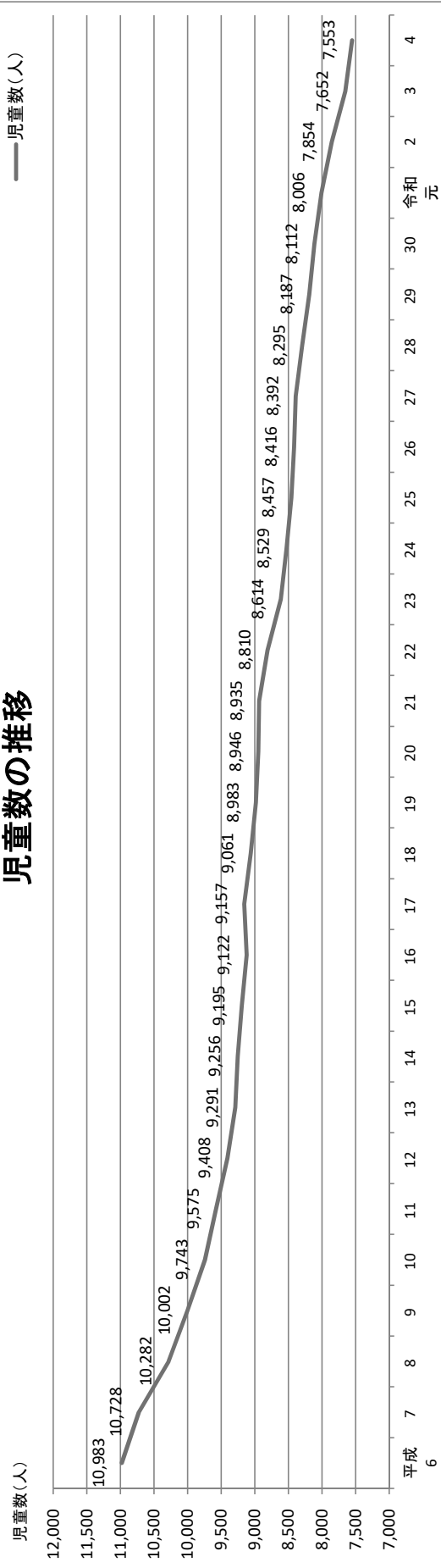


(2) 小学校年度別児童数一覧

単位：人 (各年5月1日現在)

	平成6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	令和元	2	3	4
本町	958	934	920	936	940	915	834	821	791	761	708	691	725	691	691	681	669	660	667	684	691	714	741	737	758	784	773	761	734
南	1,184	1,164	1,135	1,072	1,066	1,048	1,036	1,049	984	1,002	1,022	1,060	1,076	1,080	1,083	1,066	1,073	1,074	1,077	1,087	1,102	1,126	1,125	1,149	1,140	1,152	1,151	1,155	1,181
東	797	808	789	778	779	767	765	728	704	698	675	671	648	627	624	632	612	603	604	604	595	560	559	550	542	535	544	569	554
北	968	951	933	913	892	877	854	863	832	809	810	817	827	790	825	810	800	807	799	800	783	780	774	760	780	765	763	734	708
大根	1,047	1,026	938	915	851	809	826	803	759	739	710	721	700	706	670	651	672	610	607	582	593	603	561	575	537	533	512	494	467
西	977	941	900	847	865	849	849	871	909	924	931	970	987	992	981	982	917	863	821	774	748	720	718	694	661	653	639	636	641
上	174	171	167	162	149	151	146	134	138	134	134	130	116	123	109	103	99	102	100	90	88	83	81	69	68	66	57	68	74
広畑	481	466	431	425	387	394	395	389	386	386	374	359	322	318	314	307	300	287	298	271	272	258	226	203	183	167	150	132	133
渋沢	1,182	1,149	1,086	1,063	994	969	951	929	931	928	947	929	917	888	908	909	909	886	864	853	821	823	792	783	781	778	766	717	733
末広	800	757	719	706	718	738	732	740	752	746	773	759	766	772	745	770	733	722	678	688	684	677	668	660	650	605	570	531	523
南が丘	874	905	853	801	761	725	704	647	680	680	639	630	604	618	644	675	700	716	724	751	765	767	747	731	721	689	643	594	559
堀川	562	550	558	526	538	538	528	532	545	544	538	530	531	524	508	496	482	487	478	464	458	454	471	449	462	462	477	480	486
鶴巻	979	906	853	858	803	795	788	785	845	844	861	890	842	854	844	853	844	797	812	809	816	827	832	827	829	817	809	781	760
計	10,983	10,728	10,282	10,002	9,743	9,575	9,408	9,291	9,256	9,195	9,122	9,157	9,061	8,983	8,946	8,935	8,810	8,614	8,529	8,457	8,416	8,392	8,295	8,187	8,112	8,006	7,854	7,652	7,553

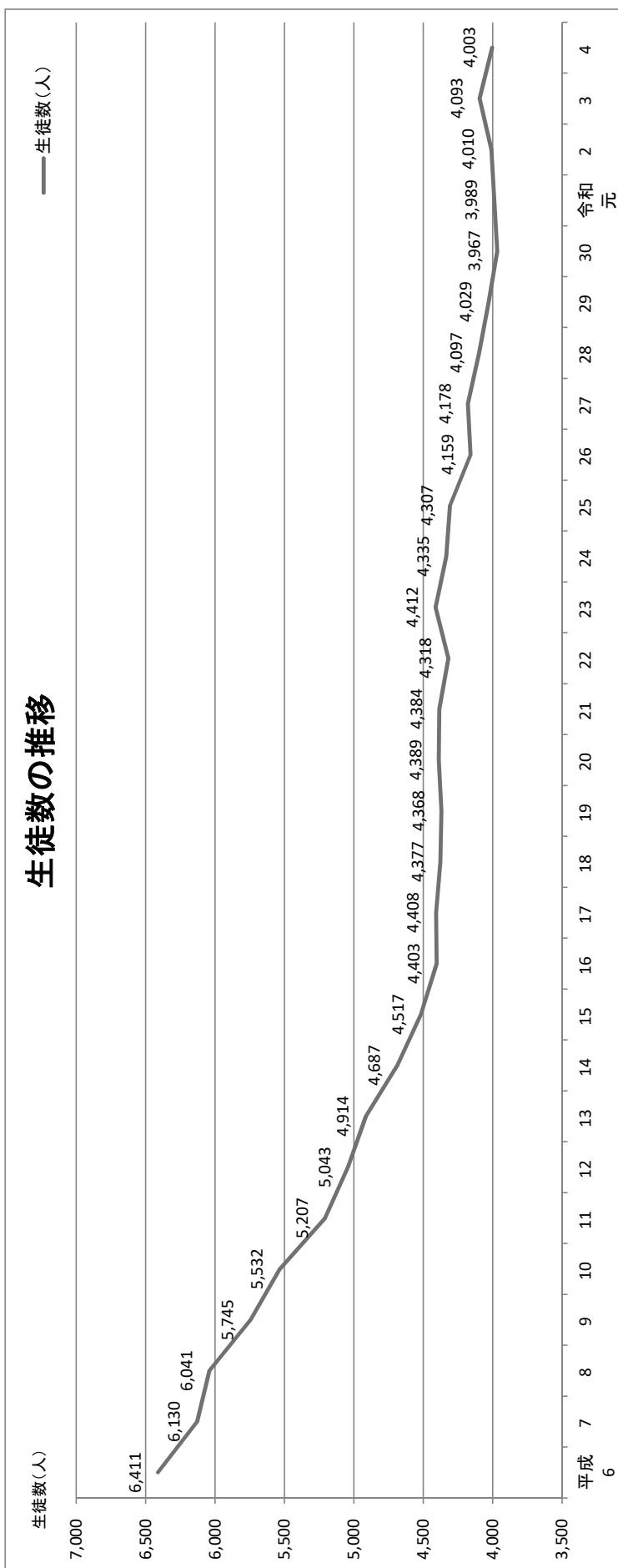
児童数の推移



(3) 中学校年度別生徒数一覧

単位：人 (各年5月1日現在)

	平成6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	令和元	2	3	4
本町	975	912	954	912	888	843	837	843	814	804	793	783	726	731	735	764	751	736	746	706	688	666	650	639	616	654	679	727	703
南	608	554	556	536	525	465	440	432	434	423	417	407	399	418	446	496	502	535	515	515	497	508	512	516	507	513	513	551	547
東	481	453	444	426	423	413	402	410	398	386	368	375	372	367	343	326	312	324	298	287	275	304	303	304	280	289	278	274	265
北	596	555	542	518	511	487	490	471	453	422	405	396	389	415	408	399	367	380	394	400	407	394	383	383	373	382	367	376	368
大根	825	770	711	642	611	539	517	479	471	487	500	493	500	489	495	488	477	482	437	456	404	407	406	402	438	382	405	378	387
西	959	968	915	908	816	804	792	769	730	666	709	730	777	744	784	751	782	785	809	788	759	723	677	647	641	632	625	597	612
南が丘	544	544	536	527	536	509	464	461	427	399	361	357	361	336	319	311	301	306	284	290	295	324	341	352	339	360	362	380	345
渋沢	695	671	682	634	619	571	547	524	473	460	427	461	456	465	451	442	424	433	437	430	438	430	430	402	396	388	384	395	377
鶴巻	728	703	701	642	603	576	554	525	487	470	423	406	397	403	408	407	402	431	415	435	396	422	395	384	377	389	397	415	399
合計	6,411	6,130	6,041	5,745	5,532	5,207	5,043	4,914	4,687	4,517	4,403	4,408	4,377	4,368	4,389	4,384	4,318	4,412	4,335	4,307	4,159	4,178	4,097	4,029	3,967	3,989	4,010	4,093	4,003





(4) 小学校・中学校別児童・生徒数及び学級数一覧 単位：人、学級 令和4年5月1日現在

学校名	1年		2年		3年		4年		5年		6年		普通学級計		特別支援学級		総合計		
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	
小学校	本町	106	4	108	4	102	3	121	4	130	4	112	4	679	23	55	9	734	32
	南	187	6	182	6	181	6	190	5	179	5	213	6	1,132	34	49	9	1,181	43
	東	79	3	88	3	93	3	91	3	95	3	88	3	534	18	20	4	554	22
	北	96	3	107	4	107	4	108	4	132	4	118	4	668	23	40	7	708	30
	大根	65	2	81	3	71	3	77	2	63	2	84	3	441	15	26	5	467	20
	西	104	3	105	3	110	4	101	3	102	3	92	3	614	19	27	5	641	24
	上	12	1	11	1	9	1	15	1	18	1	7	1	72	6	2	2	74	8
	広畑	19	1	13	1	23	1	9	1	36	1	20	1	120	6	13	3	133	9
	渋沢	123	4	92	3	111	4	109	3	121	4	121	4	677	22	56	9	733	31
	末広	77	3	80	3	84	3	88	3	77	3	96	3	502	18	21	4	523	22
	南が丘	76	3	88	3	77	3	95	3	96	3	101	3	533	18	26	4	559	22
	堀川	74	3	75	3	83	3	72	2	86	3	75	2	465	16	21	3	486	19
	鶴巻	103	3	128	4	124	4	127	4	124	4	127	4	733	23	27	5	760	28
	合計	1,121	39	1,158	41	1,175	42	1,203	38	1,259	40	1,254	41	7,170	241	383	69	7,553	310

学校名	1年		2年		3年		普通学級計		特別支援学級		総合計		
	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	
中学校	本町	199	5	237	6	219	6	655	17	48	8	703	25
	南	163	5	193	5	181	5	537	15	10	2	547	17
	東	89	3	78	2	78	2	245	7	20	3	265	10
	北	109	4	123	4	113	4	345	12	23	6	368	18
	大根	112	3	124	4	134	4	370	11	17	3	387	14
	西	202	6	178	5	197	5	577	16	35	7	612	23
	南が丘	104	3	120	3	110	3	334	9	11	2	345	11
	渋沢	108	3	131	4	124	4	363	11	14	2	377	13
	鶴巻	113	3	146	4	129	4	388	11	11	3	399	14
	合計	1,199	35	1,330	37	1,285	37	3,814	109	189	36	4,003	145

(5) 幼稚園教職員等一覧

単位：人 令和4年5月1日現在

園名	所在地	電話番号	県費職員 併任園長	市費職員				合計	会計年度 任用職員	職員数	4歳児		5歳児		合計	
				専任園長	副園長	教頭	教諭				園児	学級	園児	学級	園児	学級
本町	文京町1-10	81-0946	0	1	0	1	4	6	5	11	18	1	31	2	49	3
南	今泉699	81-3606	0	1	0	1	3	5	6	11	22	1	17	1	39	2
東	寺山509	81-6325	0	1	0	1	3	5	5	10	22	1	26	1	48	2
北	菩提375	75-1326	0	1	0	1	5	7	6	13	34	2	39	2	73	4
西	並木町8-1	88-2663	0	1	0	1	4	6	7	13	24	1	23	1	47	2
上	柳川25-3	88-1645	1	0	1	0	1	3	2	5	5	1	3	1	8	2
ほりかわ	堀川109-2	88-4821	0	1	0	1	2	4	5	9	22	1	22	1	44	2
合計			1	6	1	6	22	36	36	72	147	8	161	9	308	17

※平成27年度からこども園は市長部局へ移管

※令和4年度から大根幼稚園はひろはたこども園と一体化

(6) 小学校及び中学校教職員等一覧

単位：人 令和4年5月1日現在

区分	校名	所在地	電話番号	児童数	学級数	県費職員							市費職員			職員合計
						校長	教頭	総括教諭 教諭	養護教諭	事務	栄養教諭	栄養士	栄養士	業務員	調理員	
小学校	本町	文京町1-5	81-1610	734	32	1	1	40(4)	1	2	1			1		47
	南	今泉699	81-1630	1,181	43	1	1	53(9)	2(1)	2	1			1(1)		61
	東	寺山512	81-1620	554	22	1	1	27(3)	1	1		1			7(4)	39
	北	菩提380	75-1640	708	30	1	1	37(8)	1	2			1	1		44
	大根	南矢名4-29-1	77-1650	467	20	1	1	26(4)	1(1)	1		1				31
	西	並木町8-1	88-0013	641	24	1	1	30(2)	1	1(1)		1				35
	上	柳川25-3	88-0274	74	8	1	1	9(1)	1	1(1)		1			3(2)	17
	広畑	下大槻174-4	77-5445	133	9	1	1	11(2)	1(1)	1		1		1	4(2)	21
	渋沢	渋沢上1-12-1	88-7066	733	31	1	1	42(7)	1	2(1)	1					48
	末広	末広町6-6	82-5255	523	22	1	1	31(2)	1(1)	2(1)			1			37
	南が丘	南が丘4-1	82-8400	559	22	1	1	28(1)	1(1)	1		1		1	7(3)	41
	堀川	堀川105-3	88-4809	486	19	1	1	24	1	1(1)		1				29
	鶴巻	鶴巻2240-1	78-3262	760	28	1	1	36(4)	1	2	1					42
合計				7,553	310	13	13	394(47)	14(5)	19(5)	4	7	2	5(1)	21(11)	492
中学校	本町	富士見町1-1	81-0342	703	25	1	1	48(13)	1	2				2(1)		55
	南	緑町16-1	81-0113	547	17	1	1	29(6)	1	2(1)						34
	東	寺山509	81-0082	265	10	1	1	18(3)	1	1						22
	北	横野101	75-1717	368	18	1	1	28(5)	1	1						32
	大根	南矢名4-28-1	77-0446	387	14	1	1	27(5)	1	1						31
	西	柳町2-5-1	88-0022	612	23	1	1	40(10)	1	2(1)						45
	南が丘	南が丘1-6	82-8402	345	11	1	1	20(2)	1(1)	1						24
	渋沢	渋沢2030	87-2527	377	13	1	1	26(8)	1(1)	1(1)						30
	鶴巻	鶴巻2220	78-3769	399	14	1	1	24(2)	1	2(1)						29
	合計				4,003	145	9	9	260(54)	9(2)	13(4)				2(1)	

※ 県費職員数は教職員配当数。業務員・調理員欄の( )の数は、再任用・非常勤等職員の内数

※ 業務員・調理員欄の空欄は委託

※ 上記以外に小中学校教育支援助手66人、特別支援学級介助員56人、学校司書11人などを配置しています。

(7) 教職員数の推移

ア 小学校

単位:人 (各年度5月1日現在)

年 度	平成22	23	24	25	26	27	28	29	30	令和元	2	3	4
校長・教頭	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26
総括教諭・教諭	376	373	376	376	379	388	386	395	389	398	398	390	394
養護教諭	16	16	15	15	14	14	14	14	14	14	14	14	14
栄養教諭	1	1	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4
学校栄養職員	12	12	10	10	10	10	10	10	10	9	9	9	9
学校事務職員	19	18	18	18	19	18	18	19	19	19	19	19	19
合 計	450	446	448	448	451	459	457	467	461	470	470	462	466

※教職員数は教職員配当数。学校栄養職員のうち2人は、市費負担の職員。

イ 中学校

単位:人 (各年度5月1日現在)

年 度	平成22	23	24	25	26	27	28	29	30	令和元	2	3	4
校長・教頭	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
総括教諭・教諭	247	246	250	250	251	248	249	246	246	255	255	259	260
養護教諭	9	9	10	9	9	9	9	9	10	10	10	9	9
学校事務職員	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13
合 計	287	286	291	290	291	288	289	286	287	296	296	299	300

※教職員数は教職員配当数。

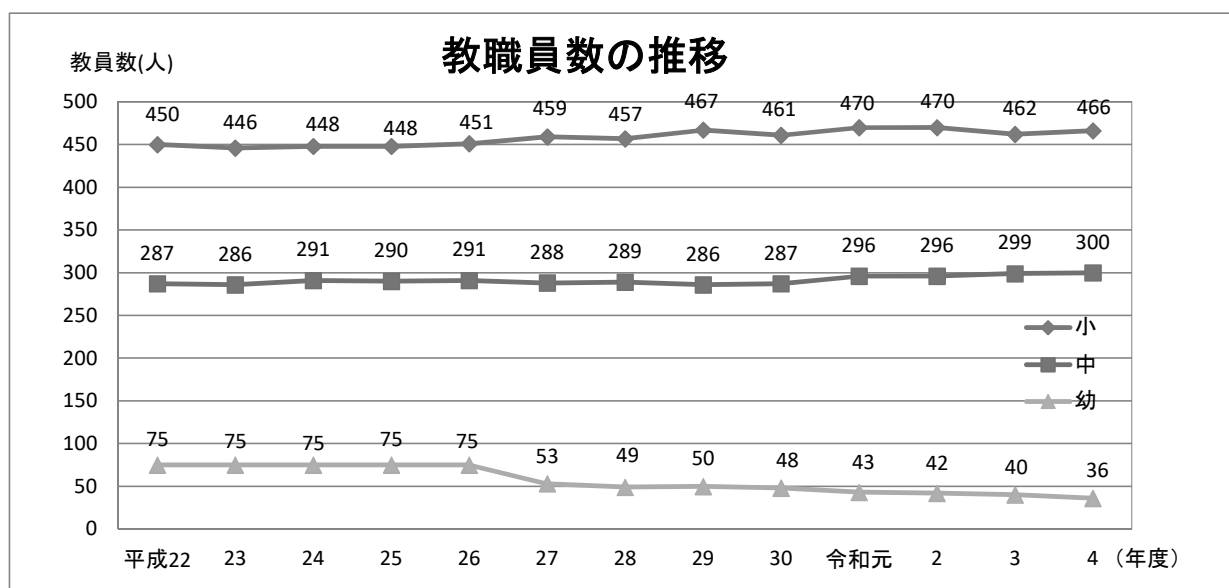
ウ 幼稚園

単位:人 (各年度5月1日現在)

年 度	平成22	23	24	25	26	27	28	29	30	令和元	2	3	4
園長・教頭	28	28	28	28	28	20	18	18	18	16	16	16	14
教 諭	47	47	47	47	47	33	31	32	30	27	26	24	22
合 計	75	75	75	75	75	53	49	50	48	43	42	40	36

※園長・教頭には併任園長及び副園長を含む。

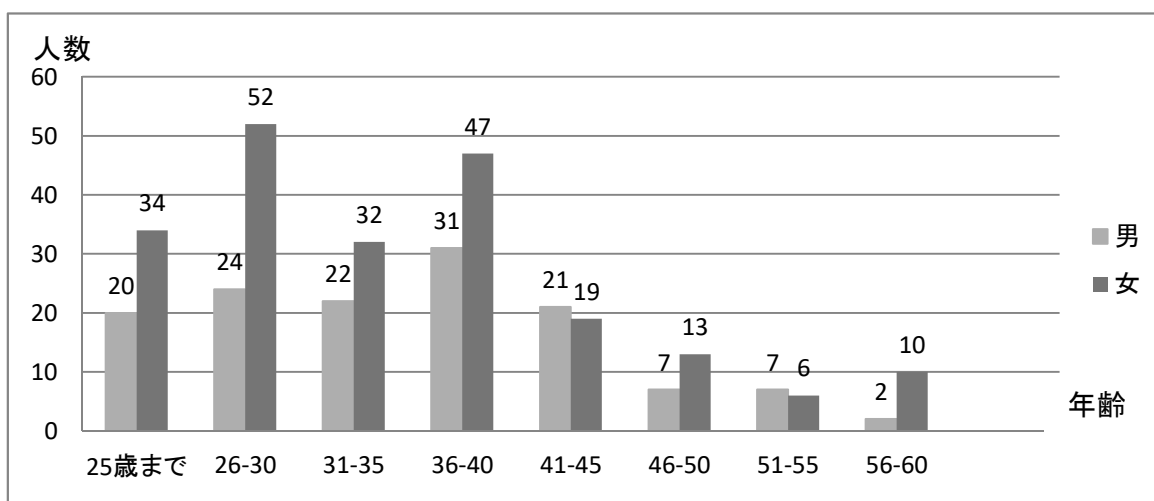
※平成27年度からこども園は市長部局へ移管。



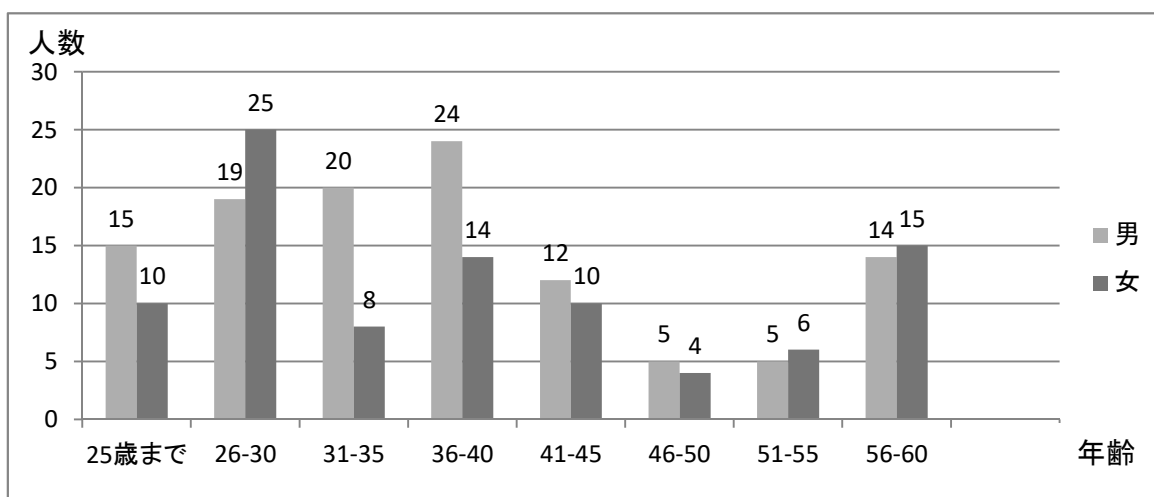
(8) 正規教員の年齢別・男女別一覧

令和4年5月1日現在

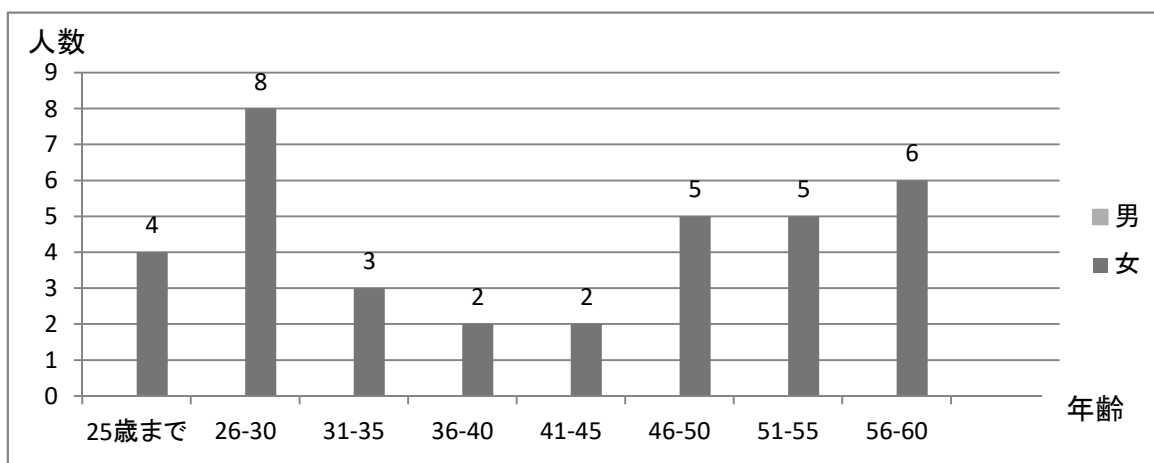
ア 小学校(校長、教頭、養護、事務、栄養、市費を除く実数)



イ 中学校(校長、教頭、養護、事務、栄養、市費を除く実数)



ウ 幼稚園(併任園長を除く実数)



## (9) 学校施設一覧

令和4年5月1日現在

施設名		校舎面積 (㎡)				屋内運動 場面積	校地面積 (㎡)		プール 水面積
		鉄筋コンク リート造	鉄骨造	木造	計		建物面積	運動場敷地	
小学校	本町	8,045	223	—	8,268	913	12,211	14,373	325
	南	7,349	245	17	7,611	763	8,330	8,355	325
	東	7,498	65	—	7,563	896	6,619	5,750	325
	北	7,162	134	—	7,296	1,357	13,130	8,884	325
	大根	7,919	123	—	8,042	764	8,951	11,252	325
	西	8,636	258	—	8,894	1,484	10,878	9,609	325
	上	3,937	180	—	4,117	763	8,230	8,458	325
	広畑	5,627	185	—	5,812	778	8,344	8,978	325
	渋沢	7,972	292	20	8,284	788	11,941	10,355	325
	末広	6,186	263	—	6,449	779	9,562	13,260	325
南が丘	6,615	126	10	6,751	952	9,339	11,982	325	
堀川	6,462	103	—	6,565	972	7,443	8,913	325	
鶴巻	7,786	61	—	7,847	948	9,163	10,479	325	
小	計	91,194	2,258	47	93,499	12,157	124,141	130,648	4,225
中学校	本町	8,699	666	—	9,365	1,479	9,828	12,928	325
	南	8,921	279	—	9,200	1,265	13,227	14,436	325
	東	7,187	135	—	7,322	1,669	9,830	9,527	325
	北	7,566	225	—	7,791	965	11,758	11,314	325
	大根	7,808	242	—	8,050	1,348	7,832	12,342	325
	西	6,589	326	61	6,976	2,056	13,343	14,936	325
	南が丘	7,853	305	—	8,158	758	11,890	10,885	325
渋沢	8,322	289	—	8,611	1,006	13,643	9,535	325	
鶴巻	7,837	300	—	8,137	940	11,402	11,058	325	
小	計	70,782	2,767	61	73,610	11,486	102,753	106,961	2,925
幼稚園	本町	1,153	—	—	1,153	—	1,795	697	—
	南	1,208	—	—	1,208	—	1,654	563	—
	東	879	8	12	899	—	1,121	1,320	—
	北	1,005	—	12	1,017	—	1,404	1,378	—
	西	907	19	21	947	—	1,090	2,424	—
	上	126	—	—	126	—	126	373	—
ほりかわ	950	22	—	972	—	1,605	1,596	—	
小	計	6,228	49	45	6,322	—	8,795	8,351	—
合	計	168,204	5,074	153	173,431	22,438	235,689	245,960	7,150

※ 校地面積には借地面積を含む

※ 上幼稚園は上小学校に併設

(10) 年度別身体計測結果（小学6年生・中学3年生）

ア 平均値の推移

年 度	小学6年生						中学3年生					
	男子			女子			男子			女子		
	身長(cm)	体重(kg)	座高(cm)	身長(cm)	体重(kg)	座高(cm)	身長(cm)	体重(kg)	座高(cm)	身長(cm)	体重(kg)	座高(cm)
R 3年度	145.5	39.6	—	147.4	39.3	—	165.5	54.1	—	156.5	49.4	—
R 2年度(※1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
R 元年度	145.4	38.9	—	146.2	38.5	—	164.3	53.5	—	156.3	49.9	—
H 3 0年度	144.7	37.9	—	146.6	38.6	—	164.7	54.1	—	156.1	49.7	—
H 2 9年度	144.9	37.8	—	146.4	38.7	—	164.6	52.9	—	156.1	49.7	—
H 2 8年度	144.8	38.6	—	146.5	38.6	—	164.4	53.3	—	156.5	50.2	—
H 2 7年度	144.9	38.5	77.8	146.5	38.8	79.4	164.7	53.3	88.0	156.3	49.4	84.7
H 2 6年度	144.8	38.2	77.5	146.4	39.3	78.9	164.9	54.0	87.7	155.9	49.8	84.8
H 2 5年度	144.2	37.6	77.3	146.9	39.3	79.3	164.5	53.4	87.5	156.3	49.4	84.6
H 2 4年度	144.6	38.0	77.3	146.7	38.6	79.0	164.5	54.1	87.8	156.2	49.8	82.8
H 2 3年度	144.9	38.3	77.5	146.4	38.9	79.0	165.1	54.7	87.6	156.4	49.7	84.7
H 2 2年度	144.7	38.0	77.5	146.9	38.9	80.3	164.6	53.5	88.1	156.4	48.8	84.5
H 2 1年度	145.0	38.4	77.5	146.9	39.3	79.2	164.8	54.5	87.6	156.5	50.0	84.8
H 2 0年度	145.4	38.8	77.9	146.9	39.3	79.4	165.1	55.1	88.0	156.4	50.5	84.7
H 1 9年度	145.4	39.1	78.1	146.2	38.6	79.1	165.2	54.5	87.8	157.2	50.5	85.0
H 1 8年度	145.0	39.0	77.5	146.4	39.4	78.9	165.4	54.9	88.0	156.6	49.8	84.7
H 1 7年度	145.6	39.2	77.9	146.5	39.9	79.1	165.2	55.0	88.0	156.8	49.8	84.8
H 1 6年度	145.7	39.9	77.9	147.1	39.4	79.4	164.1	55.1	87.4	156.7	50.8	84.4
H 1 5年度	145.1	38.7	77.9	146.0	38.8	79.2	166.0	55.3	88.0	157.1	50.8	85.0
H 1 4年度	144.6	38.8	77.6	146.4	39.6	79.5	166.0	56.2	88.3	156.7	50.8	84.4
H 1 3年度	144.6	39.1	77.5	146.7	40.3	79.2	165.4	55.3	88.0	157.0	50.4	84.7
H 1 2年度	145.1	39.2	77.7	147.0	40.1	79.6	165.8	55.6	88.3	156.8	50.8	84.8
H 1 1年度	144.8	39.3	77.8	146.5	39.6	79.4	164.6	55.2	87.7	156.0	49.7	84.3
H 1 0年度	145.4	39.9	78.2	146.9	39.5	79.7	165.0	55.1	87.8	157.1	50.4	84.9

座高の検査は、平成28年度から実施しない。(学校保健安全法施行規則改正による)

イ 令和2年度全国等平均値(※2)

	小学6年生						中学3年生					
	男子			女子			男子			女子		
	身長(cm)	体重(kg)	座高(cm)	身長(cm)	体重(kg)	座高(cm)	身長(cm)	体重(kg)	座高(cm)	身長(cm)	体重(kg)	座高(cm)
全国平均	146.6	40.4	—	148.0	40.3	—	166.1	55.2	—	156.7	50.2	—
県平均	147.8	41.0	—	148.9	40.1	—	166.6	55.8	—	157.0	49.1	—
秦野市平均(※1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(※1) 令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止による休校等のため、定期健康診断の実施時期が学校ごとに異なり、比較が困難なことから集計を行っていない。

(※2) 全国平均・県平均は、「文部科学省 学校保健統計調査」から抽出しているが、令和3年度の統計調査結果の公表時期が令和4年1月頃を予定しているため、前年度の実績値を掲載するもの。

## (11) 中学校卒業者の進路状況

(単位:人)

年 度	卒 業 者 総 数	左 の 内 訳														
		進 学 者	全 日 制	左 の 内 訳					高 等 別 ・ 専	特 別 高 等 支 援 学 校	定 時 制	左 の 内 訳		公 立 専 修 学 校 ・ 各 学 校 職 業 ・ 訓 練 校	就 職 者	そ の 業 他 者
				公 立 普 通 科	私 立 普 通 科	公 立 専 門 科	私 立 専 門 科	総 合 学 科				公 立 定 時	私 立 定 時			
昭和49	1,096	1,026	987	526	234	177	50			39	39			34	36	
50	1,105	1,034	1,005	608	219	139	39		1	28	24	4	27	37	7	
51	1,212	1,111	1,071	617	253	156	45			40	40		34	36	31	
52	1,164	1,059	1,043	649	226	131	37			16	16		33	45	27	
53	1,354	1,243	1,213	789	228	138	58		1	29	27	2	41	53	17	
54	1,499	1,400	1,370	900	268	153	49		1	2	27	27	35	34	30	
55	1,494	1,395	1,367	991	237	110	29		1	27	26	1	33	50	16	
56	1,481	1,410	1,366	994	224	100	48			4	40	38	2	25	39	7
57	1,781	1,675	1,639	1,203	276	113	47			5	31	31	49	47	10	
58	1,995	1,880	1,825	1,369	281	127	48		3	8	44	44	29	71	15	
59	2,072	1,925	1,880	1,457	246	120	57		4	5	36	35	1	77	12	
60	2,315	2,170	2,107	1,607	303	147	50		2	5	56	52	4	61	7	
61	2,462	2,329	2,263	1,794	266	145	58			4	62	57	5	72	9	
62	2,601	2,461	2,387	1,924	270	132	61			8	66	63	3	77	7	
63	2,611	2,466	2,393	1,895	313	135	50		1	14	58	57	1	90	13	
平成元	2,757	2,597	2,533	1,976	334	161	62		1	7	56	53	3	101	14	
2	2,529	2,381	2,323	1,828	329	125	41		1	11	46	38	8	88	12	
3	2,491	2,360	2,291	1,779	336	138	38		1	6	62	49	13	76	17	
4	2,481	2,347	2,267	1,756	333	144	34		4	10	66	54	12	78	15	
5	2,331	2,179	2,114	1,621	304	163	26		3	6	56	50	6	101	17	
6	2,248	2,132	2,063	1,569	341	136	17		2	8	59	46	13	74	13	
7	2,064	1,967	1,911	1,460	292	129	30		9	8	39	25	14	57	15	
8	2,114	2,000	1,958	1,454	358	129	17		1	12	29	19	10	72	14	
9	1,966	1,876	1,812	1,384	285	124	18	1	2	8	54	31	23	46	15	
10	1,965	1,905	1,863	1,418	301	127	17	0	1	7	34	18	16	24	17	
11	1,802	1,751	1,674	1,288	254	124	7	1	16	11	50	37	13	15	17	
12	1,755	1,687	1,602	1,257	226	114	5	0	1	10	74	44	30	20	18	
13	1,654	1,588	1,510	1,139	265	82	10	14	1	8	69	50	19	16	29	
14	1,641	1,588	1,519	1,143	278	95	1	2	0	9	60	41	19	22	19	
15	1,606	1,541	1,478	1,039	320	107	3	9	2	6	55	36	19	25	27	
16	1,450	1,412	1,325	935	302	73	7	8	1	12	74	64	10	9	22	
17	1,473	1,425	1,338	931	303	88	6	10	4	13	70	52	18	20	24	
18	1,492	1,455	1,365	983	273	97	4	8	3	12	75	51	24	12	16	
19	1,444	1,387	1,296	853	237	101	6	99	4	14	73	60	13	24	19	
20	1,445	1,411	1,318	810	313	90	0	105	3	12	78	66	12	16	15	
21	1,502	1,456	1,341	814	272	91	3	161	8	21	86	72	14	19	26	
22	1,447	1,420	1,300	780	261	89	8	162	5	16	99	79	20	1	20	
23	1,422	1,392	1,279	787	254	94	1	143	3	19	91	58	33	9	11	
24	1,459	1,416	1,303	818	237	94	6	148	4	17	92	56	36	16	18	
25	1,529	1,494	1,389	835	283	94	4	173	2	24	79	45	34	14	17	
26	1,354	1,332	1,238	726	262	95	6	149	3	21	70	34	36	3	13	
27	1,415	1,395	1,317	766	281	120	5	145	6	16	56	31	25	13	6	
28	1,392	1,380	1,301	819	244	121	5	112	1	20	58	22	36	2	5	
29	1,375	1,360	1,273	745	279	106	3	140	3	19	65	38	27	7	6	
30	1,324	1,316	1,237	733	252	112	1	139	6	18	55	17	38	1	6	
令和元	1,332	1,316	1,242	752	281	108	2	99	0	28	46	14	32	6	6	
2	1,320	1,314	1,223	750	280	90	4	99	5	18	68	24	44	3	1	
3	1,348	1,335	1,243	773	264	94	6	106	55	22	15	15	0	4	7	

## Ⅱ 社会教育関係

### 1 公民館

#### (1) 施設概要

館名	所在地	電話	竣工	敷地面積	建築面積	延床面積
南公民館	今泉 598	81-3001	S45.3	1,476 m <sup>2</sup>	575 m <sup>2</sup>	994 m <sup>2</sup>
西公民館	柳町 2-5-2	88-0003	R2.9	2,645 m <sup>2</sup>	560 m <sup>2</sup>	991 m <sup>2</sup>
大根公民館	南矢名 3-16-22	77-7421	S54.3	1,587 m <sup>2</sup>	610 m <sup>2</sup>	1,136 m <sup>2</sup>
東公民館	東田原 1538-3	82-3232	S56.3	2,424 m <sup>2</sup>	624 m <sup>2</sup>	1,064 m <sup>2</sup>
鶴巻公民館	鶴巻 2182	76-0463	H2.11	1,936 m <sup>2</sup>	826 m <sup>2</sup>	1,369 m <sup>2</sup>
上公民館	菖蒲 1587-16	87-0212	H5.2	1,176 m <sup>2</sup>	487 m <sup>2</sup>	858 m <sup>2</sup>
渋沢公民館	渋沢上 2-9-1	87-7751	H7.3	2,264 m <sup>2</sup>	768 m <sup>2</sup>	1,467 m <sup>2</sup>
本町公民館	入船町 12-2	84-5100	H8.3	1,500 m <sup>2</sup>	818 m <sup>2</sup>	1,613 m <sup>2</sup>
南が丘公民館	南が丘 4-2	84-6411	H9.3	2,752 m <sup>2</sup>	781 m <sup>2</sup>	1,490 m <sup>2</sup>
北公民館	菩提 354-3	75-1678	H12.3	2,712 m <sup>2</sup>	836 m <sup>2</sup>	1,493 m <sup>2</sup>
堀川公民館	堀川 203-1	87-4111	H17.2	2,430 m <sup>2</sup>	935 m <sup>2</sup>	1,496 m <sup>2</sup>

#### (2) 令和3年度利用状況

館名	利用件数	利用人数	事業数	事業参加者数
南公民館	2,868 件	29,482 人	31 事業	1,133 人
西公民館	2,873 件	26,821 人	29 事業	1,781 人
大根公民館	2,600 件	24,660 人	32 事業	1,254 人
東公民館	1,787 件	18,634 人	24 事業	788 人
鶴巻公民館	2,716 件	26,502 人	19 事業	536 人
上公民館	967 件	9,257 人	23 事業	730 人
渋沢公民館	1,930 件	19,799 人	23 事業	913 人
本町公民館	3,663 件	42,868 人	32 事業	1,770 人
南が丘公民館	3,146 件	29,599 人	17 事業	727 人
北公民館	2,362 件	23,961 人	35 事業	2,223 人
堀川公民館	3,717 件	32,344 人	38 事業	657 人
合計	28,629 件	283,927 人	303 事業	12,512 人

※1 令和3年4月1日から10月24日まで、新型コロナウイルス拡大防止のため、午後8時閉館

※2 令和4年1月24日から3月21日まで新型コロナウイルス拡大防止のため、午後9時閉館

※3 公民館まつりは新型コロナウイルス拡大防止のため、代替事業として実施（展示、発表のみ）



## 2 はだの歴史博物館

### (1) 施設概要

所在地	電話	竣工	敷地面積	建築面積	延床面積
堀山下 380-3	87-5542	H2. 11	1,269 m <sup>2</sup>	643 m <sup>2</sup>	932 m <sup>2</sup>

### (2) 令和3年度利用状況

利用人数	41,037 人
------	----------

### 3. 令和3年度 図書館資料等の保有及び利用状況

#### (1) 図書館利用状況

事項	利用実績		
開館日数	292 日		
開館時間	2,797 時間		
入館者	203,799 人		
貸出(本館のみ)	児童書	109,488 冊	
	一般書	174,162 冊	
	紙芝居	2,379 冊	
	雑誌	28,176 冊	
	C D	7,665 点	
	合計	321,870 冊	
会場利用	205 件		
予約・リクエスト受付	121,115 件		
相談照会出納件数	9,104 件		
複写	1,002 件 10,384 枚		
登録者	区分	3 年 度	累 計
	児童	494 人	5,266 人
	学生	111 人	7,952 人
	一般	1,338 人	42,920 人
	合計	1,943 人	56,138 人

\* 登録者：公民館図書室の利用者も含む。  
\* 予約・リクエストはCDを除く。

#### (2) 蔵書数

(冊)

部門	3年度受入	3年度除籍	3年度末総数
総記	423	20	25,810
哲学	151	42	12,430
歴史	275	55	28,677
社会科学	643	1,032	52,804
自然科学	641	17	32,290
工学	378	362	34,702
産業	181	374	13,075
芸術	369	1,318	32,648
言語	63	21	6,015
文学	2,649	161	182,383
絵本	1,344	27	69,734
紙芝居	68	1	3,105
大活字本	2	0	1,184
点字本	20	0	1,052
郷土資料	308	20	20,178
洋書	9	0	3,357
合計	7,524	3,450	519,444

\* 蔵書管理のため、部門等変更あり

雑誌	冊数	C	D	点
雑誌	2,521 冊	2,206 冊	24,674 冊	
C D	49 点	2 点	5,016 点	

\* 雑誌、CDは蔵書に含まない

#### (3) 公民館図書室利用状況

貸出冊数	199,927 冊
------	-----------

#### (4) 駅連絡所利用状況

貸出冊数	14,833 冊
------	----------

#### (5) 広畑ふれあいプラザ利用状況

貸出冊数	1,785 冊
------	---------

#### (6) 貸出状況(図書館+公民館+連絡所+広畑ふれあいプラザ)

個人貸出冊数	538,415 冊
団体貸出冊数	12,033 冊

\* 団体利用は、期間・利用方法等一律ではない

#### (7) 行事等

事項	回数	参加者数等	事項	回数	参加者数等
映画会(月例)	20 回	379 人	展示会	0 回	- 人
短歌表彰式	1 回	20 人	見学・体験学習	21 回	546 人
講演会	13 回	358 人	特別おはなし会	0 回	0 人
講座	2 回	37 人	定例おはなし会	27 回	*1) 151 人
喫茶コーナー	0 回	(利用者数) 0 人	ブックスタート	24 回	*2) 815 人

\* 参加者数は延人数

\*1) 定例おはなし会はあかちゃんといっしょのおはなし会を含む

\*2) 絵本の配布数

#### (8) 視聴覚機材・教材の保有状況

機材	数量	機材	数量	機材	数量
ビデオデッキ	6 台	カセットデッキ	2 台	レーザーディスク	851 枚
VHDプレーヤー	1 台	ビデオプロジェクター	2 台	VHDディスク	53 枚
LDプレーヤー	2 台	モニターテレビ	4 台	マイクロリーダー(リース)	1 台
CDプレーヤー	3 台	ブルーレイレコーダー	1 台	マイクロフィルム(閲覧用)	2,026 巻
レコードプレーヤー	1 台	DVDレコーダー	3 台		

#### (9) 視聴覚機材・教材の保有及び貸出利用状況

機材・教材等	数量	利用実績	機材・教材等	数量	利用実績
16ミリ映写機	13 台	2 台	ビデオプロジェクター(貸出用)	2 台	1 台
スライド映写機	5 台	0 台	16ミリフィルム	357 本	11 本
8ミリ映写機	2 台	0 台	スライドフィルム	276 本	0 本
OHP	2 台	0 台	ビデオフィルム(館内視聴等)	1,140 巻	0 巻
スクリーン	8 台	0 台	DVD(館外貸出用)	286 巻	39 巻
スピーカー	2 台	0 台	CD館外貸出	5,016 点	7,665 点
暗幕	52 枚	0 枚	CD予約		2,274 件
紙芝居舞台	4 台	7 台			

### Ⅲ 教育委員会刊行物一覧

#### 1 教育関係

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
1	教育研究所 要覧 (昭和45年度～)	S45.5～ (毎年発行)	—	教育研究所の運営方針、各事業内容などを載せたもの
2	小学校社会科資料集 「はだの」	S55.3～H12.3 (S58・H4 全面改訂)	—	小学校3、4年生向けの社会科の郷土学習資料
3	自主研究レポート集 「探究」10～33	H6.3～ (毎年発行)	—	幼稚園、小・中学校教職員等の自主研究を紹介するとともに、個人やグループの調査・実践事例をまとめたもの
4	秦野市制50周年記念 「秦野市『子どもの歌』 With youありがとう」 CD	H17 (H25再版)	1,000円	秦野市制50周年を記念して作成された、秦野市の「子どもの歌」のCD
5	秦野市制50周年記念 「秦野市『子どもの歌』 With youありがとう」 楽譜 (混声3部合唱／斉唱)	H27.3	300円	秦野市制50周年を記念して作成された、秦野市の「子どもの歌」の合唱用楽譜
6	いつまでも心に残る 思い出のうた 「秦野市立幼稚園・こども 園・小中学校／園歌・校歌 大全集」	H21.6	—	秦野市立幼稚園・こども園、小・中学校の園歌・校歌をまとめたもの
7	秦野市立幼稚園・こども 園、小・中学校 「みんなのうた」	H21.12	—	秦野市立幼稚園・こども園、小・中学校の園歌・校歌以外に学校で歌われている歌をまとめたもの
8	中学校社会科資料集 「私たちの秦野」	S63.3～H25.3	—	中学生向けの社会科の郷土学習資料
9	あゆみ 教育研究所設立25周年記念 誌	H7.3	—	教育研究所のあゆみや調査研究をまとめたもの
10	児童・生徒教育支援教室「い ずみ」実践報告	H8.3～ (毎年発行)	—	「いずみ」へ通室する児童・生徒への支援活動、支援事例をまとめたもの
11	教育資料 第1集 「県・郡視学官視察簿」	H10.3	—	明治32年に確立された「文部省視学官・視学委員の制度」の下で県及び郡の視学官が学校を訪問し直接指導した内容が記されている視察簿の復刻版
12	教育資料 第2集 「校規」	H11.3	—	大正10年に作られたもので、当時の学校教育の実際の様子を復刻したもの
13	秦野市教育史資料 所在目録(第1集)	H8.11	—	本市における教育の歴史を体系的にまとめるため収集した資料の所在目録

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
14	秦野市教育史資料 所在目録(第2集)	H9. 11	—	本市における教育の歴史を体系的に まとめるため収集した資料の所在目 録
15	秦野市教育史 第一巻 近代史料編	H16. 1	4,000円	秦野地方の教育の歴史を振り返り、 また残された貴重な資料の散逸を防 ぐために、現存する多くの教育関係 史料の中から秦野地方に関係する特 に重要な資料446点を収録したもの
16	秦野市教育史 第二巻 現代史料編	H17. 12	4,000円	秦野の教育の歴史を振り返るため、 また残された貴重な資料の散逸を防 ぐために、現存する多くの教育関係 史料の中から秦野地方に関係する特 に重要なものを寺子屋教育の時代か ら戦後の6・3制以後の現在まで、収 録したもの
17	秦野市教育史 第三巻 通史編	H17. 12	4,000円	寺子屋教育の時代から書き起こし、 学制の発布、戦後の義務教育の6・3 制以後の現在まで、また、幼稚園か ら初等・中等などの学校教育、実業 教育及び社会教育にいたる教育全般 についての歴史をまとめたもの
18	研究紀要 第26集 秦野盆地の地質	S59. 3	—	秦野盆地や丹沢山地の地質文献に基 づき、秦野の山地、丘陵、河川の路 頭調査を行った結果をまとめて紹介
19	改訂版 秦野盆地の地質	H6. 3	—	
20	研究紀要 第31集 秦野の植物	S61. 3	—	秦野の山地、丘陵地、田畑、市街地 に見られる身近な植物300種を写真等 で紹介したもの
21	改訂版 秦野の植物	H元. 5	—	
22	研究紀要 第34集 秦野の昆虫	S62. 3	—	秦野市内に調査地点を設け、そこで 見られる身近な昆虫を分類して紹介 したもの
23	改訂版 秦野の昆虫	H8. 3	—	
24	研究紀要 第35集 ふるさと秦野めぐり	S62. 3	—	秦野市内を6か所に分け、各地区ご との文化財や自然を写真やイラストに 表し、それぞれに解説を加えて紹介 したもの
25	改訂版 ふるさと秦野めぐり	H元. 5	—	
26	研究紀要 第37集 秦野の水生物	S63. 3	—	秦野市内12か所の調査場所によく見 られる水生物を写真等で紹介した もの
27	研究紀要 第414集 秦野の野鳥	H元. 3	—	秦野市内に調査地点を設け、そこで 見られる身近な野鳥を分類して写真 等で紹介したもの
28	改訂版 秦野の野鳥	H4. 3	—	
29	研究紀要 第43集 平和教育資料集 「子どもたちへ」 —市民の戦争体験記—	H3. 3	—	太平洋戦争を体験された市民が語る 戦争体験を記述して紹介したもの

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
30	改訂版 平和教育資料集 「子どもたちへ」 －市民の戦争体験記－	H22.3	－	平成3年に発行された平和教育資料集 「子どもたちへ－市民の戦争体験記 －」の再版。表紙及び口絵を改訂
31	研究紀要 第44集 秦野の植物 (樹木・シダ編)	H3.3	－	秦野の山地、丘陵地、市街地に見ら れる樹木75種、シダ39種を写真等で 紹介したもの
32	研究紀要 第45集 秦野子ども風土記	H3.3	－	市内における遺跡や文化財、祖先か ら受け継がれてきている行事などを 調査し、まとめた郷土学習資料
33	研究紀要 第52集 環境教育啓発資料 「エコロンと学ぼう 秦野の環境」	H7.3	－	小学校高学年用環境教育啓発資料と して、イラストや写真で解説した副 読本
34	研究紀要 第56集 考える力、感じとる力、活 動する力から生きる力へ －自己決定の場を積極的に設 ける学級経営をとおして－	H10.3	－	生徒の視点を重視した学級づくりを めざし、集団と個とのかかわりの中 での「自己決定」について調査研究を すすめ、自ら判断し行動する行為の 重要性と学級経営を結び付けた教師 用啓発資料集
35	研究紀要 第57集 秦野の近代遺産	H11.3	－	明治以降における秦野の歴史上で代 表する開発事例や文化的な業績10例 を取上げて調べ、写真や新聞記事・ 文献を中心に地域学習資料としてま とめたもの
36	研究紀要 第58集 幼稚園教育の歩み	H11.3	2,200円	85年の歴史を誇る本市の幼稚園教育 について年代を追ってまとめたもの
37	研究紀要 第59集 一人ひとりの教育ニーズに 応じたネットワークづくり －特別な支援を必要とする 子どもたちへの対応をとお して－	H11.3	－	インクルージョンの理念に基づいた 障害児教育における児童・生徒への 支援のあり方について実践を通して まとめたもの
38	研究紀要 第60集 教育課程の改善と創造 －21世紀の社会を担う子ど もたちのために－	H12.3	－	新学習指導要領への改訂の理念を踏 まえながら、教材作成や指導方法、 評価の考え方等、Q&Aによる授業 実践の手引書
39	研究紀要 第61集 秦野の近代交通	H12.3	－	明治時代以降の秦野における代表的 な交通(鉄道・バス・タクシー・道 路・橋)の変遷を、写真と新聞記事を 資料としてまとめたもの
40	研究紀要 第62集 今、求められている幼稚園教 育の新たな展開	H13.3	－	幼稚園教育要領の概要と幼稚園教育 の充実に向け保育実践事例を紹介
41	研究紀要 第63集 学級で使うパソコン 2001	H13.3	－	小・中学校の教職員が校務や学習指導 で使うソフトの操作法についての手 引書

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
42	研究紀要 第64集 これからの秦野教育の道すじ ー27の提言50の具体発信ー	H14.3	—	様々な教育課題の解決を図るとともに、教師の指導力の向上や学校としての教育力の向上に資するための提言資料
43	研究紀要 第65集 小学校3、4年生社会科資料集「わたしたちのまちはだの」	H14.3～H28.3 (隔年改訂)	—	小学校3・4年生向けに社会科の地域学習教材をまとめた郷土資料集
44	研究紀要 第66集 写真集 秦野市立幼稚園のあゆみ	H15.3	1,300円	90年の歴史がある本市幼稚園教育の開設から近年までの姿を写真と解説でまとめた記念誌資料
45	研究紀要 第67集 道徳教育の新しい展開	H15.3	—	学校における道徳授業のさまざまな展開例や工夫例についてまとめた手引書
46	研究紀要 第68集 外国人児童・生徒の支援のために	H16.3	—	外国人の子どもや保護者のために、日本の学校生活の説明や通知文などを5か国語に翻訳したもの
47	研究紀要 第69集 秦野ふるさとめぐり	H16.3	—	秦野市内を7地区に分け、各地区ごとに文化財や史跡、自然等を写真とイラストで表し、それぞれに解説を加えて紹介したもの
48	秦野ふるさとめぐり 改訂版	H19.3改訂 (H26増刷)	—	
49	研究紀要 第70集 秦野の子どもと教育に関する生活意識調査 ー子ども・保護者・教職員ー	H17.3	—	本市児童・生徒の生活意識や生活実態及び幼稚園、小・中学校の保護者・教職員の生活意識についてのアンケート調査の結果と考察
50	研究紀要 第71集 秦野の教育と新聞 ーそのあゆみと役割ー	H17.3	—	学校新聞等から読み取れる秦野の教育活動や子どもたちの様子、また新聞活動の教育的効果や現在行われている新聞活動の実践等の紹介
51	研究紀要 第72集 学校における防災教育 ー来るべき大地震に備えてー	H19.3	—	学校における地震に対する日頃の備えや子どもに身に付けさせたい力について示唆したもの
52	研究紀要 第73集 環境教育ハンドブック ーしぜんとあそぼうー	H21.3	—	秦野市の自然環境を生かした自然体験学習について、その方法などをまとめたもの
53	研究紀要 第74集 LET'S START ENGLISH	H21.3	—	小学校の外国語活動について実践例や活動例についてまとめたもの
54	研究紀要 第75集 がっこうだいすき ー協同的な学びとスタート カリキュラムの研究ー	H22.3	—	幼稚園と小学校の円滑な接続をはかるための、幼小一貫教育のカリキュラムをまとめたもの
55	研究紀要 第76集 Let's enjoy English! 小学校外国語活動 指導資料集2	H22.3	—	小学校の外国語活動について、活動に使用できる教材とそれを使用した実践例を収録した研究紀要

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
56	研究紀要 第77集 理科実験 アイデアハンドブック	H23.3	1,800円	家庭などでも簡単に手に入る材料で手軽にできる理科実験のアイデアを「エネルギー」「物質」「生命」「地球」の4つの概念に沿って構成したもの
57	研究紀要 第78集 Let's challenge!! 楽しく話そう ー「話す・聞く」力を伸ばすためにー	H23.3	ー	新学習指導要領の重点課題である「言語活動の充実」を視野に、国語科の「話す・聞く」分野を取り上げ、小学校から中学校の9年間を見通した言語力の育成を目指し作成したもの
58	研究紀要 第79集 「フリプリ」 算数・数学振り返りプリント集	H23.3	ー	算数・数学の計算領域における学習の中で、適宜、振り返り・確認ができる、自分のペースで学習を進めることができるプリントをまとめた小中補助教材
59	研究紀要 第80集 Let's try English! 外国語活動ハンドブック	H23.3	ー	英語ノートの単元構成を基にしながらか様々な場面を想定し、小中学校の区分けなく、多数の外国語の活動をまとめたもの
60	研究紀要 第81集 いきいき☆漢字スタート	H24.3	ー	前半「いきいきスタート」と後半「いきいきチャレンジ」の2部構成からできていて、読みだけ、書きだけで進めることもでき、自分のペースで学習を進めることができる国語の小中補助教材
61	研究紀要 第82集 算数・数学振り返りプリント集 「フリプリ」関数	H24.3	ー	算数・数学の関数領域における学習の中で、適宜、振り返り・確認ができる、自分のペースで学習を進めることができるプリントをまとめた小中補助教材
62	研究紀要 第83集 小中一貫教育社会科資料集 「私たちの秦野」	H24.3 (H25.3修正) (H27.3第2版) (H29.3第2版(2017版))	ー	小学校5年生から中学校3年生まで使用できる地理的分野・歴史的分野・公民的分野の3分野から構成された社会科の地域学習教材をまとめた郷土資料集の意味合いを持つ社会科資料集。総合的な学習の時間でも活用することができるもの
63	研究紀要 第84集 START!情報モラル教育	H24.3	ー	学年別に具体的な目標とめあてが示された指導計画と参考資料がついた実践例・展開例によって構成されており、小中学校の実態に合わせて活用することができるもの

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
64	研究紀要 第85集 文章の鉄人～今の思いを言葉にしよう～	H25.3	—	月ごとの行事やテーマに沿って、自分の考えや感想を伝えたり、文を創作したりしながら、「書く」力を付けられるように構成されているもの。1つのテーマについて、小学校低学年・高学年・中学生向けの3枚のワークシートがついていて、書いたものをそのまま発表したり、掲示できるようにレイアウトを工夫したりした国語の小中補助教材
65	研究紀要 第86集 算数・数学振り返りプリント集 「フリプリ」平面図形	H25.3	—	算数・数学の平面図形領域における学習の中で、適宜、振り返り・確認ができ、自分のペースで学習を進めることができるプリントをまとめた小中補助教材
66	研究紀要 第87集 Let's enjoy sports!!小中一貫・楽しく学べる授業づくり（ネット型）	H25.3	—	小・中の研究員の検証授業をもとにゲーム・ボール運動・球技領域のネット型スポーツを中心に小中一貫を見通した指導のあり方をまとめた体育の指導資料
67	研究紀要 第88集 子どもの命を守る防災教育	H25.3	—	防災教育として考えられる内容について、短時間での活動例をまとめたもの。また、子どもの発達の段階に合わせた活動を整理し、防災教育指導計画（例）を示したもの
68	研究紀要 第89集 自覚的・意識的にキャリア教育を創る	H26.3	—	これまでのキャリア教育の実践、及び総合的な学習の時間を中心とした教育活動とキャリア教育の結びつきについてまとめたもの
69	研究紀要 第90集 Let's enjoy sports!!小中一貫・楽しく学べる授業づくり（ベースボール型）	H26.3	—	小・中の研究員の検証授業をもとにゲーム・ボール運動・球技領域のベースボール型スポーツを中心に小中一貫を見通した指導のあり方をまとめた体育の指導資料
70	研究紀要 第91集 算数・数学振り返りプリント集 「フリプリ」空間図形	H26.3	—	算数・数学の空間図形領域における学習の中で、適宜、振り返り・確認ができ、自分のペースで学習を進めることができるプリントをまとめた小中補助教材
71	研究紀要 第92集 子どもの命を守る防災教育～実践活用編～	H26.3	—	年間指導計画の具体的な例、実践した授業等の事例、活動案を載せ、教育活動に防災教育を取り入れやすくした指導資料
72	研究紀要 第93集 Let's Chat with Friends!	H26.3	—	小・中を通じて「話すこと」に共通で取り組むための英語の指導資料（クラスルームイングリッシュのカードや教室表示カードも付属）



No.	名 称	発行年月	定価	内 容
73	研究紀要 第94集 算数・数学振り返りプリント集 「フリプリ」資料の活用	H27.3	—	算数・数学の資料の活用領域における学習の中で、適宜、振り返り・確認ができ、自分のペースで学習を進めることができるプリントをまとめた小中補助教材
74	研究紀要 第95集 Let's enjoy sports!! 幼小中一貫・楽しく学べる授業づくり（ゴール型）	H27.3	—	保育実践・検証授業をもとに、ゲーム・ボール運動・球技領域のゴール型スポーツを中心に幼小中一貫を見通した指導のあり方をまとめた体育の指導資料
75	冊子「報徳を広めた功労者 安居院庄七と草山貞胤」	H27.3	—	二宮尊徳の教えを広め、実践した両氏の偉業について整理し、編集した冊子
76	秦野市教育大綱	H28.2	—	教育に関する基本方針を定めたもの
77	はだのわくわく教育プラン （新秦野市教育振興基本計画）	H28.3	—	教育の充実を図るために策定した基本的な計画
78	秦野市生涯学習推進計画	H28.3	—	生涯学習の推進を図るための指針として策定したもの
79	新訂版 秦野の野鳥	H28.3 (H29増刷)	1,000円	秦野市内に調査地点を設け、そこで見られる身近な野鳥を分類して写真等で紹介したもの
80	秦野ふるさとめぐり 2017版	H29.3	800円	秦野市内を7地区に分け、各地区ごとに文化財や史跡、自然等を写真とイラストで表し、それぞれに解説を加えて紹介したもの
81	小中一貫教育学習資料集 ふるさと はだの 2020版	R2.3.31	—	小学校3年生から中学校3年生まで使用できる地理的分野・歴史的分野・公民的分野の3分野から構成された秦野の地域教材をまとめた郷土資料集の意味合いを持つ学習資料集。総合的な学習の時間でも活用することができるもの

## 2 文化財関係

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
1	秦野の文化財 第1集	S40.3	在庫なし	文化財保護条例制定後2年有余の歳月をかけた調査収集の結果報告
2	秦野の文化財 第2集	S41.3	在庫なし	昭和40年指定の市重要文化財の解説
3	秦野の文化財 第3集	S42.3	在庫なし	過去1年間の秦野の文化財調査の概要報告をまとめたもの
4	秦野の文化財 第4集	S43.3	在庫なし	
5	秦野の文化財 第5集	S44.3	在庫なし	
6	秦野の文化財 第6集	S45.3	在庫なし	
7	秦野の文化財 第7集	S46.3	在庫なし	
8	秦野の文化財 第8集	S47.3	在庫なし	大津雲山画伯とその作品
9	秦野の文化財 第9集	S48.3	在庫なし	下大槻遺跡図版編
10	秦野の文化財 第10集	S49.3	在庫なし	秦野下大槻－古墳群と集落址の調査－
11	秦野の文化財 第11集	S50.3	在庫なし	過去1年間の秦野の文化財調査の概要報告をまとめたもの
12	秦野の文化財 第12集	S51.3	在庫なし	丹沢山麓 秦野の民話(上巻)
13	秦野の文化財 第13集	S52.3	在庫なし	秦野の絵馬
14	秦野の文化財 第14集	S53.3	在庫なし	秦野市文化財めぐり
15	秦野の文化財 第15集	S54.3	在庫なし	過去1年間の秦野の文化財調査の概要報告をまとめたもの
16	秦野の文化財 第16集	S55.3	在庫なし	
17	秦野の文化財 第17集	S56.3	在庫なし	秦野の仏像(1)～宝蓮寺彫刻～
18	秦野の文化財 第18集	S57.3	在庫なし	同明遺跡
19	秦野の文化財 第19集	S58.3	在庫なし	過去1年間の秦野の文化財調査の概要報告をまとめたもの
20	秦野の文化財 第20集	S59.3	在庫なし	
21	秦野の文化財 第21集	S60.3	在庫なし	弘法山・鶴巻周辺の史跡と伝説を訪ねて
22	秦野の文化財 第22集	S61.3	在庫なし	東田原中丸遺跡
23	秦野の文化財 第23集	S62.3	在庫なし	秦野市内に遺されている有形・無形文化財をまとめたもの
24	秦野の文化財 第24集	S63.3	在庫なし	秦野市の仏像
25	秦野の文化財 第25集	H元.3	在庫なし	秦野の道祖神・庚申塔・地神塔
26	秦野の文化財 第26集	H2.3	在庫なし	大津雲山 南画家の大家で旧東秦野村に生まれた大津画伯の作品を紹介
27	秦野の文化財 第27集	H3.3	在庫なし	波多野城址発掘調査報告書
28	秦野の文化財 第28集	H4.3	400円	過去1年間の秦野の文化財調査の概要報告をまとめたもの
29	秦野の文化財 第29集	H5.3	400円	
30	秦野の文化財 第30集	H6.3	在庫なし	
31	秦野の文化財 第31集	H7.3	400円	
32	秦野の文化財 第32集	H8.3	400円	

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
33	秦野の文化財 第33集	H9. 3	400円	過去1年間の秦野の文化財調査の概要報告をまとめたもの
34	秦野の文化財 第34集	H10. 3	400円	
35	秦野の文化財 第35集	H11. 3	400円	
36	秦野の文化財 第36集	H12. 3	400円	
37	秦野の文化財 第37集	H13. 3	500円	
38	秦野の文化財 第38集	H14. 3	在庫なし	
39	秦野の文化財 第39集	H15. 3	500円	
40	秦野の文化財 第40集	H16. 3	在庫なし	
41	秦野の文化財 第41集	H20. 2	600円	
42	秦野の文化財 第42集	H27. 3	800円	
43	秦野市文化財調査報告書1 秦野の遺跡1997	H9. 3	在庫なし	市内にある埋蔵文化財包蔵地の分布範囲及び発掘調査箇所を記載
44	秦野市文化財調査報告書2 秦野の石仏 (一)	H10. 3	在庫なし	市内にある石仏の調査報告書 －大根・南地区－
45	秦野の石仏 (二)	H11. 3	700円	－西・上地区－
46	秦野の石仏 (三)	H12. 3	700円	－北・東地区－
47	秦野の石仏 (四)	H13. 3	1, 400円	－本町地区・集成編－
48	秦野市文化財調査報告書3 秦野のすまい (一)	H10. 3	600円	市内にある建造物の調査報告 農家編
49	秦野のすまい (二)	H11. 3	600円	町家編
50	秦野市文化財調査報告書4 秦野の城郭	H11. 3	在庫なし	市内にある城郭の調査報告
51	秦野市文化財調査報告書6 秦野市の寺社建築	H14. 3	在庫なし	市内に現存する寺社建築の調査報告
52	秦野市文化財調査報告書5 秦野の絵馬と奉納額	H14. 3	800円	神社や寺堂に奉納されている絵馬と額についての調査報告
53	秦野市文化財調査報告書7 秦野の暮らしと民具	H15. 3	800円	教育委員会で所蔵している民具を写真や図とともに紹介
54	秦野市文化財調査報告書8 秦野の遺跡1	H16. 3	600円	平成12年度に発掘した東田原中丸遺跡の調査報告書
55	秦野市文化財調査報告書9 秦野の遺跡2	H21. 3	在庫なし	東田原中丸遺跡第三次報告書
56	秦野市文化財調査報告書10 秦野の絵画 寺院・神社編	H21. 11	900円	寺院・神社所蔵絵画の調査報告
57	秦野市文化財調査報告書11 秦野の遺跡3 尾尻八幡神社前遺跡	H23. 3	在庫なし	尾尻八幡神社前遺跡の発掘調査に係る報告書

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
58	秦野市文化財調査報告書12 秦野の遺跡4下大槻峯遺跡	H24. 3	在庫なし	下大槻峯遺跡の発掘調査に係る報告書
59	秦野市文化財調査報告書13 秦野の遺跡5神奈川県指定史跡二子塚古墳	H25. 3	在庫なし	県指定史跡二子塚古墳の第二次調査に係る報告書
60	秦野市文化財調査報告書14 秦野の遺跡6東田原中丸遺跡第四次調査	H26. 3	在庫なし	東田原中丸遺跡第四次報告書
61	秦野市文化財調査報告書15 秦野の遺跡7草山遺跡	H27. 3	1,100円	草山遺跡の発掘調査に係る報告書
62	秦野の遺跡8本町三丁目・寺山中丸遺跡	H28. 3	1,500円	本町三丁目遺跡、寺山中丸遺跡の発掘調査に係る報告書
63	秦野の遺跡9根丸島遺跡	H29. 3	1,500円	根丸島遺跡の発掘調査に係る報告書
64	秦野の遺跡10大曾根遺跡	H30. 3	1,400円	大曾根遺跡の発掘調査に係る報告書
65	秦野の遺跡11曾屋元町遺跡・曾屋二丁目遺跡・曾屋入船町遺跡	H31. 3	1,500円	秦野市内に所在する遺跡3遺跡4地点の発掘調査に係る報告書
66	歴史浪漫波多野氏物語絵詞	H17. 11	在庫なし	市制50周年記念事業「歴史浪漫 波多野氏物語」の一環として作成した記念誌
67	展示解説	H3. 3	200円	桜土手古墳展示館来館者用のガイドブック。古墳や展示品について解説
68	平成4年度企画展図録 西相模の古墳	H4. 10	在庫なし	相模川周辺及び伊勢原・小田原・南足柄市に所在する古墳出土遺物を紹介
69	平成5年度企画展図録 古代からのメッセージ	H5. 10	250円	東海大学校地内にある「王子ノ台遺跡」「真田大原遺跡」の出土遺物、遺構を紹介
70	平成6年度企画展図録 西湘の横穴墓	H7. 1	250円	二宮・伊勢原・平塚・大磯・松田町に所在する横穴墓の遺物、遺構について紹介
71	平成7年度企画展図録 厚手式土器の故郷	H7. 10	250円	姉妹都市諏訪市の出土品と秦野市内から出土した縄文式土器を紹介
72	平成8年度企画展図録 弥生墓制の系譜	H8. 12	250円	弥生時代の再葬墓、方形周溝墓の解説と遺物を紹介
73	秦野市・東海大学提携20周年記念特別展図録 丹沢を仰ぐ縄文遺跡	H15. 10	200円	丹沢南麓の縄文時代後・晩期の遺跡について紹介

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
74	秦野市立桜土手古墳展示館 研究紀要 第1号	H12.3	在庫なし	桜土手古墳群・市内遺跡の研究成果報告
75	研究紀要 第2号	H13.3	在庫なし	
76	研究紀要 第3号	H14.3	在庫なし	市内遺跡の研究成果報告
77	研究紀要 第4号	H15.3	500円	桜土手古墳群・市内遺跡の研究成果報告
78	研究紀要 第5号	H16.3	在庫なし	
79	研究紀要 第6号	H17.3	在庫なし	
80	研究紀要 第7号	H18.3	600円	
81	研究紀要 第8号	H19.3	600円	
82	研究紀要 第9号	H20.3	600円	秦野市域の古墳・塚の調査概要(秦野盆地北方地区)
83	研究紀要 第10号	H20.5	600円	秦野市域の古墳・塚の調査概要(秦野盆地南方地区)
84	秦野市史第1巻 (古代中世・寺社史料)	S60.3	900円	波多野庄が成立した頃から戦国時代の終末にかけて収録
85	秦野市史第2巻(近世史料1)	S57.3	在庫なし	近世秦野地方の動き
86	秦野市史第3巻(近世史料2)	S58.3	900円	文政から明治4年までの村々の動き
87	秦野市史第4巻(近代史料1)	S60.3	900円	全国のさきがけとなった曾屋陶管水道の布設や電灯の普及
88	秦野市史第5巻(近代史料2)	S61.3	1,200円	関東大震災と小田急の開通や学校教育等
89	秦野市史第6巻(現代史料)	S61.3	1,000円	終戦処理と占領政策の伝達教育改革と学校教育 農地改革と農業委員会
90	秦野市史通史1 (総説 原始、古代、中世)	H2.3	600円	原始、古代、中世の秦野地方
91	秦野市史通史2(近世)	S63.3	600円	近世期における支配と民衆、北条氏滅亡、検地と農民
92	秦野市史通史3(近代)	H4.3	600円	神仏分離と国家神道の成立や明治期の秦野の農業と工業
93	秦野市史通史4(現代)	S63.12	600円	終戦後から昭和40年の秦野の動き
94	秦野市史通史5(現代(2))	H16.12	1,800円	概ね昭和40年から平成5年の秦野の動き
95	秦野市史別巻(たばこ編)	S59.3	1,000円	本市の産業に欠かせない秦野煙草の起源から生産廃止にいたる歴史

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
96	秦野市史別巻(民俗編)	S62.9	1,000円	明治、大正、昭和の秦野の生活史(年中行事等)
97	秦野市史別巻(考古編)	S60.1	1,000円	秦野市内で発掘された遺跡の調査資料
98	秦野市史項目事典	H21.3	在庫なし	秦野市史の通史編及び別編(たばこ、民俗、考古)の内容を要約したもの
99	秦野市史近世史料(統計編)	H元.3	700円	検地帳、名寄帳、宗門改帳など
100	秦野市史史料叢書1 (落幡村の御用留)	S54.1	在庫なし	落幡村名主が享保19年から寛保3年まで書き留めた御用留
101	秦野市史史料叢書2 (幕末、明治の御用留)	S56.3	400円	幕末期旧堀斉藤村大森家と明治初期旧落幡村原家の御用留
102	秦野市史史料叢書3 (農事日誌)	S57.3	400円	榎本時治家所有の明治35年から昭和6年までの日常生活の様子、物価の変動、農業経営の実態
103	秦野市史史料叢書4 (事務報告書(1)秦野町)	H3.1	400円	明治22年の町村制施行から町村会での予算審議等を収録
104	秦野市史史料叢書5 (事務報告書(2)南秦野村、大根村)	H3.1	400円	
105	秦野市史史料叢書6 (事務報告書(3)東秦野村、上秦野村)	H4.1	400円	
106	秦野市史史料叢書7 (事務報告書(4)北秦野村、西秦野村)	H4.1	400円	
107	新聞記事 (新聞から見た秦野のあれこれ)	H16.1	400円	明治6年から昭和19年までの新聞から、町村の沿革・生活・風俗、丹沢、町営電気事業、機業、競馬の5項目の記事を抽出し、まとめたもの
108	民俗調査報告書1 (丹沢山麓の講集団)	S57.3	在庫なし	市内に残っている、又は消滅した講の活動内容
109	民俗調査報告書2 (秦野地方のことば)	S57.3	400円	秦野で使われていることばを収録
110	民俗調査報告書3(御師の村)	S59.3	在庫なし	大山信仰、御師集落、蓑毛地区の社会生活についてまとめたもの
111	民俗調査報告書4(丹沢山麓の村)	S60.3	400円	横野村、平沢小原の社会生活、信仰と年中行事

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
112	民俗調査報告書5(盆地の村)	S61.3	400円	下大槻地区における村の姿、衣食住、儀礼、信仰
113	自然調査報告書1(秦野の自然Ⅰ)	S58.3	在庫なし	市内で見かける植物等の調査記録
114	自然調査報告書2(秦野の自然Ⅱ)	S60.3	在庫なし	峠の鉾山の地質や動物等の調査記録
115	自然調査報告書3(震生湖の自然)	S62.3	400円	震生湖付近の地質、水質、植物の調査記録
116	近現代懇談会記録1 (たばこと農地改革)	S58.3	400円	煙草耕作者との懇談の記録をまとめたもの
117	近現代懇談会記録2 (畜産、果樹、施設園芸)	S60.3	400円	煙草から畜産、果樹、施設園芸に農業経営が変わっていく様を懇談会形式でまとめたもの
118	近現代懇談会記録3 (秦野地方の婦人と生活)	S63.3	400円	戦前、戦後を生きてきた女性達の活動の記録
119	新聞記事目録1 (横浜貿易新報明治31年～明治45年)	S54.2	無料	「横浜貿易新報」、「横浜毎日新聞」及び「神奈川新聞」の記事から本市に関わりのある記事を拾い出し、見出しを収録
120	新聞記事目録2 (横浜貿易新報大正元年～大正15年)	S55.8	在庫なし	
121	新聞記事目録3 (神奈川新聞昭和20年～昭和40年)	S56.8	在庫なし	
122	新聞記事目録4 (横浜毎日新聞明治6～明治31年) 横浜貿易新報昭和元年～昭和9年)	S57.8	在庫なし	
123	新聞記事目録5 (横浜貿易新報・神奈川新聞昭和10年～昭和19年)	S57.8	在庫なし	
124	新聞記事目録6 (神奈川新聞昭和41年～昭和50年)	H15.3	600円	
125	新聞記事目録7 (神奈川新聞昭和51年～昭和60年)	H13.3	600円	

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
126	資料所在目録1(旧町村Ⅰ、 議会)	S55.3	在庫なし	町村役場の議会関係書類のまとめ
127	資料所在目録2(個人、自治 会Ⅰ)	S55.8	在庫なし	個人、自治会の資料を収録
128	資料所在目録3(個人、自治 会Ⅱ)	S56.3	在庫なし	
129	資料所在目録4(個人、自治 会Ⅲ)	S56.3	在庫なし	
130	資料所在目録5 (旧町村Ⅱ、庶務)	S56.3	在庫なし	町村役場公文書関係書類の収録
131	資料所在目録6 (旧町村Ⅲ、総務、人事、財 務)	S57.3	在庫なし	
132	秦野市史研究1	S56.3	在庫なし	市民等から寄せられた調査、研究の成果(統計から見た秦野市の姿、秦野地方にみる関東取締出役と寄場組合村など)
133	秦野市史研究2	S57.3	在庫なし	秦、秦野、波多野氏についての研究ほか
134	秦野市史研究3	S58.3	在庫なし	明治30年頃の小学校教育ほか
135	秦野市史研究4	S59.3	在庫なし	米倉一族についてほか
136	秦野市史研究5	S60.3	400円	秦野だいこん雑談ほか
137	秦野市史研究6	S61.3	400円	旗本成瀬氏と落幡村ほか
138	秦野市史研究7	S62.3	400円	弘法山騒擾と金融会社(「共伸社申合規則」の紹介と分析)ほか
139	秦野市史研究8	S63.3	400円	秦野堀西の近世分村についてほか
140	秦野市史研究9	H元.3	400円	秦野の十日市場についてほか
141	秦野市史研究10	H2.3	400円	下大槻の年中行事ほか
142	秦野市史研究11	H3.3	400円	梵天山(城山)の庚申塔ほか
143	秦野市史研究12	H4.3	400円	波多野出雲氏考ほか
144	秦野市史研究13	H5.3	400円	南北朝期の波多野氏ほか
145	秦野市史研究14	H6.3	400円	甲斐国岩間、西島と波多野氏ほか
146	秦野市史研究15	H7.3	400円	原久胤の研究についてほか
147	秦野市史研究16	H8.3	400円	実朝の御首の行方ほか
148	秦野市史研究17	H9.3	400円	秦野の富士信仰ほか
149	秦野市史研究18	H10.3	400円	特集 波多野氏
150	秦野市史研究19	H12.3	400円	昭和40年以降の秦野市ほか
151	秦野市史研究20	H13.3	400円	人口変動にみる秦野の戦後史ほか



No.	名 称	発行年月	定価	内 容
152	秦野市史研究21	H14. 3	400円	戦後秦野市の長期計画(計画理念の推移を中心に)ほか
153	秦野市史研究22	H15. 3	400円	秦野市民の居留意識(「市民意識調査」を素材として)ほか
154	秦野市史研究23	H16. 3	400円	秦野市における土地利用計画(「新都市計画法」の制定、実施過程を中心に)ほか
155	秦野市史研究24	H17. 3	400円	「秦野市史通史5現代(2)」の執筆を終えてほか
156	秦野市史研究25	H18. 3	400円	遠州と故郷の安居院庄七像ほか
157	秦野市史研究26	H19. 3	400円	続もうひとつの首塚ほか
158	秦野市史研究27	H20. 3	在庫なし	一色伊予守相州今泉の館ほか
159	郷土のあゆみ	S52. 3	在庫なし	写真を交え郷土の歴史を時代別に編集
160	秦野の記念碑 (金石文調査報告書)	S62. 3	400円	市内にある歌碑、句碑、個人の顕彰碑や忠魂碑等の記念碑を収録
161	ひょっくりいも (民俗学へのおさそい)	S63. 12	400円	秦野地方では、大切な食糧源であった里いもの話を交え、民俗学について紹介
162	いしずえ	S50. 4	在庫なし	明治22年の町村制が施行されて以来の町村長、戦後の議長等の紹介
163	入会林野と財産区	H2. 3	400円	北地区の菩提地区を中心にした入会林野と北財産区の変遷
164	秦野1990 －HADANOの今－	H2. 12	400円	平成2(1990)年の秦野市内の風景、四季の自然、イベントなどを収録した写真誌
165	秦野2000 －写真に残す秦野の1年－	H13. 12	800円	20世紀最後の秦野市内の風景、四季の自然、イベントなどを収録した写真誌
166	秦野2010 －未来に伝える秦野の姿－	H23. 3	1,600円	10年ごとに秦野の姿を捉えた写真誌の3作目
167	山ふところの民俗誌	H4. 3	在庫なし	上地区の民俗調査の報告
168	学童集団疎開の記録	H6. 3	500円	横浜等の児童が戦争のため、本市の寺院等に集団で疎開したこと記録
169	江戸の参詣講	H7. 8	600円	大山詣の講中札等の紹介

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
170	図説 秦野の歴史	H8.3	在庫なし	秦野の歴史を、写真を使用して紹介
171	丹沢 山のものがたり	H10.9	在庫なし	丹沢登山の歴史、秦野と丹沢の伝説、丹沢に関わる人々、丹沢登山コースなど
172	はだの未来への遺産 —市民が選ぶ未来に残したいもの・はだの50選—	H28.3	300円	市制施行60周年記念事業として実施した「市民が選ぶ未来に遺したいもの・はだの50選」選ばれた対象を掲載
173	秦野年代記 1955—2015	H28.3	500円	市制施行60周年記念事業として、年表と写真で本市の歩みを振り返る
174	市制施行60周年記念事業 大津雲山展	H28.3	800円	市制施行60周年記念事業として開催した大津雲山展の展示作品を掲載

### 3 図書館関係

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
1	前田夕暮記念室 所蔵資料図録	H5.10	2,000円	前田夕暮の功績を称え、夕暮の遺品、書簡類、掛軸、短冊等の所蔵資料を紹介
2	郷土文学叢書 第1巻 前田夕暮 人と作品	S63.3	在庫なし	図書館開館1周年を記念した講演会の内容をまとめたもの
3	第2巻 前田夕暮の旅と歌	H元.3	1,000円	夕暮の旅を弟子の香川氏がたどり、歌の背景等を探る
4	第3巻 前田夕暮とその周辺の歌人 上I	H2.3	1,000円	夕暮及び夕暮系歌人の紹介、前期「詩歌」の同人たちの歌人論
5	第4巻 前田夕暮とその周辺の歌人 上II	H2.10	1,000円	夕暮系歌人の紹介、前期「詩歌」の同人たちの歌人論
6	第5巻 前田夕暮とその周辺の歌人 中	H3.3	1,000円	夕暮系歌人等の紹介、口語自由律期の人々の歌人論
7	第6巻 前田夕暮とその周辺の歌人 下I	H4.3	1,000円	夕暮系歌人等の紹介、夕暮につながる歌誌の人々の歌人論
8	第7巻 前田夕暮とその周辺の歌人 下II	H5.10	1,000円	夕暮系歌人等の紹介、夕暮につながる歌誌の人々の歌人論
9	第8巻 前田夕暮の旅と歌 続	H4.3	1,000円	第2巻の続篇・裏磐梯、九州、四国等の旅
10	第9巻 香川進と夕暮	H5.3	1,000円	椎名恒治氏による香川進論、前田夕暮論
11	第10巻 前田透と夕暮	H5.3	1,000円	夕暮・透父子歌人の大正3～昭和17年までの生活をまとめたもの
12	第11巻 夕暮の書簡 上	H5.10	1,000円	夕暮の書簡集・大正5年4月～昭和17年9月
13	第12巻 夕暮の書簡 下	H5.10	1,000円	夕暮の書簡集・昭和17年9月～昭和26年4月
14	郷土文学叢書第13巻 谷鼎・人と作品	H10.3	600円	地元出身の国文学者「谷鼎」の歌集等業績を上げ刊行したもの
15	郷土文学叢書第14巻 増補改訂版 夕暮歌碑めぐり 前田夕暮の歌碑と文学	H21.3	800円	夕暮の全国の歌碑について、その写真、所在地建立事情、歌の解説、鑑賞等を掲載
16	郷土文学叢書第15巻 前田夕暮 ふるさとのうた上	H13.3	800円	前田夕暮が秦野や丹沢について詠った歌や詩を月ごとにまとめ、また、生い立ちや生家、村の様子等を綴った文章をまとめたもの
17	郷土文学叢書第16巻 前田夕暮 ふるさとのうた下	H15.3	800円	夕暮の記した散文のうち、ふるさと秦野の風景や自らの少年時代の生活を回想した文章を歳時記風にまとめ、解説と年譜をつけ、読みやすく、親しみやすい内容としたもの
18	郷土文学叢書第17巻 前田夕暮百首	H17.10	1,000円	前田夕暮の短歌作品の中から代表的な百首を選び、それぞれに解説と鑑賞をつけたもの。作品の理解を助けるため、「前田夕暮の生涯」、「歌集解題」「年譜」を収録

## IV 教育委員会事務局組織の変遷

○昭和30年1月1日 総務課、学校教育課、社会教育課の3課をもって発足	学校教育課 指導室	学事、保健給食
○昭和34年8月1日 総務課 庶務、人事、管理 学校教育課 指導、保健 社会教育課 社会教育、社会体育（公民館）	教育研究所 社会教育部 社会教育課 青少年課	社会教育担当（公民館）（なでしこ会館） 青少年（青少年相談室）（児童館） （青少年会館）（くずは青少年野外センター）
○昭和35年8月1日 管理課 庶務、管理 教育課 学校教育、社会教育（公民館）	体育課 図書館	体育、運動公園管理（中央運動公園） 庶務奉仕
○昭和39年4月1日 管理課 庶務、管理 教育課 学校教育、社会教育、社会体育（公民館）（児童館）	○平成3年4月1日 教育総務部 教育総務課 学校教育課 指導室 教育研究所 社会教育部 社会教育課 青少年課	庶務調整担当、管理 学事、保健給食 社会教育担当（公民館）（なでしこ会館） （桜土手古墳展示館）（緑水庵） 青少年（青少年相談室）（児童館） （青少年会館）（くずは青少年野外センター） 体育、運動公園管理（中央運動公園） 庶務奉仕
○昭和43年1月1日 管理課 庶務、管理 学校教育課 学事、指導 社会教育課 社会教育、社会体育（公民館）（児童館）	○平成4年4月1日 教育総務部 教育総務課 学校教育課 指導室 教育研究所 社会教育部 社会教育課 青少年課	庶務、管理 学事、保健給食 社会教育、文化財（公民館）（緑水庵） （桜土手古墳展示館）（なでしこ会館） 青少年（青少年相談室）（児童館） （青少年会館）（くずは青少年野外センター） 体育、運動公園管理、国体準備担当 （中央運動公園） 庶務奉仕
○昭和44年10月27日 総務課 庶務、管理 社会教育課 社会教育、青少年、社会体育（公民館）（児童館）	○平成5年4月1日 教育総務部 教育総務課 学校教育課 指導室 教育研究所 社会教育部 社会教育課 青少年課	庶務、管理 学事、保健給食 社会教育、文化財（公民館）（緑水庵） （桜土手古墳展示館）（なでしこ会館） 青少年（青少年相談室）（児童館） （青少年会館）（くずは青少年野外センター） 体育、運動公園管理、国体準備担当 （中央運動公園） 庶務奉仕
○昭和45年4月1日 総務課 庶務、管理 社会教育課 社会教育、青少年、社会体育（公民館）（児童館）  教育研究所	○平成7年4月1日 教育総務部 教育総務課 学校教育課 指導室 教育研究所 社会教育部 社会教育課 青少年課	庶務、管理 学事、保健給食 社会教育、文化財（公民館）（緑水庵） （桜土手古墳展示館）（なでしこ会館） 青少年（青少年相談室）（児童館） （青少年会館）（くずは青少年野外センター） 体育、運動公園管理、国体準備担当 （中央運動公園） 庶務奉仕
○昭和49年8月1日 総務課 管理 学校教育課 学事、指導 社会教育課 社会教育、青少年（公民館）（児童館）（中央運動公園）  教育研究所	○昭和51年4月1日 総務課 管理 学校教育課 学事、指導 社会教育課 社会教育、青少年（公民館）（児童館）  体育課 体育、運動公園管理（中央運動公園） 教育研究所	○昭和52年4月1日 総務課 庶務、管理 学校教育課 学事、保健給食 社会教育課 社会教育、青少年（公民館）（児童館）（青少年相談室）  体育課 体育、運動公園管理（中央運動公園） 指導室 教育研究所
○昭和51年4月1日 総務課 管理 学校教育課 学事、指導 社会教育課 社会教育、青少年（公民館）（児童館）  体育課 体育、運動公園管理（中央運動公園） 教育研究所	○昭和59年5月1日 教育総務部 総務課 庶務、管理 学校教育課 学事、保健給食 指導室 教育研究所 社会教育部 社会教育課 社会教育（公民館） 青少年課 青少年（青少年相談室）（児童館） 体育課 体育、運動公園管理（中央運動公園） 図書館	○昭和63年4月1日 教育総務部 教育総務課 庶務調整担当、管理

<p>国体準備室 図書館</p> <p>○平成8年4月1日</p> <p>教育総務部 教育総務課 学校教育課 指導室 教育研究所 社会教育部 社会教育課 青少年課 体育課</p> <p>国体準備室 図書館</p> <p>○平成10年5月1日</p> <p>教育総務部 教育総務課 学校教育課 指導室 教育研究所 生涯学習部 生涯学習課 青少年課 体育課</p> <p>国体推進室 図書館</p> <p>○平成11年4月1日</p> <p>教育総務部 教育総務課 学校教育課 指導室 教育研究所 生涯学習部 生涯学習課 青少年課 体育課</p> <p>図書館 文化会館</p> <p>○平成13年4月1日</p> <p>教育総務部 教育総務課 学校教育課 指導室 教育研究所 生涯学習部 生涯学習課 青少年課 スポーツ課</p> <p>図書館 文化会館</p>	<p>国体準備担当 庶務奉仕</p> <p>庶務、管理 学事、保健給食</p> <p>(適応指導教室「いずみ」)</p> <p>社会教育、文化財(公民館)(緑水庵) (桜土手古墳展示館)(なでしこ会館)</p> <p>青少年(青少年相談室)(児童館) (青少年会館)(くずは青少年野外センター)</p> <p>体育、運動公園管理(スポーツ振興財団) (中央運動公園)(総合体育館)</p> <p>国体準備担当、競技担当 庶務奉仕</p> <p>庶務班、管理班 学事班、保健給食班</p> <p>(青少年相談室)(適応指導教室「いずみ」)</p> <p>生涯学習班、文化財班(公民館)(緑水庵) (桜土手古墳展示館)(なでしこ会館)</p> <p>青少年班(児童館)(青少年会館) (くずは青少年野外センター)</p> <p>体育班、(スポーツ振興財団) (総合体育館)(中央運動公園)</p> <p>総務担当、競技担当 庶務奉仕班</p> <p>庶務班、管理班 学事班、保健給食班</p> <p>(青少年相談室)(適応指導教室「いずみ」)</p> <p>生涯学習班、文化財班(公民館)(緑水庵) (桜土手古墳展示館)(なでしこ会館) (曾屋ふれあい会館)</p> <p>青少年班(児童館)(青少年会館) (くずは青少年野外センター)</p> <p>体育班、(スポーツ振興財団) (総合体育館)(中央運動公園)</p> <p>庶務奉仕班 業務管理班</p> <p>庶務班、施設管理班 学務班、保健給食班</p> <p>(青少年相談室)(適応指導教室「いずみ」)</p> <p>生涯学習班、公民館班、文化財班(公民館) (緑水庵)(桜土手古墳展示館) (なでしこ会館)(曾屋ふれあい会館) (宮永岳彦記念美術館)</p> <p>青少年班(児童館)(曲松児童センター) (くずは青少年野外センター)(青少年会館)</p> <p>スポーツ班、(スポーツ振興財団) (総合体育館)(中央運動公園)</p> <p>庶務奉仕班 業務管理班</p>	<p>○平成16年4月1日</p> <p>教育総務部 教育総務課 学校教育課 指導室 教育研究所 生涯学習部 生涯学習課</p> <p>青少年課 スポーツ課</p> <p>図書館 文化会館</p> <p>○平成17年4月1日</p> <p>教育総務部 教育総務課 学校教育課 指導室 教育研究所 生涯学習部 生涯学習課</p> <p>青少年課 スポーツ課</p> <p>図書館 文化会館</p> <p>○平成19年4月1日</p> <p>教育総務部 教育総務課 学校教育課 教育指導課 教育研究所 生涯学習部 生涯学習課</p> <p>スポーツ振興課</p> <p>○平成20年4月1日</p> <p>教育総務部 教育総務課 学校教育課 教育指導課 教育研究所 生涯学習部 生涯学習課</p> <p>スポーツ振興課</p>	<p>庶務班、施設管理班 学務班、保健給食班</p> <p>(青少年相談室)(適応指導教室「いずみ」)</p> <p>生涯学習班、公民館班、文化財班(公民館) (緑水庵)(桜土手古墳展示館)(なでしこ会館) (曾屋ふれあい会館)(宮永岳彦記念美術)</p> <p>青少年班(児童館)(曲松児童センター) (くずは青少年野外センター)(青少年会館)</p> <p>スポーツ班、(スポーツ振興財団) (総合体育館)(中央運動公園) (おおね公園)(サンライフ鶴巻)</p> <p>庶務奉仕班 業務管理班</p> <p>庶務班、施設管理班 学務班、保健給食班</p> <p>(青少年相談室)(適応指導教室「いずみ」)</p> <p>生涯学習班、公民館班、文化財班、市史 編さん班(公民館) (緑水庵)(桜土手古墳展示館)(なでしこ会館) (曾屋ふれあい会館)(宮永岳彦記念美術館)</p> <p>青少年班(児童館)(曲松児童センター) (くずは青少年野外センター)(青少年会館)</p> <p>スポーツ班、(スポーツ振興財団) (総合体育館)(中央運動公園) (おおね公園)(サンライフ鶴巻)</p> <p>庶務奉仕班 業務管理班</p> <p>庶務班、施設管理班 学務班、保健給食班</p> <p>(適応指導教室「いずみ」)</p> <p>生涯学習班、文化財班、市史編さん班 (公民館)(桜土手古墳展示館) (なでしこ会館)(曾屋ふれあい会館) (宮永岳彦記念美術館)</p> <p>スポーツ振興班 (指定管理者・スポーツ振興財団) (中央運動公園)(総合体育館) (おおね公園)(サンライフ鶴巻)</p> <p>庶務奉仕班</p> <p>庶務班、施設管理班 学務班、保健給食班</p> <p>(適応指導教室「いずみ」)</p> <p>生涯学習班、文化財班 (公民館)(桜土手古墳展示館) (なでしこ会館)(曾屋ふれあい会館) (宮永岳彦記念美術館)(市史資料室)</p> <p>スポーツ振興班 (指定管理者・スポーツ振興財団) (中央運動公園)(総合体育館)</p>
---	--	---	--

	(おおね公園)(サンライフ鶴巻)		○平成28年4月1日		
図書館	庶務奉仕班		教育部		
○平成21年4月1日			教育総務課	庶務担当、施設管理担当、複合施設推進担当	
教育総務部			学校教育課	学務担当、保健給食担当	
教育総務課	庶務班、施設管理班		教育指導課		
学校教育課	学務班、保健給食班		教育研究所	(教育支援教室「いずみ」)	
教育指導課			生涯学習課	生涯学習担当、文化財担当、公民館担当	
教育研究所	(適応指導教室「いずみ」)			(公民館)(桜土手古墳展示館)	
生涯学習部				(宮永岳彦記念美術館)(市史資料室)	
生涯学習課	生涯学習班、文化財班		図書館	庶務奉仕担当	
	(公民館)(桜土手古墳展示館)		○平成29年4月1日		
	(なでしこ会館)(曾屋ふれあい会館)		教育部		
	(宮永岳彦記念美術館)(市史資料室)		教育総務課	庶務担当、施設管理担当、複合施設推進担当	
スポーツ振興課	スポーツ振興班 *施設管理担当技幹		学校教育課	学務担当、保健給食担当	
	(中央運動公園)(総合体育館)		教育指導課		
	(中央子ども公園)(立野緑地庭球場)		教育研究所	(教育支援教室「いずみ」)	
	(おおね公園)(サンライフ鶴巻)		○平成30年4月1日		
	(スポーツ広場)		教育部		
図書館	庶務奉仕班		教育総務課	庶務担当、施設管理担当	
○平成23年4月1日			学校教育課	学務担当、保健給食担当	
教育部			教育指導課		
教育総務課	庶務班、施設管理班		教育研究所	(教育支援教室「いずみ」)	
学校教育課	学務班、保健給食班			(自立支援教室「つばさ」)	
教育指導課			○平成31年4月1日		
教育研究所	(適応指導教室「いずみ」)		教育部		
生涯学習課	生涯学習班、文化財班		教育総務課	教育総務担当、施設管理担当	
	(公民館)(桜土手古墳展示館)		学校教育課	学務担当、保健給食担当、中学校給食担当	
	(なでしこ会館)(曾屋ふれあい会館)		教職員課	教職員担当	
	(宮永岳彦記念美術館)(市史資料室)		教育指導課	学習支援担当、教育支援担当	
図書館	庶務奉仕班		教育研究所	教育研究担当	
○平成25年4月1日				(教育支援教室「いずみ」)	
教育部				(自立支援教室「つばさ」)	
教育総務課	庶務班、施設管理班		○令和2年4月1日		
学校教育課	学務班、保健給食班		教育部		
教育指導課			教育総務課	教育総務担当、施設管理担当	
教育研究所	(教育支援教室「いずみ」)		学校教育課	学務担当、保健給食担当、中学校給食担当	
生涯学習課	生涯学習班、文化財班		教職員課	教職員担当	
	(公民館)(桜土手古墳展示館)		教育指導課	学習支援担当、教育支援担当	
	(曾屋ふれあい会館)		教育研究所	教育研究担当	
	(宮永岳彦記念美術館)(市史資料室)			(教育支援教室「いずみ」)	
図書館	庶務奉仕班			(自立支援教室「つばさ」)	
○平成27年4月1日			○令和3年4月1日		
教育部			教育部		
教育総務課	庶務担当、施設管理担当、複合施設推進担当		教育総務課	教育総務担当、施設管理担当	
学校教育課	学務担当、保健給食担当		学校教育課	学務保健担当、学校ICT推進担当、	
教育指導課				学校給食担当	
教育研究所	(教育支援教室「いずみ」)		教職員課	教職員担当	
生涯学習課	生涯学習担当、文化財担当		教育指導課	学習支援担当、教育支援担当	
	(公民館)(桜土手古墳展示館)		教育研究所	教育研究担当	
	(宮永岳彦記念美術館)(市史資料室)			(教育支援教室「いずみ」)	
図書館	庶務奉仕担当			(自立支援教室「つばさ」)	
			○令和4年4月1日		
			教育部		
			教育総務課	教育総務担当、施設管理担当	
			学校教育課	学務保健担当、学校ICT推進担当、	

	学校給食担当（学校給食センター）
教職員課	教職員担当
教育指導課	学習支援担当、教育支援担当
教育研究所	教育研究担当 （教育支援教室「いずみ」） （自立支援教室「つばさ」）

## V 教育のあゆみ

年 号	月	主 な こ と が ら
昭和30年(1955年)	1月 4月	市制を施行 北幼稚園を開園
昭和31年(1956年)	5月 8月 10月	東幼稚園を開園 北中学校に体育館完成 本町中学校に新校舎完成
昭和32年(1957年)	4月	大根幼稚園を開園
昭和34年(1959年)	4月	大根中学校に体育館完成
昭和36年(1961年)	4月	南中学校に体育館完成
昭和38年(1963年)	4月 11月	上幼稚園を開園 南小学校で完全給食を実施（市内全小学校で完全給食を開始）
昭和39年(1964年)	1月 4月 9月	西小学校に講堂完成 東海大学湘南校舎が開校 米国テキサス州パサデナ市との姉妹都市提携
昭和40年(1965年)	3月 12月	東中学校に体育館完成 市重要文化財に石造六地藏尊像を指定
昭和41年(1966年)	3月 5月	市重要文化財に薬師如来像ほか7点を指定 上公民館を開館
昭和42年(1967年)	4月	西幼稚園を開園（全小学校区単位に市立幼稚園を設置） 県立秦野技術高等学校が開校
昭和43年(1968年)	3月 7月	市重要文化財に米倉丹後守一族の墓を指定 西中学校・南小学校にプール完成
昭和44年(1969年)	2月 7月 10月 10月	西中学校に体育館完成 本町中学校・大根中学校にプール完成 新市庁舎が完成 秦野市民憲章を制定
昭和45年(1970年)	3月 4月 5月 7月 12月	東幼稚園に新園舎完成 秦野市教育研究所を設置 南公民館を新築開館 南中学校・東中学校にプール完成 図書館が寿町に新築移転
昭和46年(1971年)	2月 7月	北小学校・西小学校に新校舎完成 上小学校にプール完成 市重要文化財に聖観音菩薩像ほか7点を指定
昭和47年(1972年)	9月 12月	「鳥もすめる環境都市宣言」を決議 ひろはた幼稚園を開園 市重要文化財に桜土手古墳群を指定
昭和48年(1973年)	3月 4月 10月 12月	大根小学校に新校舎完成 みどり幼稚園を開園 西公民館を新築開館 上智短期大学が開校 本町小学校創立100周年記念式典を開催 財団法人秦野市学校建設公社を設立



年 号	月	主 な こ と が ら
昭和49年(1974年)	4月	北幼稚園に新園舎完成 宝蓮寺(蓑毛)大日如来坐像が県重要文化財に指定 西中学校に新校舎完成 東幼稚園に新園舎完成
昭和50年(1975年)	4月	広畑小学校・渋沢小学校を開校 すえひろ幼稚園を開園 北公民館を新築開館
	7月	広畑小学校・渋沢小学校にプール完成
	8月	市重要文化財に百八松明及び二子塚古墳を指定
昭和51年(1976年)	3月	渋沢小学校に体育館完成 西幼稚園に新園舎完成 北小学校に新校舎完成 広畑小学校に体育館完成
	4月	しぶさわ幼稚園を開園
昭和52年(1977年)	4月	大根幼稚園に新園舎完成 末広小学校を開校 青少年相談室を設置
	7月	末広小学校にプール完成
	10月	第1号子供広報を発行
	10月	第1回子供祭を開催
昭和53年(1978年)	3月	大根小学校・渋沢小学校・西小学校に新校舎完成
昭和54年(1979年)	2月	大根小学校に新体育館完成
	3月	南小学校・南中学校に新校舎完成 市指定重要文化財に極楽寺の十一面観音像を指定
	4月	大根公民館を新築開館
	5月	北小学校創立100周年記念式典を開催
		上幼稚園に新園舎完成
	10月	中央運動公園が完成
昭和55年(1980年)	4月	東小学校に体育館完成
	5月	姉妹都市パサデナ親善使節団が秦野を訪問
	11月	文化会館が開館
昭和56年(1981年)	1月	県立秦野南が丘高等学校が開校
	4月	本町小学校・末広小学校に新校舎完成 本町小学校・南小学校・上小学校に体育館完成 東公民館を新築開館
昭和57年(1982年)	4月	南が丘小学校・堀川小学校・南が丘中学校を開校 みなみがおか幼稚園・ほりかわ幼稚園を開園
昭和58年(1983年)	1月	秦野市と東海大学との提携事業を開始
	4月	郷土出身の歌人前田夕暮の生誕100年記念事業を開催 鶴巻小学校を開校 つるまきだい幼稚園を開園
	8月	下大槻二子塚古墳が県指定史跡に指定
昭和59年(1984年)	4月	渋沢中学校を開校
	6月	第1回丹沢音楽祭を開催
	10月	長野県諏訪市と姉妹都市提携

年 号	月	主 な こ と が ら
昭和60年(1985年)	1月 3月 4月 11月 12月	「秦野盆地湧水群」が環境庁「全国名水百選」に選定 渋沢中学校に体育館完成 本町幼稚園に新園舎完成 本町中学校が第34回全国小中学校新聞コンクール最優秀校を受賞 東中学校に新校舎完成 図書館を新築開館 第1回秦野青少年音楽祭を開催
昭和61年(1986年)	3月 4月	北中学校に体育館完成 「秦野市平和都市宣言」を決議 鶴巻中学校を開校・本町中学校に新校舎完成 北中学校に体育館完成
昭和62年(1987年)	3月 4月	鶴巻中学校に体育館完成 県立秦野曾屋高等学校が開校 本町中学校・大根中学校に新校舎完成
昭和63年(1988年)	4月 11月	本町小学校・北中学校に新校舎完成 第1回はだの子ども野外造形展を開催
平成2年(1990年)	11月	桜土手古墳展示館を開館
平成3年(1991年)	1月 4月 8月	鶴巻公民館を開館 公立幼稚園が全園専任園長となる 上小学校、東小学校に新校舎完成 「子ども平和宣言」を起草
平成4年(1992年)	4月 5月 9月 10月 11月	下大槻東開戸遺跡から国内最大級のこはく大珠を発見 全国野鳥保護のつどい記念式典を開催 学校週5日制による初の土曜休業日 南小学校創立100周年記念式典を開催 3市2町(平塚市、伊勢原市、大磯町、二宮町) 公立図書館広域利用の開始
平成5年(1993年)	4月 10月	末広小学校に通級指導教室「ことばの教室」を設置 上公民館を新築開館 大根中学校に新体育館完成 図書館と東海大学附属図書館との蔵書検索ネットワークを開設 秦野市・東海大学提携10周年記念事業を開催
平成6年(1994年)	3月 3月	県央地区8市1町1村(相模原市、厚木市、綾瀬市、海老名市、座間市、大和市、愛川町、清川村) 公立図書館広域利用の開始 南幼稚園の新園舎完成
平成7年(1995年)	3月 4月 7月	北小学校に新体育館完成 教育支援事業「いずみ」を開始 渋沢公民館を開館 市制施行40周年記念「宮永岳彦展」を開催
平成8年(1996年)	4月 6月 7月	本町公民館を開館 秦野市総合体育館が開館 東小学校にプール完成 第1回秦野市子ども人権委員会を開催
平成9年(1997年)	2月 4月 6月 7月 8月	「はだの子ども人権宣言」を起草 南が丘公民館を開館 1市2町(中井町、大井町) 公立図書館広域利用の開始 北小学校が緑化推進運動功労者として内閣総理大臣賞を受賞 はだの子ども議会を開催

年 号	月	主 な こ と が ら
平成10年(1998年)	3月 4月 10月	公民館や文化会館、体育館などの施設予約システムを開始 西小学校に通級指導教室「ことばの教室」を設置 第53回国民体育大会秋季大会で卓球・山岳競技を開催
平成11年(1999年)	5月 5月 9月 10月	上小学校が愛鳥週間全国野鳥保護のつどい環境庁長官賞を受賞 義太夫節浄瑠璃の竹本駒之助氏が重要無形文化財保持者(人間国宝)に選定 本町中学校に新体育館完成 みどり幼稚園に鈴張保育園を開園し、幼保施設を一体化
平成12年(2000年)	3月 4月 6月 7月 10月	北公民館を新築開館 南中学校に新体育館完成 本町小学校に新プール完成 公民館や総合体育館などで通年開館 西公民館が「優良公民館文部大臣表彰」を受賞
平成13年(2001年)	1月 2月 7月 10月	松田町との公立図書館広域利用の開始 東田原中丸遺跡の発掘見学会を開催 西小学校に新体育館完成 東海大学海洋調査船「望星丸」による青少年洋上体験研修を実施 鶴巻温泉弘法の里湯・宮永岳彦記念美術館が開館 上小学校と上幼稚園PTAがリサイクル推進協議会から全国表彰を受賞
平成14年(2002年)	4月 7月 12月	学校完全週5日制を開始 東海大学海洋調査船「望星丸」で中学生洋上体験を実施 戸川、山ノ神、猿渡の各堰堤が国登録有形文化財に指定
平成15年(2003年)	2月 9月 10月	平沢同明遺跡の弥生前期壺型土器が県重要文化財に指定 小学校給食の食器をすべて強化磁器に切り替え 小・中学校の快適トイレ整備事業が完了 北公民館が「優良公民館文部科学大臣表彰」を受賞
平成16年(2004年)	1月 2月 4月 10月	秦野市教育史第1巻近代史料編を刊行 インターネットによる公共施設予約を開始 研究推進校として大根・広畑・鶴巻小学校で2学期制を導入 ひろはた幼稚園に広畑保育園が移転し、幼保施設を一体化 東公民館が「優良公民館文部科学大臣表彰」を受賞
平成17年(2005年)	1月 2月 7月 9月 10月 11月 12月	市制施行50周年 堀川公民館を開館 公民館などの施設利用を有料化 本町小学校・堀川小学校で給食調理民間委託を開始 市制施行50周年記念「子どもの歌With you ありがとう」が完成 大韓民国京畿道坡州市と友好都市提携 南公民館が「優良公民館文部科学大臣表彰」を受賞 市制施行50周年記念「波多野氏物語」を開催 市制施行50周年記念「はだの丹沢水無川マラソン」を開催
平成18年(2006年)	6月 10月	大根中学校・西中学校で学校業務員民間委託を開始 適応指導教室「いずみ」をなでしこ会館に移転 鶴巻公民館が「優良公民館文部科学大臣表彰」を受賞
平成19年(2007年)	7月 10月	表丹沢野外活動センターが開館 すえひろ幼稚園に本町保育園、つるまきだい幼稚園に鶴巻保育園が移転し、幼保施設を一体化 南が丘公民館が「優良公民館文部科学大臣表彰」を受賞

年 号	月	主 な こ と が ら
平成20年(2008年)	2月 4月 8月 10月 12月	市無形民俗文化財に相模のささら踊りを指定 幼稚園と保育園の一体化施設(4園)が「認定こども園」となる 本町小学校及び渋沢小学校に通級指導教室「まなびの教室」を設置 市重要文化財に宝蓮寺・大日堂の二王立像を指定 「秦野市平和の日」を制定 大根公民館が「優良公民館文部大臣表彰」を受賞 図書館で「ブックスタート」を開始
平成21年(2009年)	2月 3月 4月 10月	東中学校に新体育館完成 秦野市教育委員会教育目標を制定 2市2町(南足柄市、山北町、開成町)公立図書館広域利用の開始 上公民館が文部科学省の全国優良公民館表彰を受賞
平成22年(2010年)	5月 7月 11月	県立秦野戸川公園で第61回全国植樹祭を開催 二子塚古墳で銀装圭頭大刀を発見 渋沢公民館が「優良公民館文部科学大臣表彰」を受賞
平成23年(2011年)	3月 4月 8月 11月	秦野市教育振興基本計画「はだの教育プラン」(平成23~27年度)を策定 秦野市生涯学習推進計画(平成23~27年度)を策定 幼小中一貫教育推進施策を開始 公立幼稚園あり方検討委員会を設置 学校施設等の空間放射線量測定を開始 本町公民館が「優良公民館文部科学大臣表彰」を受賞
平成24年(2012年)	2月 6月 7月 10月 11月	東日本大震災を教訓に「園校における地震災害対応ガイド」を作成 学校給食の放射能濃度測定を開始 学校警察連携協定を締結 本町中学校に新校舎完成 渋沢小学校耐震補強工事完成によって本市学校施設の耐震化を完了 東公民館にエレベーター設置 堀川公民館が「優良公民館文部科学大臣表彰」を受賞
平成25年(2013年)	3月 4月 9月 10月	なでしこ会館を廃館 県立西部総合職業技術校(かなテクカレッジ西部)が開校 市史資料室を桜土手古墳展示館に移転 市重要文化財に二子塚古墳から出土した銀装圭頭太刀を指定 第19回全国報徳サミット秦野市大会を開催
平成26年(2014年)	1月 4月 7月 9月 11月	(財)秦野市学校建設公社を(一財)秦野市学校保全公社に移行 姉妹都市提携50周年を記念し姉妹都市バサデナ市親善訪問団が訪問 小中学校・公民館の電力調達を特定規模電気事業者(PPS)に変更 全中学校の普通教室等に空調設備を設置 全中学校に防犯カメラを完備 いじめゼロを目指した中学校区ごとの標語とシンボルマークを作成
平成27年(2015年)	1月 2月 3月 5月 6月 8月 10月	市制施行60周年 北小学校・鶴巻小学校に太陽光発電と蓄電システムを設置 全小学校普通教室等に空調設備を設置 しぶさわ幼稚園が早寝早起き朝ごはん運動で文部科学大臣表彰を受賞 いじめ防止基本方針を策定 曾屋ふれあい会館を廃館 秦野市総合教育会議を設置 市重要文化財に鶴巻下部大山灯籠行事を指定 いじめ問題対策調査委員会条例及びいじめ問題再調査委員会条例を制定 いじめ問題対策調査委員会を設置 本町幼稚園創立100周年記念式典を開催

年 号	月	主 な こ と が ら	
平成27年(2015年)	11月	市制施行60周年記念「はだの子ども議会」を開催し、「スマートフォン、携帯電話などに関する決議」を採択 全小中学校に校務支援ソフトを導入 全小学校に防犯カメラを設置	
	12月	市制施行60周年記念「大津雲山展」を開催	
平成28年(2016年)	1月	秦野市公立幼稚園運営・配置実施計画を策定	
	2月	総合教育会議で秦野市教育大綱を策定	
	3月	秦野市教育振興基本計画「はだのわくわく教育プラン」(平成28～32年度)を策定 秦野市生涯学習推進計画(平成28～32年度)を策定 秦野よむよむプラン2016(秦野市立図書館基本計画)を策定	
	4月	末広小学校に県立秦野養護学校末広校舎小中学部が開校 幼稚園型一時預かり事業を全公立幼稚園で実施 しぶさわ幼稚園・渋沢保育園がしぶさわこども園に移行 教育庁舎が開庁	
	6月	図書館開館時間を延長(土、日曜日午後7時まで) 西中学校を第1号のコミュニティ・スクールに指定	
	7月	いじめを考える児童生徒委員会において「はだのっ子 SOSカード」を作成し、全児童・生徒に配布	
	8月	上幼稚園を上小学校校舎内に移転し、園児への給食提供を開始	
平成29年(2017年)	6月	堀川小学校をコミュニティ・スクールに指定 宇山商事店舗兼主屋が国登録有形文化財(建造物)に登録 幼稚園の年少クラス及び預かり保育室等に空調設備を設置	
	8月	全小学校に大型テレビモニターを設置	
	9月	全小学校にタブレット端末を設置	
	10月	西幼稚園創立50周年記念式典を開催 曾屋水道が国登録記念物に、五十嵐商店店舗兼主屋及び蓑毛大日堂・蓑毛地藏堂・蓑毛不動堂・蓑毛大日堂仁王門が国登録有形文化財(建造物)に登録 図書館視聴覚室の一般開放(有料)を開始	
	11月	図書館会議室を改修し、はだの浮世絵ギャラリーがオープン	
	平成30年(2018年)	3月	学校における働き方改革に伴い学校業務改善方針を策定
		4月	西小学校をコミュニティ・スクールに指定 訪問型個別支援事業「つばさ」を開始 渋沢中学校に通級指導教室を設置 学校事務の共同実施制度を導入
		6月	渋沢中学校をコミュニティ・スクールに指定 幼稚園の年長クラスに空調設備を設置 秦野市立中学校給食基本方針の策定
		7月	いじめ防止基本方針を改定 中学校部活動ガイドラインを策定
		8月	全中学校にタブレット端末及び大型テレビモニターを設置 全小・中学校で学校閉庁日を設定 市重要文化財に東光寺薬師堂山門を指定
		平成31年(2019年) 令和元年	3月
4月			みなみがおか幼稚園を公私連携幼保連携型認定こども園へ移行 大根小学校に通級指導教室「まなびの教室」を設置 秦野市立中学校給食基本計画の策定
5月			小中一貫特別支援教育担当者研修の見直し
7月	民間の保育園等への巡回相談及び保育教諭向け研修会の開催		
8月	南が丘小中学校をコミュニティ・スクールに指定 上小学校をコミュニティ・スクールに指定		
10月	幼児教育・保育の無償化の実施		
12月	中学校給食受注業者決定(基本協定の締結)		

年 号	月	主 な こ と が ら	
令和2年(2020年)	1月	中学校区ごとの全国学力・学習状況調査結果分析	
	2月	一貫教育の視点による家庭学習ノートの作成	
	3月	東光寺の市指定重要文化財である木造薬師如来像が県重要文化財に指定 園・小・中学校、コロナによる臨時休校	
	4月	西小学校創立100周年記念『歴史の門』を設置 上小学校の小規模特認校制度開始 小学校に勤務する学校司書の勤務を各校週2回から週3回に拡充 旧芦川家住宅主屋(緑水庵)が国登録有形文化財(建造物)に登録	
	8月	西中学校に新体育館完成	
	9月	西公民館オープン	
	10月	渋沢中学校、鶴巻中学校にエレベーター設置	
	11月	北中学校、南が丘中学校にエレベーター設置 開館30周年を迎えた桜土手古墳展示館が『はだの歴史博物館』としてリニューアルオープン	
	12月	全小中学校児童生徒に一人1台の学習用端末(Chromebook)を整備 東門戸遺跡出土琥珀大珠2点・翡翠大珠1点が市指定重要文化財に指定	
	令和3年(2021年)	3月	秦野市教育振興基本計画(令和3～7年度)を策定 秦野市生涯学習推進計画(令和3～7年度)を策定 秦野市幼児教育・保育環境整備計画(令和3～7年度)を策定 秦野よむよむプラン2021(秦野市立図書館基本計画・後期計画)を策定 「震生湖」が国登録記念物(動物、植物及び地質鉱物関係)に登録
		4月	図書館が雑誌スポンサー制度を導入 西小学校創立100周年記念『歴史の門』を設置 「GIGAスクール攻略リーフレット」の作成配付 小中一体型コミュニティ・スクールを設置拡充(東中学校区、渋沢中学校区)
		7月	市内中学生より秦野市学校給食センターの愛称を募集「はだのっ子キッチン」と命名 各家庭へ「ICTを活用した家庭学習の手引き」の作成配付
8月		秦野市農業協同組合と「秦野市と秦野市農業協同組合との中学校給食における 地場産品の活用に関する協定書」を締結 本町中学校エレベーター補強改修工事完了	
9月		秦野市学校給食センター完成	
10月		南中学校、東中学校、大根中学校、西中学校にエレベーターを設置	
11月		中学校完全給食提供開始に向けた学校配膳シミュレーション(2回)を実施	
12月		中学校完全給食提供開始 中学校給食費の公会計制度の導入	
令和4年(2022年)		3月	一貫教育の視点による家庭学習ノート(園児向け)の作成と活用 小中学校のトイレ快適化第二次整備事業が完了
		4月	大根幼稚園をひろはたこども園に一体化 小学校給食費の公会計化への移行

## 秦 野 市 民 憲 章

わたくしたち秦野市民は、丹沢の美しい自然のもとで、このまちの限りない発展に願いをこめ、ここに市民憲章を定めます。

- 1 平和を愛する市民のまち、それは私たちの誇りです。
- 1 きれいな水とすがすがしい空気、それは私たちのいのちです。
- 1 健康ではたらき若さあふれるまち、それは私たちのねがいです。
- 1 市民のための豊かな文化、それは私たちののぞみです。
- 1 みんなの発言で住みよいまちを、それは私たちのちかいです。

この市民憲章は秦野市の発展を願って昭和 44 年 10 月 1 日に制定したものです

## *The Citizens' Charter of Hadano*

*This city, in which all of the citizens love peace, is our pride.*

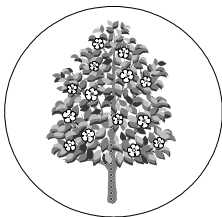
*This city, full of clean water and refreshing air, is our life.*

*This city, in which all of the citizens work healthfully and vigorously, is our aspiration.*

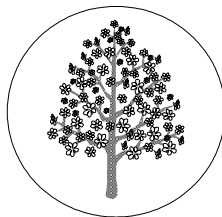
*This city, in which all of the citizens create a rich culture, is our hope.*

*We pledge that our will be full of democratic spirit.*

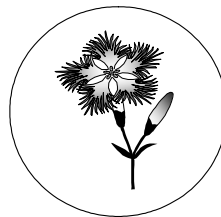
**WE ENACTED THIS CITIZENS' CHARTER ON OCTOBER 1<sup>st</sup>, 1969**



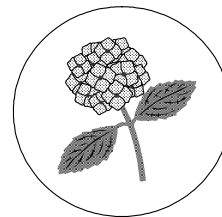
市の木「さざんか」  
City Tree  
"The Sasangu"



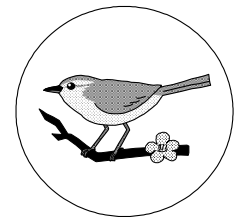
市の木「こぶし」  
City Tree  
"The Magnolia"



市の花「なでしこ」  
City Flower  
"The Wild Pink"



市の花「あじさい」  
City Flower  
"The Hydrangea"



市の鳥「うぐいす」  
City Bird  
"The Bush Warbler"

# 秦野市平和都市宣言

私たち秦野市民は、平和への限りない願いを込めて  
「平和を愛する市民のまち、それは私たちの誇りです」と市民憲章に定めた。  
私たちの責務は、この精神にのっとり永遠の平和を希求し、  
愛する郷土を守り次代へ引き続いていくことである。  
しかし、武力紛争は世界各国で絶え間なく続き、際限のない軍備拡大と核兵器の増強は、  
人類の生存に深刻な脅威を与えている。  
世界の恒久平和は、すべての人々の切なる願いである。  
私たち秦野市民は、国際平和年に当たり非核三原則を堅持するとともに、  
永久の平和とあらゆる国のあらゆる核兵器の廃絶を願い、  
ここに「平和都市」を宣言する。

昭和61年3月27日

## *Declaration of Hadano As a City of Peace*

*We, the citizens of Hadano with unceasing hope for peace have appended the following to our citizen charter:  
“We take pride in our city of peace loving citizens.”*

*Our responsibility is to seek for everlasting peace with firm commitment and to continue to protect the land we love for our future generations.*

*However, military warfare continues to break out in various areas around the world, and limitless build-up of military strength and nuclear weapons pose a serious threat to the existence of mankind.*

*Eternal peace to reign throughout the world is the sincere hope of each and every person.*

*We, the citizens of Hadano, in this International Year of Peace, firmly uphold the three principles of anti-nuclear weapons, and moreover, hope for the abolishment of all forms of nuclear weapons in all countries.*

*In hopes of maintaining peace forever in this world, we hereby declare Hadano City, a “City of Peace.”*

March 27th, 1986



## 子ども平和宣言

わたしたちの住む秦野は、豊かなみどりと自然に囲まれた街であり、姉妹都市パサディナをはじめとした諸外国との文化交流も盛んに行われています。

このような環境の中で、わたしたちは、豊かな自然を大切に守り、それぞれの国の文化を尊重しあいながら、「美しい秦野」「平和な世界」を築き上げることを願い、ここに子ども平和宣言を發表します。

- 1 わたしたちは、世界の人々と手をつなぎ、仲よく楽しい社会をつくれます。
- 1 わたしたちは、物の尊さを自覚し、むだをなくすよう努力します。
- 1 わたしたちは、恵まれた自然を大切にし、きれいで住みよいまちづくりに努力します。
- 1 わたしたちは、世界中にだれもが安心してすごせる社会をのぞみます。

1991年8月4日

親と子の平和のつどいで発表 市内13小学校の児童代表により起草

## 鳥もすすめる環境都市宣言

わたくしたち秦野市民は、きれいな水とすがすがしい空気の中で、  
緑と花に親しみ、鳥もさえずる豊かなくらしと快適な生活環境を守るため、  
『鳥もすすめる環境都市』宣言をします。

昭和47年9月29日

### *Declaration of Hadano*

#### *As a City of an Environmental Protection City*

**We, the citizens of Hadano, love the greenery and flowers of our city,  
blessed with clean water and refreshing air.**

**In order to protect this rich and harmonious environment  
where the singing of birds too, can be enjoyed,  
we hereby declare Hadano city, an "Environmental Protection City."**

September 29th, 1972

## はだの子ども人権宣言

～私たちの未来を私たちの手で～

明るく楽しい生活を送りたい、これは私たちみんなの願いです。

あなたは知っていますか。

あなたのまわりの仲間には、いいところがたくさんあることを。

そして仲間一人ひとりが違ったいいところをもっていることを。

だからこそ、一人ひとりを大切にしたいです。

だからこそ、「いじめ」は絶対に許せないのです。

そして、みんなで「明るく楽しい生活」を築きたいのです。

私たち秦野市の小・中学生は、話し合い、協力して、私たちにできることから取り組もうと思います。

私たちは、いじめを絶対に許しません

☆感じとろう！ あなたにとってはささいなことでも、相手にとっては・・・？

☆考えよう！ 相手の気持ち、相手の立場になって。

☆勇気をもとう！ 一人の小さな声でも、みんなの大きな声に。

☆うちあけよう！ 悩み、苦しみを友だちに、先生に、家の人に。

あなたも、みんなも輝く仲間づくりをしよう

☆笑顔で明るく気持ちよく、人と接しよう！

☆たった一人の意見でも、みんなでよく聞き考え、大切にしよう！

☆喜び、悲しみ、悩みを語り合える友だちになろう！

☆見方、考え方など、自分との違いを認め合おう！

力を合わせ、すばらしい未来を築いていこう

☆いじめのない明るく楽しい学校生活にするために、

学級会や児童会・生徒会で話し合おう！ 取り組もう！

☆あなたにできることを、自分で考え、実行しよう！

あなたは気づいていますか。

あなた自身にもいいところがたくさんあることを。

そして、あなたの思いやりのある言葉や行動が、まわりの仲間たちを勇気づけることを。

さあ、みんなが手をつないで語り合いましょう。

明るく楽しい生活を送るためには、今何ができるのかを。

そして、取り組みましょう。あなたができることから。

それが、一人ひとりを大切にしたい、私たちの未来を築く第一歩となるのです。

それが、世界中のすべての子どもたちと手をつないで、私たちの未来を築く第一歩となるのです。

1997. 2. 21

秦野市子ども人権委員会

秦野市立各小学校児童会

秦野市立各中学校生徒会

<おとなの皆さんへ>

私たち秦野市の小・中学生は、明るく楽しい生活にするために、一生懸命に考えました。

そして「はだの子ども人権宣言～私たちの未来を私たちの手で～」を作りました。

その実現のために力を合わせて努力してゆきたいと思っています。そこで大人の皆さんにお願いがあります。

私たちの話や相談に、じっくりと耳を傾けて聴いてほしいのです。

私たちを、じっくりと見つめて受けとめてほしいのです。

そして、私たちの取り組みを見守ってほしいのです。





---

秦野の教育（令和4年度）

令和4年6月発行

編集・発行 秦野市教育委員会

秦野市桜町1-3-2

電話 0463-84-2783

<http://www.city.hadano.kanagawa.jp/>

---